

取扱説明書

デジタルコードレス電話機「LS1」

L.モード **対応**



技術基準適合認定品
デジタルコードレスTEL<LS1>

このたびは、デジタルコードレス電話機「LS1」
をお買い上げいただきまして、まことにありが
とうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読み
のうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも
手もとにおいてお使いください。



ニッケル水素電池のリサイクル
にご協力ください。

NTT

1 お使いに
なる前に

2 電話をかける
受ける

3 内線電話
として使う

4 L.モードを
利用するには

5 電話番号や名前
を登録して使う

6 より便利に
使う

7 付
録

安全にお使いいただくために 必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本書の説明用画面の内容（コンテンツ（番組）やメッセージの内容、URL など）は架空のものです。実際とは異なる場合がありますのでご了承ください。
- コンテンツ（番組）やインターネット上のホームページ（インターネットホームページ）の内容は一般に著作権法で保護されています。これらのコンテンツ（番組）やインターネットホームページから本商品に取り込んだ文章や画像などのデータを、個人として楽しむ以外に、著作権者の許可なく一部あるいは全部をそのまま、または改変して販売、再配布することはできません。
- 本商品に保存されている内容（メール、メッセージ、画面メモ）やBookmarkなどの登録内容は、電池パックの電池残量がなくなっても保存されています。しかし、本商品の故障、修理やその他の取扱いによって消失する場合がありますので、登録内容や重要な内容は控えをとっておくことをおすすめします。万一、保存されている内容や登録した内容が消失した場合、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容につきましては万全を期していますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお申しつけください。
- 本書および外観の内容について予告なしに変更することがあります。
- 米国特許第4,558,302号および対応外国特許に基づくライセンスを取得しております。



お知らせ

- この取扱説明書においては『デジタルコードレス電話機「LS1」』を「本電話機」と表示させていただいております。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために 必ずお読みください

⚠ 危険

- 充電は、本電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。
電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。
電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。
電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
 - 火の中や水の中に投入したり、加熱しない
 - 直接はんだ付けしない
 - 赤（プラス）と黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない
 - 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードをはさまない
 - 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない
 - 水や海水につけたり、ぬらさない
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

⚠ 危険

- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
本電話機のときは電池パックを取り外し、充電器のときは電源アダプタをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから当社のサービス取扱所へご連絡ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、本電話機のときは電池パックを取り外し、充電器のときは電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、本電話機のときは電池パックを取り外し、充電器のときは電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

- すきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。
万一、異物が入った場合は、本電話機の場合は電池パックを取り外し、充電器の場合は電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本電話機を分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所へご依頼ください。
本電話機は、総務省の技術基準に適合したものです。内部を改造したり、外部にアンテナを取り付けて電波を強くすることなどは、感電や故障の原因となるだけでなく、法律で禁じられています。
- 本電話機のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
- AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

- 電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。
電源アダプタコードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器は、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
- めれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。
- めれた手で本電話機を操作しないでください。
感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。
また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検・清掃をしてください。
ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

安全にお使いいただくために 必ずお読みください

⚠ 警告

- 本電話機は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置、および近くで使用しないでください。
 - 電子機器が誤動作したりするなどの原因となることがあります。
 - 使用を制限された場所では使用しないでください。

例：医療用電子機器など

- 航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源をお切りください。電子機器や医療用機器に悪影響を与え、事故の原因となることがあります。

- 本電話機をねじったり、重いものを乗せたり、(ポケットに入れたままイスなどに)強く押しつけたりして、圧迫しないでください。
破損して、火災・けが・やけどの原因となることがあります。

- 電源アダプタは、付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

- 電源アダプタをコンセントに差し込んでおくと振動でゆるみ、すきまができる場合があります。そのすきまにピンなどが入り込むと短絡して、火災・感電の原因となることがあります。
コンセントと電源アダプタの間にすきまができていないか、定期的に点検してください。

- 点検・清掃(お手入れ)は、必ず電源アダプタをコンセントから抜いて始めてください。
また、水滴がついたときは、乾いた布でふき取ってください。感電・やけどの原因となることがあります。

- 歩行中に本電話機を絶対に操作しない(見ない)でください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。

⚠ 注意

お使いになる前に〔設置環境〕

- 直射日光の当たるところや、暖房設備、ボイラーなどのために著しく温度が上昇するところに置かないでください。
内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
また、本電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- ドアの近くやベニヤ板などの薄い板壁、ボード板(石膏板)などの壁に本電話機の充電器を取り付けしないでください。
振動や自らの重みで落下して、けがの原因となることがあります。
- 寒い場所や結露の発生しやすい場所に置かないでください。誤動作の原因となることがあります。

注意

お使いのとき

- 電源アダプタを抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。
電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。
雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。
- 本電話機や電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。
キャビネットや電源アダプタコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 長期不在時は、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。
また、本電話機の電池パックも取り出してください。
- 充電器の端子の上にピンなどの金属類を置かないでください。
発熱したり、やけどや故障の原因となることがあります。
- 本電話機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 小さなお子様が電池パックの交換を行わないようご注意ください



お願い

置き場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。
正常に動作しないことがあります。
- 高温、多湿、低温の場所には置かないでください。いつも良い条件でお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度5～35℃ 湿度45～85%
 - 温度が35℃のときは湿度70%以下、湿度が85%のときは温度30℃以下でご利用ください。
- 金属製家具などの近くは避けてください。
 - 電波が飛びにくくなります。
- 以下のようなところには置かないでください。
 - クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接当たる場所
 - ほこりや振動が多い場所
 - 換気の悪い場所
 - 揮発性可燃物やカーテンに近い場所
- 自動車やオートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

安全にお使いいただくために 必ずお読みください

お願い

置き場所について（続き）

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコンなど）
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。
（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
 - テレビ、ラジオなどに近くと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - 放送局や無線局などが近く雑音が大ききときは、本電話機の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎるときは本電話機が使用できないことがあります。
- 本電話機の設置場所等によっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみなどが発生する場合があります。
このような現象が本電話機の影響によると思われましたら、本電話機の電源アダプタをいったん抜いてください。
電源アダプタを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。
 - 本電話機をテレビなどから遠ざける。
 - 本電話機またはテレビなどの向きを変える。

お願い

- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
 - 他の電話機と内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。
- コードレス電話機を2台以上お使いになるときは、お互いの距離をとって設置してください。電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本電話機の寿命が短くなることがあります。

お願い

取り扱いについて

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本電話機の変色や変形の原因となることがあります。
汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となることがあります。
- 本電話機上に重い物をのせたりしないでください。
故障の原因となることがあります。
- コネクタに異物を差し込んだり、端子面を触らないでください。故障の原因となることがあります。
- 電源アダプタを抜いたままにしないでください。
本電話機が充電できません。
- 本電話機を汚れやすいところに置かないでください。



お願い

その他

- 本電話機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい電話機ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。

この点に十分配慮してご使用ください。

- INSナンバーディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「**発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン**」を尊重してご利用願います。

- 本電話機は、簡易生活防水が施されていません。以下のような使用はしないでください。

- 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
- 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- 受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- 本電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。

- 本電話機が静電気、電氣的ノイズを受けた場合、まれにディスプレイの表示内容に障害が出ることがあります。このときは、一度電源を切って再度電源を入れるか、または、電池パックを抜き差ししてみてください。

それでも正常に戻らない場合は故障ですので、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	0-1
目次	0-9
この取扱説明書の見かた	0-15

1章 お使いになる前に

特長	1-2
セットを確認してください	1-3
各部の名前	1-4
ディスプレイ表示の見かた	1-7
電池パックを充電する	1-8
電池パックの取り付けかた／取り外しかた	1-8
充電のしかた	1-10
電源を入れる／切る	1-12
基本的なボタン操作	1-13
マルチガイドボタンについて	1-13
操作ガイダンスについて	1-14
画面ナビゲーションについて	1-14
機能メニューの使いかた	1-15
機能メニューから機能を選ぶ	1-15
サブメニューについて	1-17
西暦・日付・時刻を合わせる	1-18
文字入力のしくみ	1-20
入力できる文字の種類	1-20
入力モードの種類と切り替え方法	1-21
文字の割り当て	1-22
いろいろな文字を入力する	1-24
漢字を入力する	1-24
ひらがなを入力する	1-25
カタカナを入力する	1-26
濁点（゜）や半濁点（ㇰ）をつける	1-26
英字を入力する	1-27
数字を入力する	1-27
記号を入力する（記号変換）	1-28
小文字に変換する	1-28
スペースを入力する	1-29
区点コードで漢字などを入力する	1-29
絵文字を入力する	1-30
メールアドレスやURLの一部を簡単に入力する（メールアドレス変換）	1-31
顔文字を入力する	1-32

文字を修正する	1-33
文字を追加する	1-33
文字を消去する	1-33
文字を変更する	1-33
カーソルより前または後の文字をまとめて消去する	1-34
文字をコピー（複写）／カット（移動）／ペースト（貼り付け）する	1-35

2章 電話をかける／受ける

電話をかける	2-2
同じ相手の方にかかけ直す（再ダイヤル）	2-3
再ダイヤルで電話をかける	2-3
再ダイヤルの電話番号を消去する	2-5
かかってきた電話を受ける	2-6
かかってきた電話の履歴を利用してかける	2-7
通話中に相手の方に待っていただく（保留）	2-9

3章 内線電話として使う

他の電話機とお話する（内線電話）	3-2
他の電話機を呼び出す	3-2
呼び出しを受ける	3-3
電話を取りつぐ（保留転送）	3-4
他の電話機に取りつぐ	3-4
取りつぎを受ける	3-4

4章 Lモードを利用するには

基本編

Lモードサービスとは	4-2
Lモードサービスのしくみ	4-2
利用できるサービスについて	4-4
マイアドレスの登録・変更について	4-7
迷惑メールの防止方法	4-10
Lモード利用時のディスプレイ表示	4-12
Lモード画面での操作	4-14
はじめてLモードを利用するとき	4-16
Lモードサービスを利用するまでの流れ	4-16
端末自動設定を行う	4-17
パスワードの登録・変更について	4-18
コンテンツ（番組）を表示する	4-20

目次

メールを作成して送信する	4-22
Sメールを作成して送信する	4-26
メールを読み出し、確認する	4-30
Sメールを読み出し、確認する	4-32

応用編

サイト画面での操作	4-34
サイト画面内の項目選択や文字入力	4-34
キャッシュに記憶されている画面への移動	4-37
URLを入力してホームページを見る	4-38
サイトなどを登録して素早く利用する (Bookmark)	4-40
Bookmarkに登録する	4-40
Bookmarkを使って接続する	4-41
Bookmarkのタイトルを編集する	4-42
Bookmarkを削除する	4-43
表示中の画面を登録する (画面メモ)	4-44
画面メモに登録する	4-44
画面メモを表示する	4-45
画面メモのタイトルを編集する	4-46
画面メモを保護／保護解除する	4-47
画面メモを削除する	4-48
マイメニューを利用する	4-49
マイメニューに登録する	4-49
マイメニューを使ってサイトに接続する	4-50
サイトなどの情報を読み直す	4-51
表示中のサイトなどのURLを確認する	4-52
回線切断後にオフラインで見る	4-53
画面内の電話番号やアドレス等を利用する	4-54
表示している画面から直接電話をかける (PHONE TO機能)	4-54
表示している画面から直接メールを作成する (MAIL TO機能)	4-55
ページ、メールに表示されたURLのページを表示する (WEB TO機能)	4-56
表示している画面から直接ファクスを受信する (FAX TO機能)	4-57
送信メールを表示する	4-58
送信メールについて	4-58
未送信メールを表示する	4-59
送信済みメールを表示する	4-60
送信済みSメールを表示する	4-61
未送信メールを一括送信する	4-62

受信メールを表示する	4-63
受信メールについて	4-63
受信メールを表示する	4-64
受信Sメールを表示する	4-65
メールに返事を出す（返信）	4-66
メールを他の方に転送する（フォワードメール）	4-67
メールを保護する	4-68
受信メールを保護する	4-68
送信済みメールを保護する	4-69
メールを削除する	4-70
1件ずつ削除する	4-70
全件まとめて削除する	4-71
メールの送信元や宛先を電話帳に登録する	4-72
メールの内容をコピーする	4-73
署名を利用して名前やメールアドレスなどを送信する	4-74
署名の登録／自動貼付設定を行う	4-74
送信メールに署名を貼付する	4-75
定型文を利用する	4-76
自作定型文に登録する	4-76
送信メールに定型文を入力する	4-78
サイトなどからメロディを入手する	4-79
メロディをダウンロードする	4-79
ダウンロードしたメロディを消去する	4-80
電話帳やBookmarkをアップロードする	4-81
電話帳やBookmarkをダウンロードする	4-82
自動的に切断されるまでの時間を設定する	4-83
待機画面に画面メモを表示する	4-84
待機画面画像に登録する	4-84
待機画面画像の登録を解除する	4-85
待機画面の画像表示を設定する	4-86
画像の表示方法を設定する	4-87
キャッシュの処理方法を設定する	4-88
FAX TO機能の動作を設定する	4-89
センタアクセス番号を確認する	4-90
ブラウザ&メールボード（別売）を利用する	4-91
ブラウザ&メールボードの接続のしかた	4-91

目次

5章 電話番号や名前を登録して使う

電話帳に登録する①～基本的な登録方法	5-2
電話帳登録の流れ	5-2
相手の方の名前を入力する	5-3
名前に「読み」を入力する	5-5
相手の方の電話番号を入力する	5-6
メールアドレスを入力する	5-7
電話帳に登録する	5-8
こんな表示が出たときは	5-9
電話帳の登録件数を確認する	5-9
電話帳に登録する②～リンク電話帳の登録	5-10
リンク電話帳について	5-10
リンク電話帳に登録する	5-11
電話帳を使って電話をかける	5-12
電話帳呼び出しと発信のしくみ	5-12
電話帳を呼び出す	5-14
電話帳を修正／変更する	5-15
電話番号やメールアドレスをコピーする	5-16
電話帳を消去する	5-17

6章 より便利に使う

受話音量を調節する	6-2
着信音の音量を変える	6-3
電話の着信音量を変える	6-3
メール通知音の音量を変える	6-4
着信音の音色を変える	6-5
電話の着信音色を変える	6-5
メール通知音の音色を変える	6-7
キー操作確認音を変える	6-8
指定の時刻にアラームでお知らせする	6-9
アラームに登録する	6-9
アラーム音色や音量を設定	6-11
アラームを解除／再設定する	6-13
アラームを消去する	6-15
アラーム設定時刻になると	6-16
特別番号を付加して電話をかける	6-17
特番ダイヤルを設定する	6-17
特番ダイヤルで電話をかける	6-17

電話帳に登録した番号をブッシュ信号としてまとめて送る	6-18
ディスプレイ照明の点灯時間を設定する	6-19
ディスプレイ表示の濃度を調整する	6-20
通話中に自分の声が反響しないようにする	6-21
クイック通話を解除する	6-22
各種機能の設定をリセットする	6-23
ドアホンに応答する	6-24
INSナンバー・ディスプレイを利用するには	6-25
電話がかかってきたとき	6-25
サービスを利用した便利な機能	6-26
電話がかかってきたときの表示例	6-27
ネーム・ディスプレイサービスを利用するには	6-28
電話がかかってきたとき	6-28
INSキャッチホン サービスを利用するには	6-29
INSメッセージ到着お知らせサービスを利用するには	6-30
サービスの概要	6-30
サービスご利用のための設定について	6-31

7章 付 録

壁に掛けて使用するとき	7-2
故障かな？と思ったら	7-3
こんな音が鳴ったら／停電になったときは	7-5
こんな表示が出たら	7-6
固定定型文一覧表	7-8
区点コード一覧表	7-9
絵文字一覧表	7-21
別売品・消耗品について	7-23
⑦ ボタンの機能一覧	7-24
索引	7-26
仕様	7-29
保守サービスのご案内	7-30

この取扱説明書の見かた

取扱説明書の構成

この取扱説明書は、次のような構成になっています。

1章 お使いになる 前に

お使いになるための準備と基本操作について説明しています。はじめてお使いになるときに、必ずお読みください。

2章 電話をかける／ 受ける

本電話機での電話のかけかた／受けかた、再ダイヤルや着信履歴など、便利なダイヤル方法について説明しています。

3章 内線電話 として使う

同じ接続装置や主電話機に登録した電話機との内線通話のしかた、電話の取りつき方法を説明しています。

4章 Lモードを 利用するには

「基本編」では、Lモードに関する基礎知識と基本的な操作方法を、「応用編」では便利な機能の使いかたを説明しています。

5章 電話番号や名前 を登録して使う

電話帳の登録方法や、電話帳を使った電話のかけかたについて説明しています。

6章 より便利に 使う

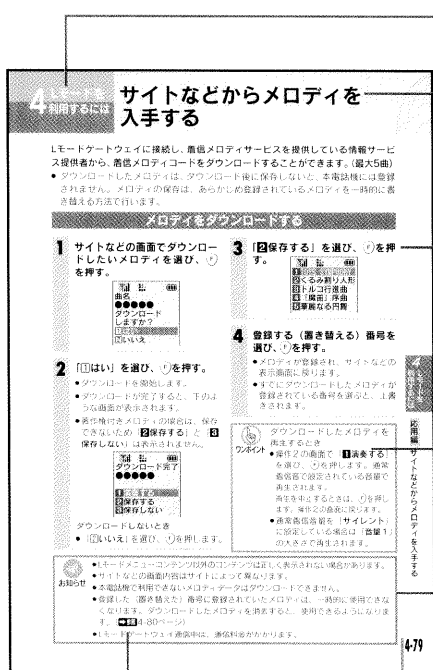
着信音の音量や音色の変更、アラーム設定など、便利な機能の使いかたを説明しています。

7章 付 録

故障かな？と思ったときの確認方法や各種一覧表など、お使いになる上での関連情報を紹介しています。

取扱説明書の誌面

この取扱説明書の誌面は、次のようになっています。



章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

機能操作

操作を順番に説明しています。

ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足事項を示します。

お願いまたはお知らせ

●お願い

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

●お知らせ

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

参照マーク ➡ 参照

関連する項目のあるページを示しています。

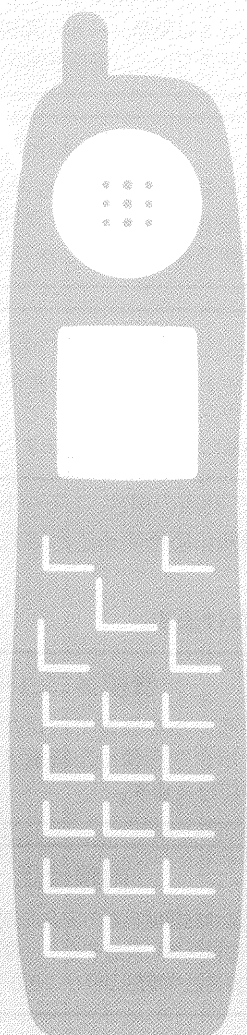
● ページ数の表記

章ごとのページ数になっています。(例：「4-79」→4章の79ページ)

ボタンの表記

[illegible]

お使いになる前に



1

章



特 長

■Lモードサービス

Lモードサービスを便利にご利用いただける機能を搭載しています。

- Lモードサービスをご利用になるには、当社との契約が必要です。
また、月額使用料がかかります。



ボタンで簡単に操作

① ボタンを押すだけで、Lモードが開始。マルチガイドボタンとの組み合わせで、情報検索も簡単に行えます。

INSメッセージ到着お知らせサービス

サービスを利用すると、Lモードゲートウェイに新着メールが蓄積されたとき、ディスプレイに着信通知を表示します。

電話帳でメールアドレスを管理

電話帳が、最大500件まで登録可能。メールアドレスも登録でき、簡単な操作でメールの宛先を指定できます。

Bookmark登録

よく利用するサイトなどをBookmarkに登録しておく、次回から簡単な操作で接続することができます。

画面メモ登録

表示中のページを画面メモとして登録できます。登録した画面メモ内の画像を待機画面に表示することもできます。

着信メロディ受信

サイトなどから最新の曲やお好みの曲をダウンロード（受信）して、本電話機の着信音にすることができます。（16和音対応）

- Lモードを利用する回線でINSキャッチホンをご利用の場合、Lモードゲートウェイ接続中の端末では、INSキャッチホンの着信通知に応答することはできません。

■コードレス電話機

コードレス電話機として、便利にお使いいただけます。

見やすいカラー表示

最大256色表示の見やすいカラー液晶ディスプレイを搭載。カラー対応Lモードサイトも楽しめます。

機能メニュー

いろいろな登録や設定がマルチガイドボタンを使った機能メニューで簡単に行えます。

INSナンバー・ディスプレイ対応

INSナンバー・ディスプレイサービスを利用すると、かかってきた相手の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話に出ることができます。

内線通話

内線通話機能搭載の家庭用の接続装置または主電話機に登録すると、電話機どうして内線通話や電話の取りつぎができます。

セットを確認してください

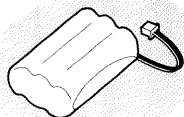
■本体



電話機 (1台)



充電器 (1台)

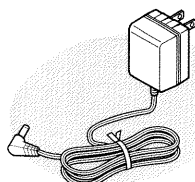


電池パック (1個)

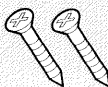


電池カバー (1個)

■付属品



電源アダプタ (1個)



壁掛け用ネジ (2個)



取扱説明書 (1冊)



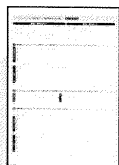
操作早見表 (1部)



保証書 (1部)



NTT通信機器お取扱
相談センターシール
(1部)



増設登録操作説明書
(1部)

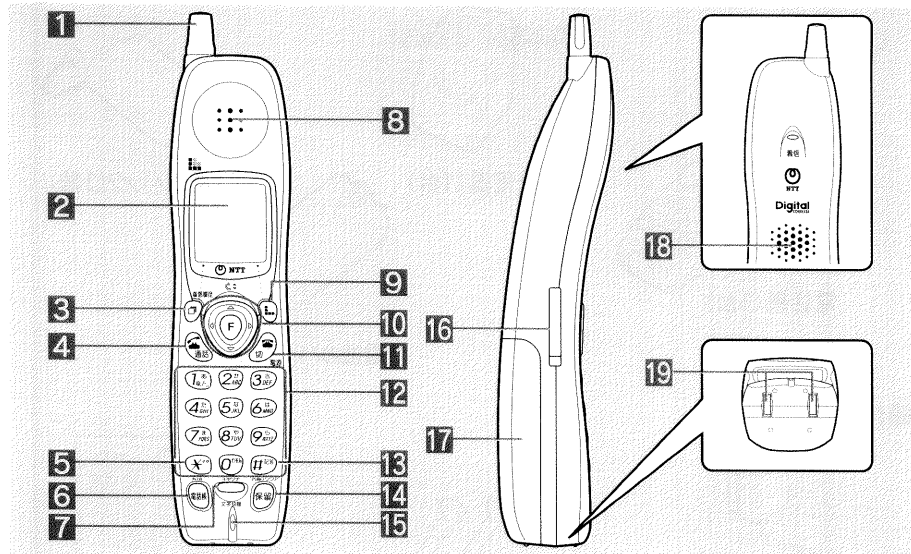


お知らせ

- セットに足りないものがあつたり、取扱説明書に乱丁、落丁があつた場合などは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

各部の名前

■ 本体



1 アンテナ

2 ディスプレイ (➡参照 1-7ページ)

3 再ダイヤル/着信履歴ボタン

同じ相手の方にもう一度ダイヤルするとき (➡参照 2-3ページ) や着信履歴を表示するとき (➡参照 2-7ページ) に使用します。

また、操作ガイダンスに表示される機能を実行するとき (➡参照 1-14ページ) にも使用します。

4 通話ボタン

電話をかけるときや受けるときに使用します。一般の電話機の受話器を上げる動作と同じ役割をします。 (➡参照 2-2、2-6ページ)

5 * / ° (濁点・半濁点) ボタン

「*」や「°」(濁点)、「」」(半濁点) を入力するとき (➡参照 1-26ページ) や、メールアドレスやURLの一部を入力するとき (➡参照 1-31ページ) に使用します。

6 電話帳/小文字ボタン

電話帳を登録したり、呼び出すときに使用します。 (➡参照 5-3、5-14ページ)

また、入力する文字の大/小文字を変えるときにも使用します。 (➡参照 1-28ページ)

7 キャッチ/文字切替ボタン

INSキャッチホン サービスを利用するとき (➡参照 6-29ページ) や、入力する文字の種類を変えるときに使用します。 (➡参照 1-21ページ)

8 受話口

相手の方の声がここから聞こえます。

9 Lモード用ボタン

Lモードを利用するとき (➡参照 4-12ページ) や、操作ガイダンスに表示される機能を実行するとき (➡参照 1-14ページ) に使用します。

10 マルチガイドボタン (4方向ボタン&Fボタン)

機能メニューを表示・選択するときや、操作を実行・決定するときなどに使用します。(➡参照 1-13ページ)

11 切/電源ボタン

通話を終了するときや、メニューのキャンセル等に使います。(➡参照 2-2、1-16ページ)
電源を入れるとき、このボタンを2秒以上押します。もう一度2秒以上押すと、電源が切れます。(➡参照 1-12ページ)
Lモードをご利用時には、画面表示はそのまま、回線を切断するときに使います。(➡参照 4-53ページ)

12 ダイヤル/文字入力ボタン

電話番号や文字の入力などを行うときに使います。(➡参照 2-2、1-22ページ)
、は通常のダイヤル発信以外の新しいサービスに使用する機能ボタンです。

13 井/記号ボタン

「井」を入力するときや記号を入力ときに使います。(➡参照 1-28ページ)

14 保留/内線/クリアボタン

通話を保留にするとき (➡参照 2-9ページ) や内線通話をするとき (➡参照 3-2ページ) に使います。また、入力した電話番号や文字などを消去するとき (➡参照 1-33ページ) にも使います。

15 送話口 (マイク)

自分の声をここから伝えます。

16 ブラウザ&メールボード接続端子

ブラウザ&メールボードを接続します。(➡参照 4-91ページ)

17 電池カバー

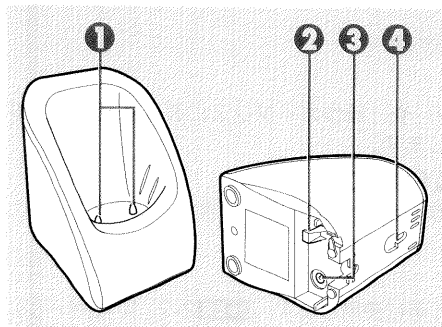
18 スピーカ

ここから着信音が鳴ります。

19 充電端子

各部の名前

■充電器



① 充電端子 (➡参照 1-10ページ)

② 溝

電源アダプタのコードを入れます。

(➡参照 1-10ページ)

③ 電源アダプタコード差込口

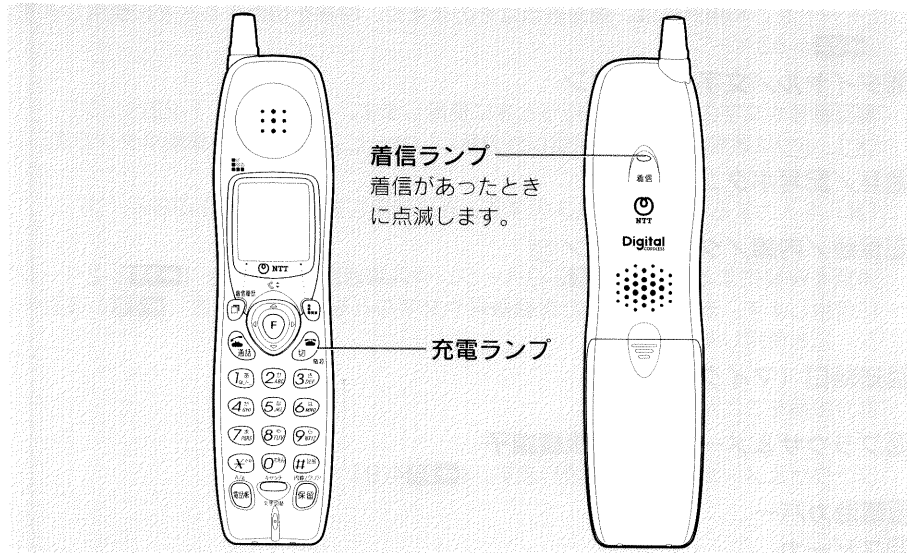
電源アダプタのプラグを差し込みます。

(➡参照 1-10ページ)

④ 壁掛け用穴

本電話機を壁に掛けるときに使用します。(➡参照 7-2ページ)

■ランプ表示



着信ランプ
着信があったとき
に点滅します。

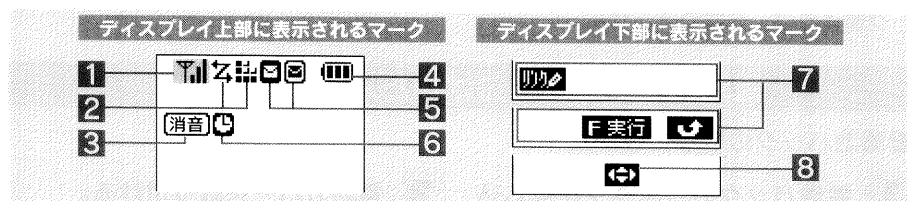
充電ランプ

ランプの種類	ランプのつき方	電話機の状態
着信ランプ	点滅(赤)	外線／内線がかかったとき、ドアホンなどが鳴ったとき
充電ランプ	点灯(緑)	充電器に置いているとき

ディスプレイ表示の見かた

電源を入れたときや機能の設定中など、現在の状態を確認できます。

ディスプレイは、ボタンを押すと約15秒間（お客様の設定で変更できます：➡参照 6-19ページ）照明が点灯します。



1 電波状態表示 (➡参照 1-12ページ)

電波の強さの目安を表示します。

2 Lモード表示 (➡参照 4-13ページ)

Lモードの状態を表示します。

	Lモードゲートウェイとデータ送受信中です。
	Lモードゲートウェイと通信中です。

3 サイレント表示 [消音] (➡参照 6-3ページ)

通常着信音量が「サイレント」のときに表示されます。

4 電池残量／充電中表示 (➡参照 1-11ページ)

電池パックの状態を表示します。

	電池残量が十分残っているときに表示されます。
	電池残量が少なくなっているときに表示されます。
	電池残量がほとんどないときに表示されます。
	電池残量がないときに表示されます。(しばらくすると電源が切れます。)
	充電器に置いているときに表示されます。

5 メール（Lメール）受信状態表示 (➡参照 4-30ページ)

メールの本電話機での受信状態を表示します。

	未読メールがあります。
	受信メールまたは画面メモがいっぱいです。(メモリの空きがありません。)

6 アラーム表示 (➡参照 6-10ページ)

アラームを設定しているときに表示されます。

7 操作ガイダンス (➡参照 1-14ページ)

、、などのボタン操作で利用できる機能を示しています。

8 画面ナビゲーション (➡参照 1-14ページ)

マルチガイドボタンで切り替えられる画面の方向を示しています。



お知らせ

- 本書内で記載しているディスプレイの表示は、一部変形・省略しているものもあります。
- 待機画面画像を設定した場合、3行目のマークは2行目に表示されます。

電池パックを充電する

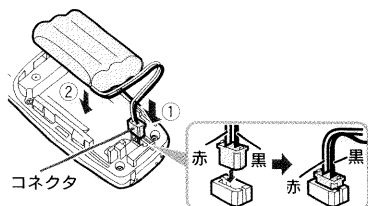
お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。

- 充電は、必ず本電話機に電池パックを取り付けた状態で行ってください。電池パック単体では、充電できません。

電池パックの取り付けかた／取り外しかた

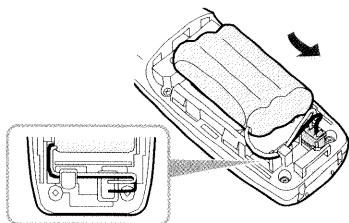
■電池パックの取り付けかた

1 電池パックのコネクタを差し込む。



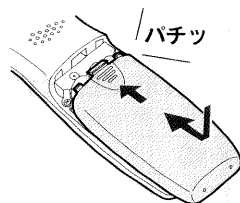
- コネクタは、最後まで確実に差し込みます。

2 電池パックを入れる。



- 電池カバーを取り付けたとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードを溝へ通して内側に寄せてください。

3 電池カバーを取り付ける。



- 電池パックのコードをはさまないよう、十分注意してください。
- 「パチッ」と音がするまで、しっかりと押してください。



お知らせ

- はじめてお使いになるときや、電池パックを交換したときは必ず約6.5時間以上充電してください。

お買い上げの際には、電池パックは完全に充電された状態ではありません。

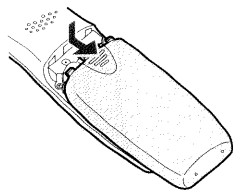


お願い

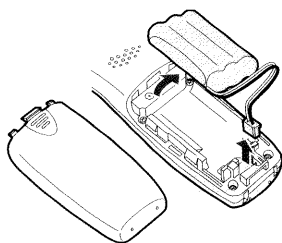
- 必ず、専用の電池パックをご利用ください。
- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だと、電池カバーが外れ、振動で電池パックが外に飛び出す恐れがあります。

■電池パックの取り外しかた
必ず  (電源) を2秒以上押して、電源
を切ってから行ってください。

1 電池カバーを開く。



2 電池パックを取り外す。



- コネクタは根元を持って引き抜いてください。

■充電式電池のリサイクル協力お願い
この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。ニッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。



- 交換後不要になった電池、および使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するために、テープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
 - この製品またはニッケル水素電池をお買い上げいただいた販売店または当社のサービス取扱所
 - (社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ 事務局
 詳しくは、(社)電池工業会ホームページ「<http://www.baj.or.jp/>」をご覧ください。
- 電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。
- リサイクル時のご注意
 - 電池はショートさせないようにしてください。火災・感電の原因となります。
 - 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
 - 電池を分解しないでください。



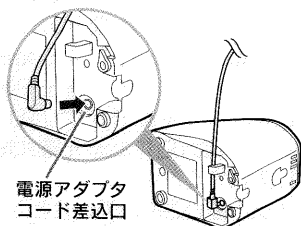
お知らせ

- 電池パックを取り外すと、次の登録・設定内容が変化します。
 - 取り外すと、すぐにお買い上げ時の状態に戻るまたは消えるもの
 - 編集中心データ
 - ※電池パックを外している間は時計は止まりますが、設定した時刻は保持されます。
 - 約1ヵ月以上、取り外したままにしておくか電池残量が空のまま放置すると、お買い上げ時の状態に戻るまたは消えるもの
 - 編集中心データ、再ダイヤル、着信履歴、アラーム設定、画面メモの待機画面画像登録、自動署名貼付設定(署名登録内容は残ります。)、各種機能の設定リセットでお買い上げ時の状態に戻る内容 (→参照6-23ページ)

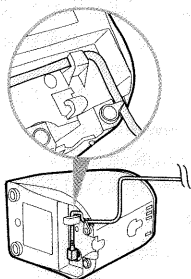
電池パックを充電する

充電のしかた

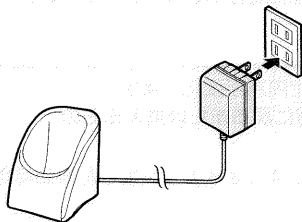
- 1** 電源アダプタのプラグを充電器の電源アダプタコード差込口に差し込む。



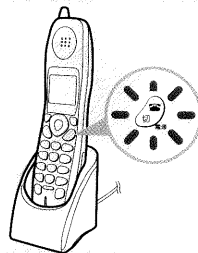
- 2** 電源アダプタのコードを充電器の溝にはさみ込む。



- 3** 電源アダプタを電源コンセント (AC100V) に差し込む。



- 4** 本電話機を充電器に置き、約6.5時間以上充電する。



- 充電器に置くと充電ランプが緑色点灯します。

⚠ 注意

電源アダプタは付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となります。



お知らせ

- 充電時間は、電池パックを空の状態から充電したときの時間です。
- 急速充電を行うため、充電中は充電器や本電話機があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 本電話機、充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。
- 本電話機を電源アダプタが接続され、電源が供給されている充電器に置いても充電ランプが点灯しないときは、充電端子が汚れていたり、異物がついていることがあります。月に一度は乾いた布でからぶきをして、いつもきれいにしておいてください。
- 本電話機の電源を入れておいても充電することができます。(充電器に置くと、ディスプレイ上に「」が表示されます。) 充電が完了しても、「」、充電ランプは消えません。
- 電池残量は待ち受け画面のディスプレイで確認できます。(▶ 図 1-7 ページ)
- 本電話機をご使用にならないときは、満充電状態を保つために常に充電器に置いて充電されることをおすすめします。
- 本電話機を逆向きにして充電器に置くと、充電できません。



ワンポイント

完全に充電したときの利用可能時間

- 一度も通話や操作をせずに、連続して待ち受け状態を保った場合を連続待ち受け時間、逆にずっと通話・通信だけをおこなった場合を連続通話・通信時間と呼びます。下記の表をご覧ください。

連続待ち受け	約450時間	連続通話・通信	約8時間
--------	--------	---------	------

- 連続通話・通信時間や連続待ち受け時間は、電波を正常に受信できる状態での目安です。なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かないか弱い場合など）などにより、通話・通信・待ち受け時間は約半分程度になる場合があります。
- 実際のご利用時間は、待ち受け時間と通話・通信時間の組み合わせとなり、通話・通信時間が長くなると待ち受け時間が短くなります。
- Lモード通信を行うと、通話・通信・待ち受け時間は上記より短くなります。

電池パックの寿命は

- 電池パックは消耗品です。どのような充電式電池も充電をくり返すごとに1回の使用時間が次第に短くなってきます。

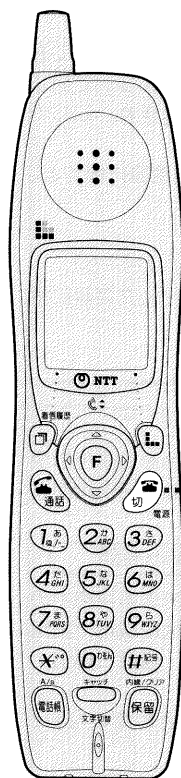
電池が切れたら

- 「電池残量がありません」と表示され、警報音が「ピピピ…」と鳴り、約40秒後に電源が切れます。
- 通話中は、この表示が出て警報音が「ピピピ…」と鳴り、約60秒後に通話が切れます。その後電源が切れます。(電池パックの状態によっては、60秒以内に電源が切れることがあります。)
- 通話中に警報音が鳴ったら、相手の方に電話を切ることを伝え、を押します。本電話機を充電器に置いて充電してください。

電源を入れる／切る

電源を入れてみましょう。

電源を入れるとディスプレイのバックライトが約15秒間（お客様の設定で変更できます：▶参照6-19ページ）点灯し、電話をかけたり、受けたりできる状態（待機画面）になります。

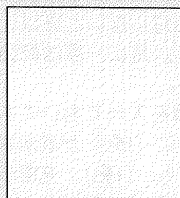


⏻ (電源) を2秒以上押す。

1



(2秒以上)



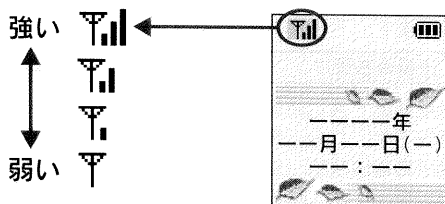
●上記の右の画面を「待機画面」といいます。

電源を切るときは

●もう一度 ⏻ (電源) を2秒以上押します。

電波状態の確認のしかた

電波状態の目安は、ディスプレイで確認できます。



●電波の届かないところでは、「〒」の表示が消えます。

●本電話機は、増設登録した家庭用の接続装置または主電話機から、見通し距離で約100m以内で通話できます。ただし、100m以内の場所でも周囲の環境により通話できないことがあります。あらかじめ、ディスプレイで電波の強さを確認しておくことをおすすめします。



お知らせ

●はじめてお使いになるときは、内蔵の時計を合わせてください。

時計を合わせると、待機画面で日付・時刻を常時表示させることができます。

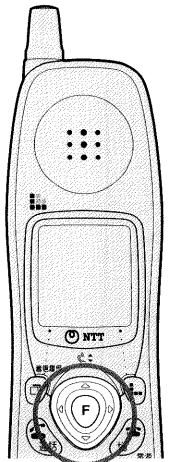
(▶参照 1-18ページ)

基本的なボタン操作

実際にお使いになる前に、マルチガイドボタンや操作ガイダンスなど、基本的なボタン操作を知っておきましょう。

マルチガイドボタンについて

本電話機には、便利なマルチガイドボタンがついています。機能や画面を選んだり、操作の実行が行えます。

	働き	本書での表記
	1 F ボタン 機能メニューを表示させたり、操作を実行・決定するときに使用します。	
	2 左ボタン カーソルや選択部分を左に移動したり、前の画面に戻るときに使用します。	
	3 下ボタン カーソルや選択部分を下に移動したり、音量を小さくするときに使用します。また、漢字を変換・検索するときにも使用します。	
	4 上ボタン カーソルや選択部分を上に移動したり、音量を大きくするときに使用します。また、漢字を変換・検索するときにも使用します。	
	5 右ボタン カーソルや選択部分を右に移動したり、次の画面に進むときに使用します。	

- 本書内では、左右ボタンを「」、上下ボタンを「」、左右上下ボタンを「」で表記している場合もあります。

基本的なボタン操作

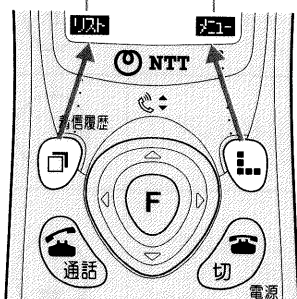
操作ガイダンスについて

ディスプレイの最下行にボタン操作を示す「F実行」や「F1」などのガイダンスが表示されることがあります。

□や○、Fなどのボタンを押すと、表示されている機能が利用できます。

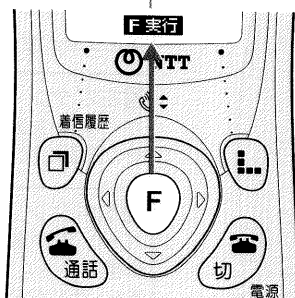
□を押したときの機能
を示しています。

○を押したときの機能
を示しています。



F実行 など: Fを押したときの機能
を示しています。

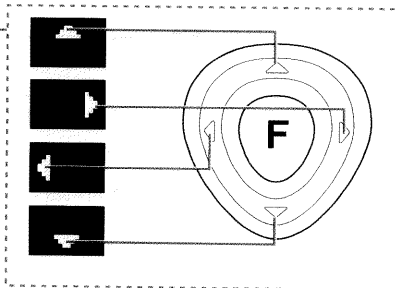
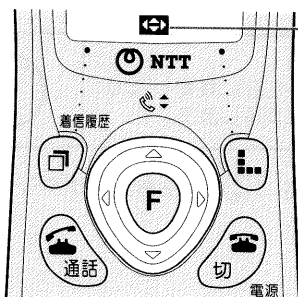
変換 など: 上下ボタンを押したとき
の機能を示しています。



画面ナビゲーションについて

Lモードなどで画面が切り替えられる状態のとき、ディスプレイの最下行に切り替えられる画面の方向を示すマークが表示されます。

マルチガイドボタンを押すと、画面を切り替えることができます。



切り替えられる方向のみ表示されます。
すべての方向に切り替えられるときは、
↔が表示されます。

機能メニューの使いかた

本電話機では、より便利にお使いいただくため、いろいろな機能の設定や登録が行えます。

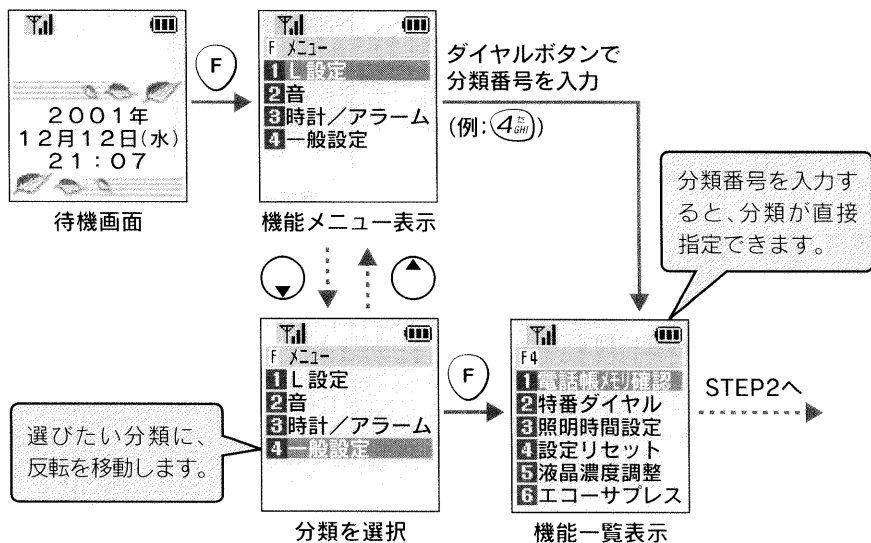
機能の設定や登録は、基本的に機能メニューから行います。お使いになる前に機能メニューのしくみを覚えておきましょう。

機能メニューから機能を選ぶ

待機画面で[F]を押すと、機能メニューが表示されます。

機能メニューでは、機能が項目別に分類されており、それぞれの機能に「メニュー番号」がつけられています。

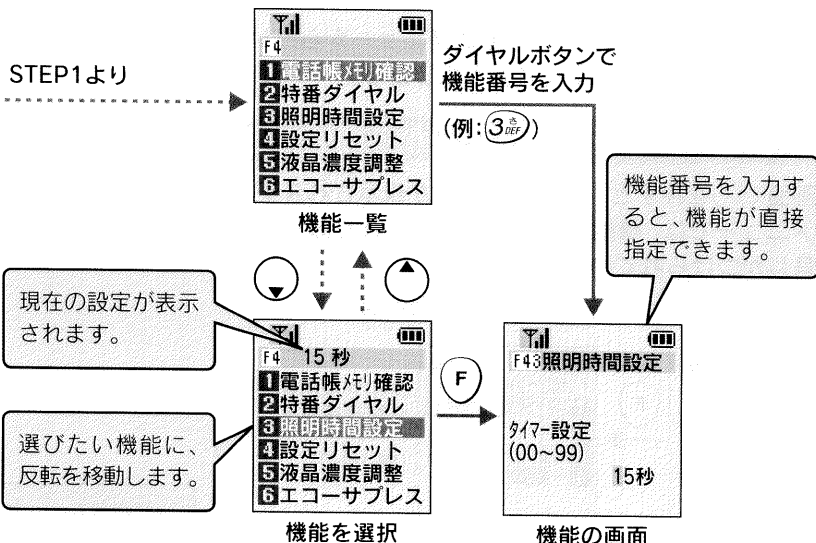
STEP 1 機能メニューを表示して、分類を選ぶ



- 分類を選ぶと、小分類が表示される場合もあります。そのときは、上記と同様の操作で、小分類を選んでください。
- 通話中は機能メニューを表示させることはできません。

機能メニューの使いかた

STEP 2 機能一覧から機能を選ぶ



- 本書ではこれ以降、機能メニューの操作を、直接メニュー番号（分類番号と機能番号の組み合わせ）を入力する方法を基準に説明しています。

例：機能メニューから「照明時間設定」（メニュー：43）を選ぶとき

「**F** **4** **3** の順に押す。」と記載



ワンポイント

機能メニューを選び直すには

- 機能メニューの画面で **◀** を押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 戻る**（内線／クリア）を押しても、ひとつ前の画面に戻ります。

機能メニューの操作を中止するには

- 機能メニューの画面で **⏏** を押します。
- ◀** または **戻る**（内線／クリア）を1秒以上押しても中止できます。

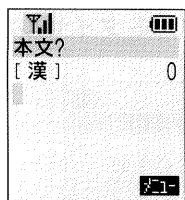


お知らせ

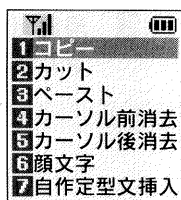
- 各機能の画面では、現在の設定状態が反転表示されています。

サブメニューについて

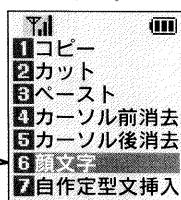
各操作画面の最下行に「メニュー」が表示されているときは、（メニュー）を押すと、その操作で使用できる機能（サブメニュー）が表示されます。



各操作画面
（「メニュー」表示）
（例：メール本文作成画面）



サブメニュー表示

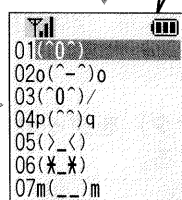


機能を選択

ダイヤルボタンで
機能番号を入力

（例：6は）

機能番号を入力すると、機能が直接指定できます。



機能の画面

選びたい機能に、
反転を移動します。

- サブメニューの操作を中止するときは、サブメニューの画面でまたは（内線/クリア）を押します。サブメニューを表示する前の画面に戻ります。



ワンポイント

機能操作中に着信があると

- 着信を受けることができます。機能一覧や機能を選択中では、通話などが終わったあと、待機画面に戻ります。
機能の画面やサブメニューでは、機能の画面などに戻ります。

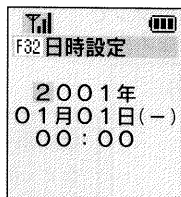
西暦・日付・時刻を合わせる

はじめてお使いになるときは、時計を合わせておきましょう。

着信や送信メールなどの履歴に日時が記憶されるようになります。

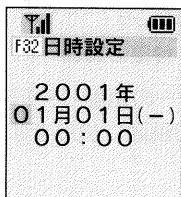
- 時計を合わせると、待機画面に日付・時刻が表示されるようになります。

1 (F) (3) (2) の順に押す。



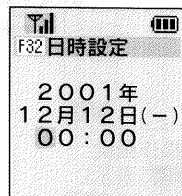
- 西暦・日付・時刻が入力できる状態になります。
- お買い上げ時には、「2001年1月1日午前0時0分」になっています。

2 西暦（4ケタ）をダイヤルボタンで入力する。



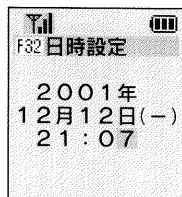
- 西暦を4ケタ入力すると、日付の項目にカーソル (■) が移動します。
- カーソルは (下) (上) (左) (右) でも移動できます。

3 月日（4ケタ）をダイヤルボタンで入力する。



- 1ケタの月や日のときは、頭に「0」をつけてください。
例：1月3日 ➡ 「0103」
- 日付を4ケタ入力すると、時刻の項目にカーソル (■) が移動します。

4 時刻（4ケタ）をダイヤルボタンで入力する。



- 時刻は24時間制で入力します。また、1ケタの「時」や「分」のときは、頭に「0」をつけてください。
例：午前8時25分 ➡ 「0825」
午後9時7分 ➡ 「2107」
- 入力をまちがったとき
● (下) (上) (左) (右) でまちがったケタにカーソル (■) を移動して、入力し直してください。

5

(F)を押す。



- 西暦・日付・時刻が設定され、待機画面に戻ります。
(日付・時刻が表示されます。)
- 曜日は自動的に入ります。



お知らせ

- はじめてお使いになるときは、西暦・日付・時刻を設定することをおすすめします。
- 西暦は、2099年まで設定できます。
- 時刻は24時間制で表示されます。
- 月・日および時・分に、誤った数字（たとえば13月）を登録することはできません。誤った数字を入力し、(F)を押すと警告音が鳴り、操作1の画面に戻ります。正しい西暦・日付・時刻を入力し直してください。
- 設定した時刻は、電池パックを交換する場合にも保持されますが、電池パックを外している間は時計は止まります。また、約1ヵ月以上電池パックを外すか、空の状態で放置するとリセットされることがあります。そのときは、もう一度設定し直してください。
- 時計表示はあくまでも目安としてご利用ください。なお、誤差が生じた場合は、設定をやり直してください。(時間精度：平均月差±約60秒)

文字入力のしくみ

本電話機では、電話帳をはじめLモードメールなど、文字入力を行う機能がいくつかあります。

実際にお使いになる前に、文字入力のしくみを覚えておいてください。

入力できる文字の種類

本電話機では、次の文字が入力できます。

文字の種類	全角文字	半角文字
漢字	○	×
ひらがな	○	×
カタカナ	○	○
英大文字	○	○
英小文字	○	○
数字	○*	○
記号	○	○
絵文字	○	×

○:入力できます ×:入力できません

*数字の全角文字は、全角英数字入力モードで入力できます。

- 詳しくは、1-22～1-23ページを参照してください。



お知らせ

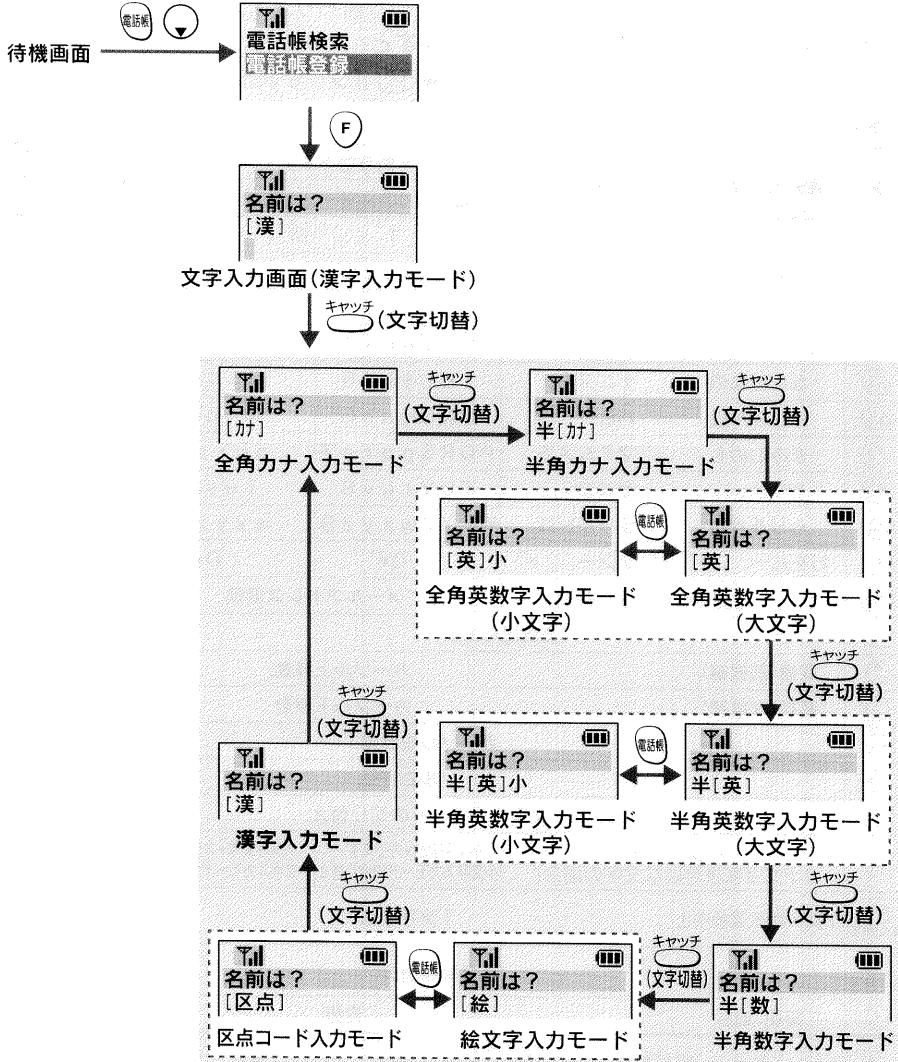
- 変換できる漢字は、JIS第一水準漢字・第二水準漢字の6355文字です。
- 複雑な漢字は、一部変形もしくは省いています。

入力モードの種類と切り替え方法

1 お使いになる前に

文字入力のしくみ

入力する文字の種類によって、入力モードを切り替えます。
入力モードの切り替えは、 (文字切替) で行います。



文字入力のしくみ

文字の割り当て

文字入力は、ダイヤルボタンで行います。1つのボタンには、次の表のように複数の文字が割り当てられています。

- ボタンを押す回数によって表示される文字が切り替わります。

例：全角カナ入力モードで^①を3回押すと

^①「ア」が表示➡^②「イ」が表示➡^③「ウ」が表示

■全角文字の割り当て

ボタン	〔漢〕 漢字(ひらがな) 入力モード	〔カナ〕 全角カナ 入力モード	全角英数字入力モード		〔絵〕〔区点〕 絵文字/区点コード 入力モード
			〔英〕 大小文字	〔英〕小 小文字	
1 ¹	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@./—_1 ¹ (ズ)	@./—_1 ¹ (ズ)	1
2 ²	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c 2	a b c 2	2
3 ³	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f 3	d e f 3	3
4 ⁴	たちつとっ	タチツツトツ	G H I g h i 4	g h i 4	4
5 ⁵	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l 5	j k l 5	5
6 ⁶	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o 6	m n o 6	6
7 ⁷	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s 7	p q r s 7	7
8 ⁸	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v 8	t u v 8	8
9 ⁹	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z 9	w x y z 9	9
0 ⁰	わをんー、。✎	ワヲンー、。✎	, . 0✎	, . 0✎	0
✎	° ° (付加可能な文字の場合)		メールアドレス変換		
H	全角記号変換				
▲	変換(前候補)	カーソル上移動			
▼	変換(次候補)	カーソル下移動			
◀	カーソル左移動				
▶	カーソル右移動				
キヤンセル	文字入力モードの切り替え				
絵文字	小文字変換 (小文字変換可能な文字の場合)		小文字変換+大小文字/ 小文字入力モードの切り替え	大文字変換+大小文字/ 小文字入力モードの切り替え	絵文字/区点 モードの切り替え
短く押す	1文字消去、変換中止		1文字消去		入力済みコード または1文字消去
長く押す	全文字消去				
F	採用、登録	登録			

※「✎」(改行)されます。電話帳登録の名前やメールの題名などの入力時には「✎」は表示されず入力することができません。「✎」は他の文字と同様に消去や修正することができます。
なお、「✎」は半角で表示されますが、全角1文字分として数えられます。

■半角文字の割り当て

ボタン	半[カナ] 半角カナ 入力モード	半角英数字入力モード		半[数] 半角数字 入力モード
		半[英]	大小文字	
	アイウエオアイウエオ	@./-_1	(ズ)	1
	カキクケコ	ABCabc	2	2
	サシスセソ	DEFdef	3	3
	タチツテッ	GHIghi	4	4
	ナニヌネノ	JKLjkl	5	5
	ハヒフヘホ	MNOmno	6	6
	マミムメモ	PQRSpqrs	7	7
	ヤユヨヤユ	TUVtuv	8	8
	ワリルレロ	WXYZwxyz	9	9
	ワラソ-、。✎	.,0✎	.,0✎	0
	° ° -	メールアドレス変換		*
		半角記号変換		#
		カーソル上移動		
		カーソル下移動		
		カーソル左移動		
		カーソル右移動		
		文字入力モードの切り替え		
	小文字変換 (小文字変換可能な文字の場合)	小文字変換+大小文字/ 小文字入力モードの切り替え	大文字変換+大小文字/ 小文字入力モードの切り替え	
	短く押す	1文字消去		
	長く押す	全文字消去		
		登録		

※「✎」(改行)されます。電話帳登録の名前やメールの題名などの入力時には「✎」は表示されず入力することができません。「✎」は他の文字と同様に消去や修正することができます。
なお、「✎」は半角で表示されますが、全角1文字分として数えられます。

- 電話番号入力時、を押すと「- (ハイフン)」や「_ (ポーズ)」(参照5-6ページ)を入力できます。

■文字の数え方

全角1文字は、半角2文字分として数えられます。

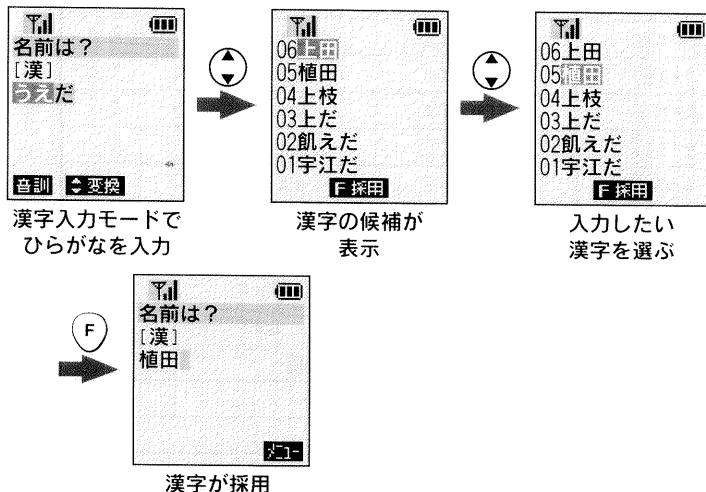
半角文字では、濁点・半濁点も1文字分として数えられます。

いろいろな文字を入力する

漢字を入力する

漢字入力モードで、ひらがなを入力して漢字に変換します。

- カタカナや英文字は漢字に変換できません。



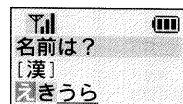
- 同じボタンを使って次の文字を入力するとき（例：「あい」）は、必ず $\odot$ を押してカーソルを移動させてから入力してください。

例： $\odot$ (1回) $\rightarrow$ $\odot$ (2回)

- 目的の漢字に変換されないときは、 $\odot$ または $\odot$ を押し、変換の対象になる文字（反転している文字）の区切りを変えて変換し直すことができます。

例：「駅裏」を入力するとき

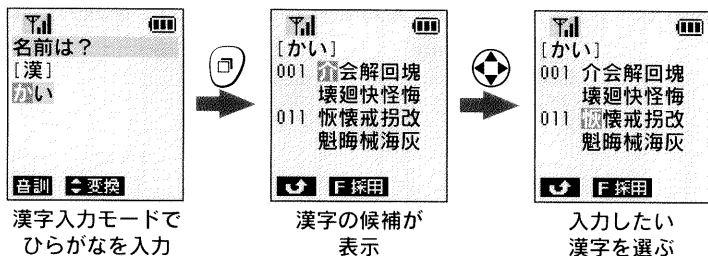
「えき」を反転させて変換し、「駅」を採用 $\rightarrow$ 「うら」を
反転させて変換し、「裏」を採用



お知らせ

- 漢字候補の表示順序は、辞書の学習機能によって変わります。

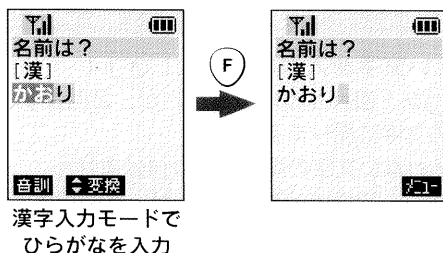
入力したい漢字が見つからないときは、漢字の音読みや訓読みを入力して1文字ずつ漢字を入力することができます。(音訓変換)



- このあと、**F**を押すと漢字が採用されます。
- 音訓変換を行っても、漢字が見つからないときは、区点コード入力モードで1文字ずつ漢字を入力してください。(➡参照 1-29ページ)

ひらがなを入力する

漢字入力モードで、ひらがなを入力して採用します。



- 同じボタンを使って次の文字を入力するとき(例:「あい」)は、必ず**→**を押してカーソルを移動させてから入力してください。

例: **1** (1回) ➡ **→** **1** (2回)



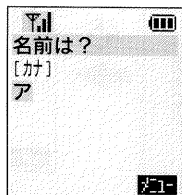
お知らせ

● 電話帳登録の「相手の方の名前を入力する(例: 上田ミキオ)」(➡参照 5-3~5-4ページ) もあわせてご覧ください。

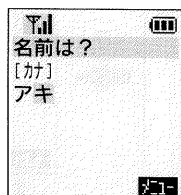
いろいろな文字を入力する

カタカナを入力する

全角カナ入力モードまたは半角カナ入力モードで、カタカナを入力します。



全角／半角カナ入力モードでカタカナを入力



次の文字を入力するか
➡を押すと採用

- 同じボタンを使って次の文字を入力するとき（例：「アイ」）は、必ず➡を押してカーソルを移動させてから入力してください。

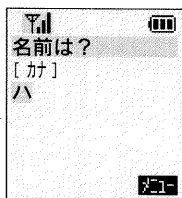
例：(1回) ➡ ➡ (2回)

- 漢字入力モードでひらがなを入力し、変換候補からカタカナを選んで入力することもできます。

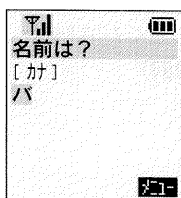
濁点（゜）や半濁点（゜）をつける

濁点や半濁点をつけたい文字を入力したあと、(X°)（゜）を押します。

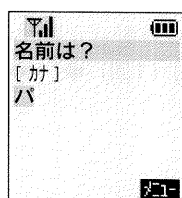
- 全角文字の場合、(X°)を1回押すと濁点（゜）が、2回押すと半濁点（゜）がつきます。3回押すと元の文字に戻ります。
濁点や半濁点をつけられない文字の場合、受け付けません。
- 半角文字の場合、(X°)を1回押すと濁点（゜）が、2回押すと半濁点（゜）が、3回押すとハイフン（-）が追加されます。4回押すと再び濁点（゜）に戻ります。
追加された文字は1文字として数えられます。



濁点や半濁点をつける文字を入力



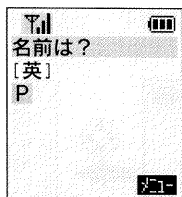
濁点がつく



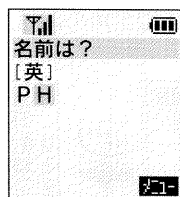
半濁点がつく

英字を入力する

全角英数字入力モード（大文字／小文字）または半角英数字入力モード（大文字／小文字）で、英字を入力します。



各英数字入力モードで
英字を入力



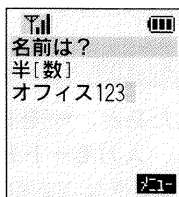
次の文字を入力するか
➡を押すと採用

- 同じボタンを使って次の文字を入力するとき（例：「AB」、「ab」）は、必ず➡を押してカーソルを移動させてから入力してください。

例：②_{AB}（1回）➡➡②_{AB}（2回）

数字を入力する

半角数字入力モードで、数字を入力します。（半角数字）



半角数字入力モードで
数字を入力すると採用

- 全角数字は、全角英数字入力モード（大文字／小文字）で、入力したい数字のダイヤルボタンをくり返し押すと入力できます。

例：「1」を入力するとき➡①₁を6回押す

いろいろな文字を入力する

記号を入力する（記号変換）

記号変換が可能なモード（▶参照 1-22～1-23ページ）で、**(#)**を押します。
入力できる記号が画面に表示されます。

- 全角入力モードのときは全角の記号が、半角入力モードのときは半角の記号が入力されます。



記号の一覧が表示

入力したい記号を選ぶ

- 記号を選んだあと、**(F)**を押すと、採用されます。
- **(#)**を押したあと、行番号と列番号を続けて押しても、選ぶことができます。

例：「&」を選ぶとき▶**(0)****(18)****(9)**と押す

「~」を選ぶとき▶**(1)****(8)****(9)**と押す

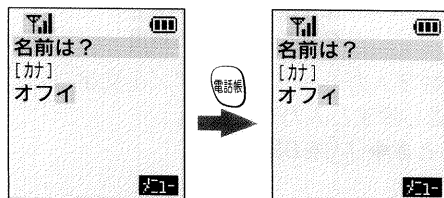
「スペース」を選ぶとき▶**(3)****(10)****(9)**と押す

小文字に変換する

小文字に変換したい文字を入力したあと、**(電話)**を押します。

英字の場合は、小文字に変換され、入力モードも小文字入力モードになります。

- ひらがなやカタカナで小文字に変換できない文字の場合は、受け付けません。

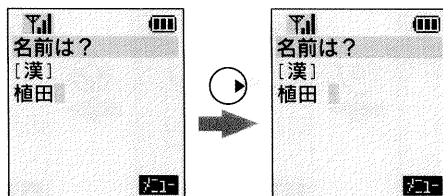


小文字に変換する
文字を入力

小文字に変換

スペースを入力する

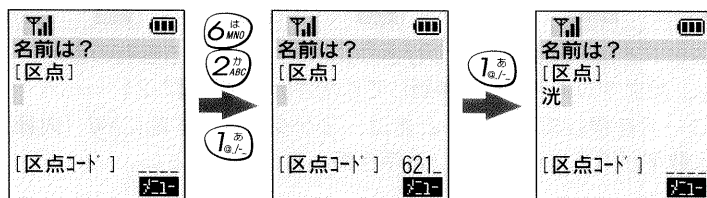
文字列の最後にカーソルがあるときは、**→**を押してカーソルを進めます。
この場合、入力モードに関係なく半角スペースが入力されます。



文字列の途中にスペースを追加するときは、記号変換が可能なモード（**→参照** 1-22～1-23ページ）で**#+B**を押し、記号の一覧からスペース（行:3/列:9）を選びます（**3** **9** **F**）。また、英数字入力モードで**1a/f**を7回押しても追加できます。この場合、全角入力モードのときは全角のスペースが、半角入力モードのときは半角のスペースが入力されます。

区点コードで漢字などを入力する

区点コード入力モードで、4ケタの数字（区点コード）を押し、1文字ずつ変換します。



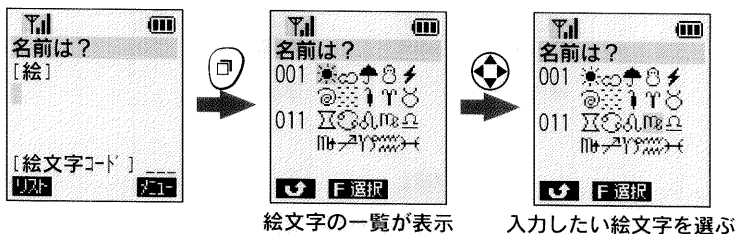
- 区点コードとは、漢字などの文字ひとつひとつにつけられている固有の番号です。詳しくは、区点コード一覧を参照してください。（**→参照** 7-9ページ）
- 区点コードを押しまちがったときは、4ケタ目を押す前に**保留**（内線/クリア）を押すと数字が消えます。正しい数字を押し直してください。

いろいろな文字を入力する

絵文字を入力する

■画面で選んで入力するとき

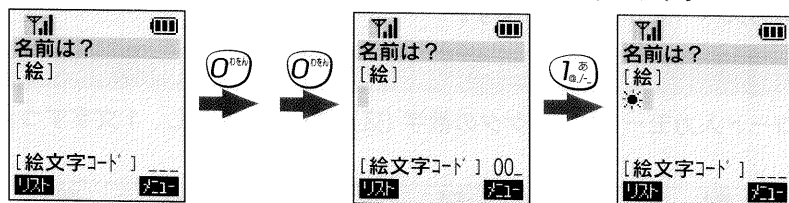
絵文字入力モードで、 (リスト) を押します。入力できる絵文字が画面に表示されます。



- 絵文字を選んだあと、 を押すと、採用されます。

■絵文字コードで入力するとき

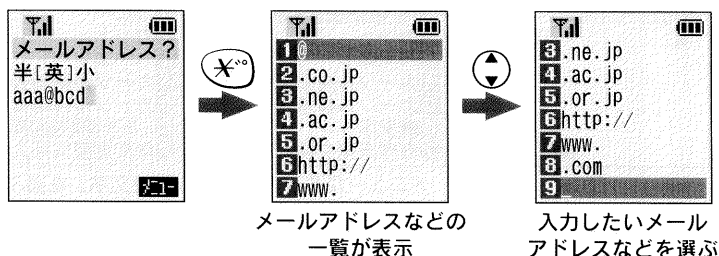
絵文字入力モードで、3ケタの数字（絵文字コード）を押します。



- 絵文字コードとは、絵文字ひとつひとつにつけられている固有の番号です。詳しくは、絵文字コード一覧を参照してください。（ 参照 7-21ページ）
- 絵文字コードを押しまちがったときは、3ケタ目を押す前に（内線／クリア）を押すと数字が消えます。正しい数字を押し直してください。

メールアドレスやURLの一部を簡単に入力する(メールアドレス変換)

全角英数字入力モード(大文字/小文字)または半角英数字入力モード(大文字/小文字)で、**(X^{αβ})**を押します。入力できるメールアドレスなどの一部が画面に表示されます。

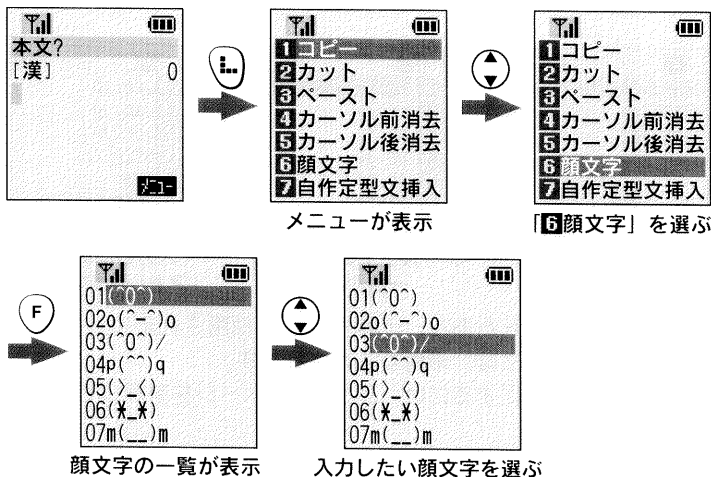


- メールアドレスなどを選んだあと、**(F)**を押すと、採用されます。
- 選択されたメールアドレスは、半角で入力されます。
- メールアドレス入力画面にするには、5-3～5-7ページを参照してください。

いろいろな文字を入力する

顔文字を入力する

文字入力画面で ⋮ （メニュー）を押し、「**6 顔文字**」を選んだあと、 F を押します。入力できる顔文字が画面に表示されます。



- 顔文字を選んだあと、 F を押すと、採用されます。

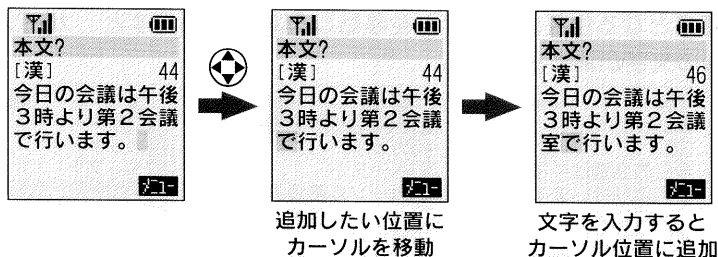
■ 顔文字一覧表

コード	顔文字	コード	顔文字	コード	顔文字	コード	顔文字
01	(^0^)	14	(T_T)	27	(^ ▽ ^)	40	(_ ▽ _ ;)
02	o(^-^)o	15	(¥_¥)	28	!(^ ^)!	41	(^^)Y☆Y(^^)
03	(^0^)/	16	(@_@)	29	o(><)o	42	o(^-^o)(^o-^)o
04	p(^^)q	17	(?_?)	30	(。 。 ;)	43	(ノ^0^)ノ
05	(>_<)	18	(;_ ;)	31	Φ(. .)	44	(^ o^) \ (_ _)
06	(*_*)	19	(O_0)	32	(^人^)	45	(UoU)。。。
07	m(_ _)m	20	(^_ ^)	33	< (_ _) >	46	(^ ^) \ (^ ^)
08	f^_ ^;	21	(^^x	34	(^ Д ^)	47	\ ^o^ /
09	(;_ ;)	22	(☆_☆)	35	\ (^^ ; ;)	48	(_ _ _ _ _)
10	(_ _ ;)	23	(ノ><)ノ	36	(# ^ . ^ #)	49	??(^ o)??
11	(+_+)	24	(_ _ #)	37	(^0^)=3	50	(^ _)-☆
12	(_ _)	25	(" ;)	38	(; ^ . ^)		
13	(v_v)	26	(_ _ x)	39	(^ ~ ^ ;)		

文字を修正する

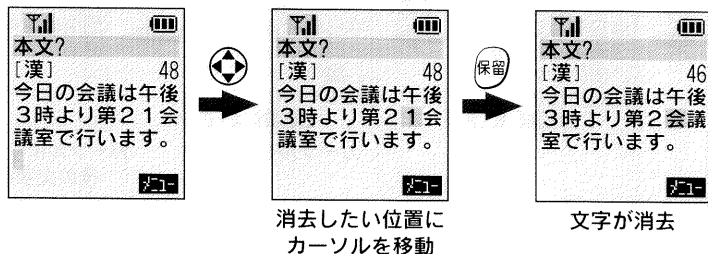
文字を追加する

⏮ ⏪ ⏩ ⏭ を押し、カーソルを追加したい文字の位置に移動したあと、追加する文字を入力します。



文字を消去する

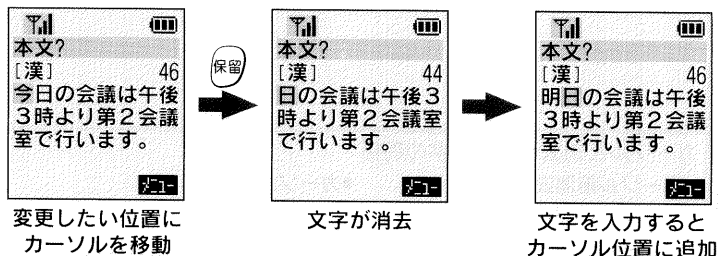
⏮ ⏪ ⏩ ⏭ を押し、カーソルを消去したい文字の位置に移動したあと、 (内線/クリア) を押します。カーソル位置の文字が消えます。



- すべての文字を消すときは、 (内線/クリア) を1秒以上押します。

文字を変更する

上記の方法で、変更したい文字を消去してから、文字を追加します。

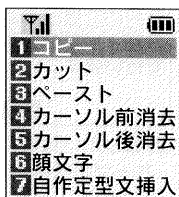
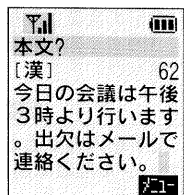


文字を修正する

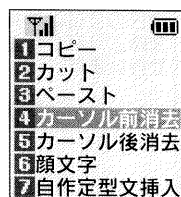
カーソルより前または後の文字をまとめて消去する

文字入力画面で [...] （メニュー）を押し、「**4**カーソル前消去」または「**5**カーソル後消去」を選んだあと、 [F] を押します。

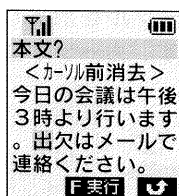
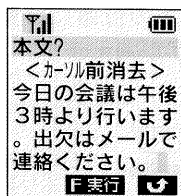
消去の基準となる位置にカーソルを移動したあと [F] を押すと、カーソルより前または後の文字が消去されます。



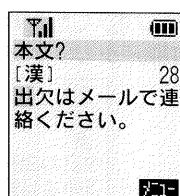
メニューが表示



「**4**カーソル前消去」または
「**5**カーソル後消去」を選ぶ



カーソルを移動



カーソルより前または
後の文字が消去



ワンポイント

カーソルと消去される文字の関係

●カーソル前消去

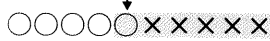
カーソル



消去される文字

●カーソル後消去

カーソル



消去される文字

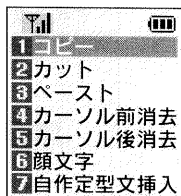
文字をコピー（複写）／カット（移動）／ペースト（貼り付け）する

連続した文字列をコピー（複写）／カット（移動）して、他の場所にペースト（貼り付け）することができます。

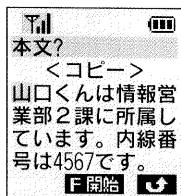
- 同じ画面へも、他の画面へもペーストできます。（「**メニュー**」が表示されていない画面へはペーストできません。）
- カットした場合、指定した文字列は元の位置から切り取られます。

1 文字入力画面等で、**メニュー**（メニュー）を押す。

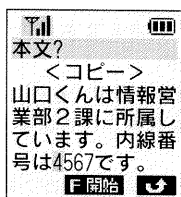
2 「**1**コピー」（複写するとき）または「**2**カット」（移動するとき）を選ぶ。



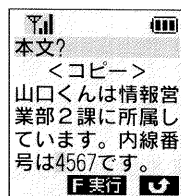
3 **F**を押す。



4 **左**、**右**、**上**、**下**を押し、コピー／カットする文字列の最初の文字に、カーソルを移動する。



5 **F**を押す。

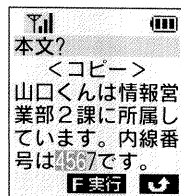


- コピー／カットする文字列の、開始位置が指定されます。（「**F 実行**」が表示されます。）

開始位置の指定をやり直すとき

- **戻る**（内線／クリア）を押したあと、操作4～5を行います。

6 **左**、**右**、**上**、**下**を押し、コピー／カットする文字列の最後の文字に、カーソルを移動する。

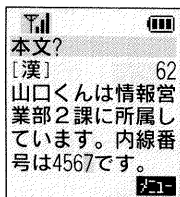


- 文字列が選択され、反転表示されます。（反転表示されている文字列が、コピー／カットの対象になります。）
- 最大全角256文字（半角512文字）まで指定できます。

次ページへ続く

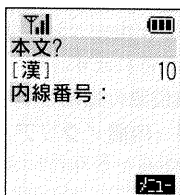
文字を修正する

7 Fを押す。



- コピー／カットする文字列が、記憶されます。
- カットの場合、選択した文字列は、元の画面から消去されます。

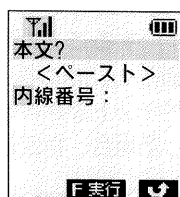
8 文字を貼り付ける画面（ペースト先）を表示する。



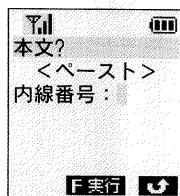
9 (i) (メニュー) を押したあと、「[3 ペースト] (貼り付け) を選ぶ。



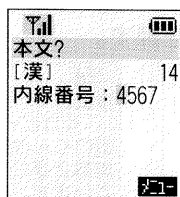
10 Fを押す。



11 (v) (u) (l) (r) を押し、記憶されている文字列を貼り付ける位置に、カーソルを移動する。



12 Fを押す。



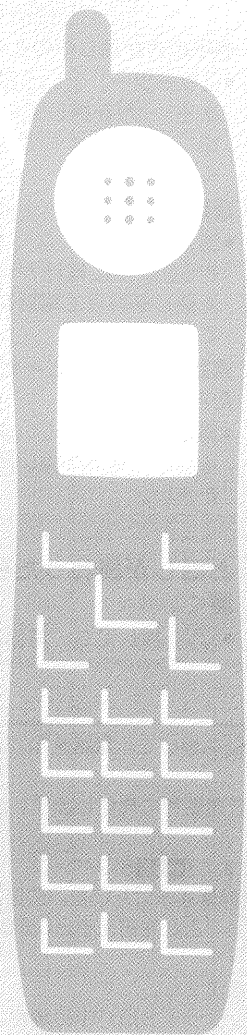
- 記憶されている文字列が、カーソルの位置に挿入されます。



お知らせ

- 電話帳の「読み」入力欄など、半角文字のみ入力できる部分にペーストした場合、記憶されている文字列内の半角文字のみ入力されます。またペースト先に応じて入力可能な文字数分のみペーストされます。
- 1つ前の状態（画面）に戻るときは、(F) (内線／クリア) を押します。
- (F)が表示されているときに(i)を押すと、操作を中止して文字入力画面に戻ります。
- コピー／カットした文字列は、新たにコピー／カットするか、電源を切るまで記憶されます。

電話をかける／ 受ける



2章

電話をかける

1 充電器から取り上げる。



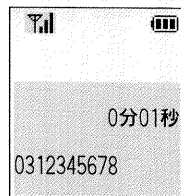
- 「ツー」という発信音が聞こえます。充電器から外しているときや、クイック通話を解除しているときは
- を押します。
- 「外線使用中」と表示されているとき
- 他の電話機が外の相手の方と通話中です。電話をかけることはできません。
- ISDN回線では、2回線とも使用しているときに、「外線使用中」と表示されます。

2 電話番号をダイヤルする。



- ダイヤルを押しまちがえたときは、を押して、もう一度最初からダイヤルし直します。

3 相手の方が出たら、お話しする。



相手の方が話し中のとき

- 「ツーツー」という話中音が聞こえます。を押していったん電話を切り、しばらくしてからかけ直してください。

通話中に「ビビビ…」と聞こえたとき

- 電池残量がなくなりかけています。約60秒後に電話が切れますので、お話しを終えて電話を切り、充電してください。

通話中に「ビービービー」と聞こえたとき

- 電波が弱くなっています。警報の鳴らない、電波の強い所へ移動してください。

4 お話しが終わったら、充電器に置く。

- を押しても、電話は切れます。



お知らせ

- 相手の方の電話番号をダイヤルしてからを押して、電話をかけることもできます。(プリセット発信)
- 操作2で電話番号を押したあと、約5秒で自動的に発信します。お急ぎのときはを押すとすぐに発信します。
- 通話中に受話音量を調節することができます。(➡参照 6-2ページ)
- 通話中は通話時間が表示されますが、通話時間表示はだいたいの目安です。通話時間は最大9時間59分59秒まで表示し、これを超えると0分00秒に戻って表示されます。
- Lモード使用中は、電話をかけることはできません。
- 通話中に電池残量の警報音が鳴ると、バックライト点灯中の場合、バックライトは消灯します。このとき、ボタンを押してもバックライトは点灯しません。

同じ相手の方に向け直す (再ダイヤル)

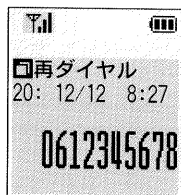
本電話機は、以前にかけた電話番号（再ダイヤル）を、最後にかけたものから20件分記憶しています。これらの電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

再ダイヤルで電話をかける

1 充電器から取り上げたあと、 ☎を押す。

- ☎を押すと、「ツー」という発信音が消えます。
- 充電器から外しているときや、クイック通話を解除しているときは、☎を押す必要はありません。

2 ☎を押す。

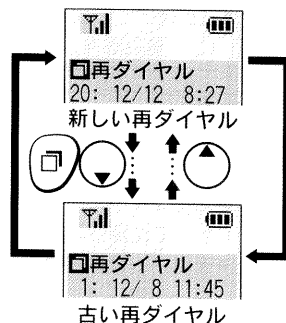


- 最後にかけた電話番号と日時が表示されます。
電話帳に同じ電話番号が登録されているときは、相手の方の名前も表示されます。
- 日時の前に表示される数字（「20:」など）が大きいほど、最近かけた電話番号です。
- 再ダイヤル画面の見かたは、次ページを参照ください。

3 ☎または☎、☎を押し、かけたい電話番号を選ぶ。



- ☎または☎、☎を押すたびに、次の順に表示されます。



- 表示を消すときは☎または☎（内線／クリア）を押します。
- 相手の方の名前が表示されているときは、☎を押すと登録されている電話帳が表示されます。
（☎5-2ページ）

4 ☎を押す。

- ダイヤルされます。
- ☎を2回押しても発信できます。

同じ相手の方にかけ直す (再ダイヤル)



ワンポイント

再ダイヤル画面の見かた



発信日時

相手の方の名前(電話帳に同じ電話番号が登録されているときに表示されます)

電話番号

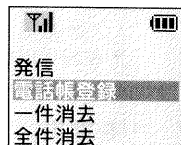
- 日時を設定していないときは、発信日時は表示されません。

再ダイヤルの電話番号を電話帳に登録するとき

- 2-3ページの操作2のあと、次の操作を行います。

- ① **F**を押す。(●または●(保留)) (内線/クリア)を押すと元の画面に戻ります。)
- ② 「電話帳登録」を選ぶ。
- ③ **F**を押す。(電話帳登録画面表示)

- このあと、5-3～5-8ページのSTEP1～5を行ってください。(電話番号は、すでに入力されています。)



再ダイヤル
サブメニュー表示



お知らせ

- 電源を切っても、再ダイヤルの記憶は消えません。
- 記憶できる件数を越えたときは、古い電話番号から順に消去されます。
- 同じ電話番号に複数回かけたときは、最新の1件が記憶されます。
- 特番ダイヤル(▶参照6-17ページ)を利用して発信したときは、別の再ダイヤルとして記憶されます。
- 家庭用の接続装置または主電話機でかけた電話番号を本電話機で再ダイヤルしたり、本電話機でかけた電話番号を家庭用の接続装置または主電話機で再ダイヤルすることはできません。

再ダイヤルの電話番号を消去する

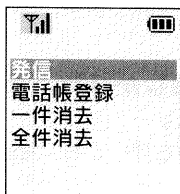
再ダイヤルに記憶されている電話番号は、1件ずつ、またはすべてまとめて消去することができます。

■ 1件ずつ消去するとき

1 消去したい電話番号を表示する。

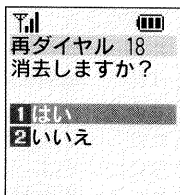


2 Fを押す。



- 再ダイヤルの発信サブメニューが表示されます。
- または (内線／クリア) を押すと元の画面に戻ります。

3 「一件消去」を選び、Fを押す。



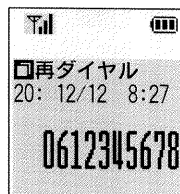
4 「1 はい」を選び、Fを押す。

消去しないとき

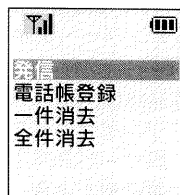
- 「2 いいえ」を選び、Fを押します。

■ すべて消去するとき

1 再ダイヤルの電話番号を表示する。

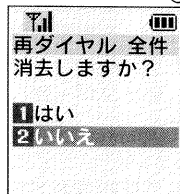


2 Fを押す。



- 再ダイヤルの発信サブメニューが表示されます。
- または (内線／クリア) を押すと元の画面に戻ります。

3 「全件消去」を選び、Fを押す。



4 「1 はい」を選び、Fを押す。

消去しないとき

- 「2 いいえ」を選び、Fを押します。

2 電話をかける

同じ相手の方かけ直す (再ダイヤル)

かかってきた電話を受ける

電話がかかってくると、家庭用の接続装置または主電話機、および本電話機の着信音が鳴り、どの電話機でも着信を受けることができます。

(個別着信時は、指定された電話機でのみ着信を受けることができます。)

- 本電話機では、着信音が鳴ると共に、着信ランプが点滅します。

1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する。

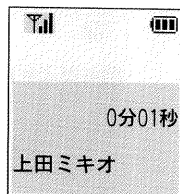


- ディスプレイのバックライトが点灯します。

相手の方の電話番号が通知されたとき
(INSナンバー・ディスプレイサービス対応)

- 本電話機は、当社のINSナンバー・ディスプレイサービスに加入されていて、同サービス対応の接続装置または主電話機をお使いの場合、相手の方から通知された電話番号を表示します。
- INSナンバー・ディスプレイサービスを利用するには当社との契約が必要です。
- 通知された電話番号が、本電話機の電話帳に登録されている場合、登録されている相手の方の名前が表示されます。ただし、サブアドレスも含めた全ケタが一致しないと表示されません。
- INSナンバー・ディスプレイサービスをご契約されていない場合でも、かかってきた相手の方がINSネットサービス、デジタル携帯電話、PHS対応電話機を利用して発信者番号を通知してきたときは、電話番号が表示されます。

2 充電器から取り上げる。 (クイック通話)



- 相手の方とお話できます。
- 充電器から外しているときは、を押します。

3 お話しが終わったら、充電器に置く。

- を押しても、電話は切れます。



ワンポイント

編集中に電話がかかってくると

- 電話帳やメールなどの編集中に、電話の着信などがあつたとき、編集は一旦中断されます。このとき、編集中のデータは自動保存され、通話などが終わったあと、着信前の画面に戻りますので、編集を続けることができます。
- ただし、変換途中で採用前の文字については、正しく保存されていない場合がありますので、ご注意ください。



お知らせ

- 通話中に受話音量を調節することができます。
- 参照 6-2ページ

かかってきた電話の履歴を 利用してかける

本電話機は、かかってきた電話の履歴を、最後にかかってきたものから20件分記憶しています。

これらの電話番号（着信履歴）を呼び出して、電話をかけることができます。

- 電話番号（着信履歴）は、INSネットサービス、ディジタル携帯電話、PHS対応電話機を利用して発信者番号を通知してきた場合に記憶されます。
- アナログ回線からかかってきた電話番号を記憶させる場合には、当社のINSナンバー・ディスプレイサービスに加入し、同サービス対応の接続装置または主電話機に接続する必要があります。（➡参照 6-25ページ）
- INSナンバー・ディスプレイを利用するには当社との契約が必要です。

1 〇を1秒以上押す。

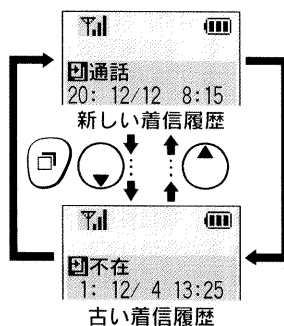


- 最後にかかってきた電話番号と日時が表示されます。
- 日時の前に表示される数字（「9:」など）が大きいほど、最近かかってきた電話番号です。
- 着信履歴画面の見かたは、次ページを参照ください。

2 〇または▽、▲を押し、かけたい電話番号を選ぶ。



- 〇または▽、▲を押すたびに、次の順に表示されます。



- 表示を消すときは、ⓧまたはⓧ（内線/クリア）を押します。
- 相手の方の名前が表示されているときは、ⓧを押すと登録されている電話帳が表示されます。（➡参照 5-2ページ）

3 ⓧを押す。

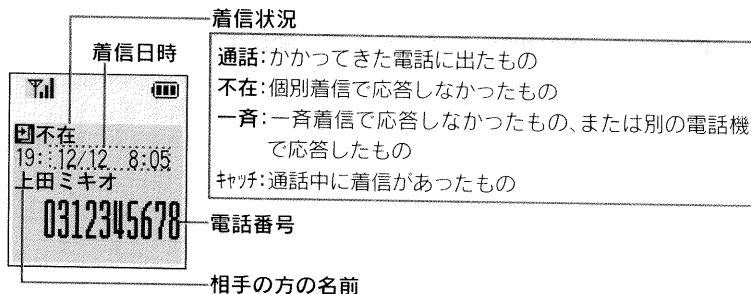
- ダイヤルされます。
- ⓧを2回押しても発信できます。

かかってきた電話の履歴を 利用してかける



ワンポイント

着信履歴画面の見かた



着信状況

着信日時

通話:かかってきた電話に出たもの

不在:個別着信で応答しなかったもの

一斉:一斉着信で応答しなかったもの、または別の電話機
で応答したもの

チャット:通話中に着信があったもの

電話番号

相手の方の名前

- 日時を設定していないときは、着信日時は表示されません。
- 相手の方の名前は、通知されてきた電話番号が本電話機の電話帳に登録されているときに表示されます。
- 電話帳に一致する電話番号がなく、かつネーム・ディスプレイサービスをご利用の場合は、相手の方の企業名や氏名が表示される場合があります。

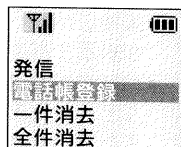
(➡ 参 照 6-28 ページ)

着信履歴の電話番号を電話帳に登録するとき

- 2-7ページの操作2のあと、次の操作を行います。

- ① **F**を押す。(戻る または 内線/クリア)を押すと元の画面に戻ります。
- ② 「電話帳登録」を選ぶ。
- ③ **F**を押す。(電話帳登録画面表示)

- このあと、5-3～5-8ページのSTEP1～5を行ってください。(電話番号は、すでに入力されています。)



着信履歴
サブメニュー表示



お知らせ

- 同じ電話番号から複数回かかってきても、記憶されます。
- 電源を切っても、着信履歴の記憶は消えません。
- 記憶できる件数を越えたときは、古い電話番号から順に消去されます。
- 着信履歴の消去方法は、再ダイヤルと同じです。

(➡ 参 照 2-5 ページ)

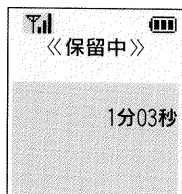
通話中に相手の方に待って いただく（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときに保留します。保留中の相手の方には保留メロディが流れ、こちらの声や音は聞こえなくなります。

- 保留メロディは、登録する家庭用の接続装置または主電話機によって異なります。

1 通話中に、相手の方に待って いただくように伝える。

2 保留（内線／クリア）を押す。



- 相手の方には、保留メロディが流れます。
- 充電器に置いても、電話は切れません。
- このあと、他の内線電話機に電話を取りつぐこともできます。
(➡参照 3-4ページ)

3 再びお話しするときは、保留（内 線／クリア）または通話を押す。

- 保留中に充電器に戻したときは、充電器から取り上げると、お話しできます。

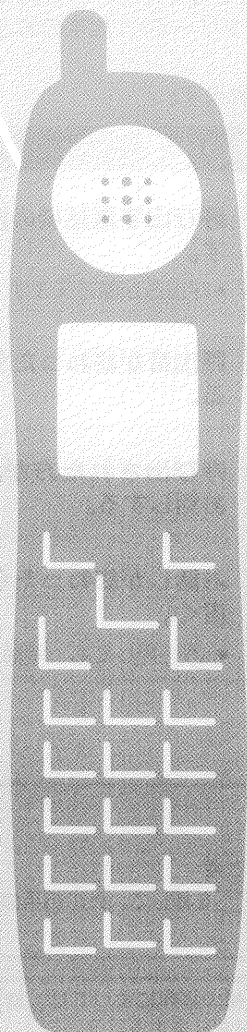


お知らせ

- 保留中に充電器に戻すか、または通話を押すと「システム保留中」と表示され、他の電話機でも電話に出ることができます。
- 保留開始から約3分後と約4分30秒後に保留警報音が鳴り、保留中であることをお知らせします。
ただし、登録する家庭用の接続装置または主電話機によって異なります。

メモとしてお使いください

内線電話として使う



3章

他の電話機とお話する (内線電話)

家庭用の接続装置または主電話機や他のコードレス電話機と、内線でお話することができます。

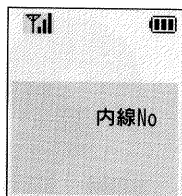
- 家庭用の接続装置または主電話機に登録した電話機には、それぞれに内線番号（子機番号）が付けられます。詳しくは、家庭用の接続装置または主電話機の取扱説明書を参照してください。
- 登録した家庭用の接続装置または主電話機で内線呼出音を「音声呼出」に設定している場合、充電器から取り上げたり  を押さなくても、一定時間着信音が鳴ったあと自動的に内線通話状態となり（ハンズフリーで）、相手の方とお話することができます。（内線トークバック）
相手の方が電話を切ると、自動的に電話が切れます。

他の電話機を呼び出す

1 充電器から取り上げたあと、 を押す。

- 充電器から外しているときや、クイック通話を解除しているときは、 を押す必要はありません。

2 （内線／クリア）を押す。



3 呼び出す電話機の内線番号を押す。

- 呼出音が聞こえます。

4 呼出音が終わったら、呼びかける。

5 呼び出された方が応答したら、お話する。

6 お話しが終わったら、充電器に置く。

-  を押しても、電話は切れます。



ワンポイント

内線呼び出しを中止するとき

-  を押します。

内線通話中に外から電話がかかってきたとき

- お話しに重なって着信音が聞こえます。 を押して、外の相手の方とお話してください。このとき、内線通話は切れます。

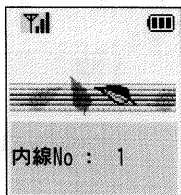


お知らせ

- 登録する家庭用の接続装置または主電話機の種類によっては、操作が異なる場合や、内線トークバックができない場合があります。

呼び出しを受ける

- 1** 呼び出されると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅し、続いてスピーカから呼びかける声が聞こえる。



- ディスプレイには、呼び出している電話機の内線番号が表示されます。

- 2** ハンズフリー通話をするか、充電器から取り上げてお話しする。

- 3** お話しが終わったら、充電器に置く。

- を押しても、電話は切れます。

3 内線電話として使う

他の電話機とお話しする（内線電話）



お知らせ

- 登録されていないコードレス電話機の内線番号は入力できません。
- 呼び出す側でハンズフリー通話はできません。
- 本電話機の着信音が鳴っている間に、充電器から取り上げるか を押してもお話しできます。

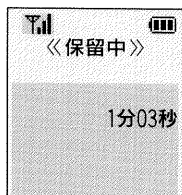
電話を取りつぐ（保留転送）

家庭用の接続装置または主電話機や他のコードレス電話機との間で、外の相手の方との電話を取りつぐことができます。

他の電話機に取りつぐ

1 通話中に、相手の方に待っていていただくように伝える。

2 （内線／クリア）を押す。



- 相手の方には、保留メロディが流れます。

3 取りつぐ電話機の内線番号を押す。

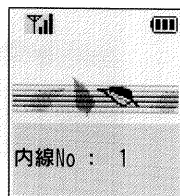
- 相手の方が電話に出たら、取りつぐことを伝えます。

4 充電器に置く。

- 取りついだ電話機で外の相手の方とお話できます。
- を押しても、取りつぐことができます。

取りつぎを受ける

1 着信音が鳴り、着信ランプが点滅する。



2 充電器から取り上げる。

- 取りつぐ側の方とお話できます。
- 充電器から外しているときは、を押します。

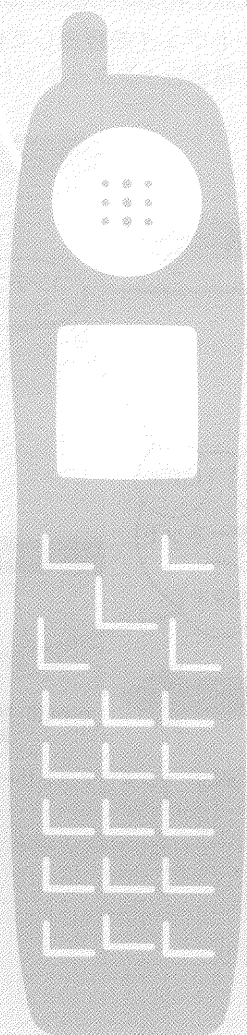
3 取りつぐ側の方が電話を切ると、外の相手の方とお話できます。



お知らせ

- 登録する家庭用の接続装置または主電話機の種類によっては、操作が異なることがあります。

Lモードを 利用するには



4章



Lモードサービスとは

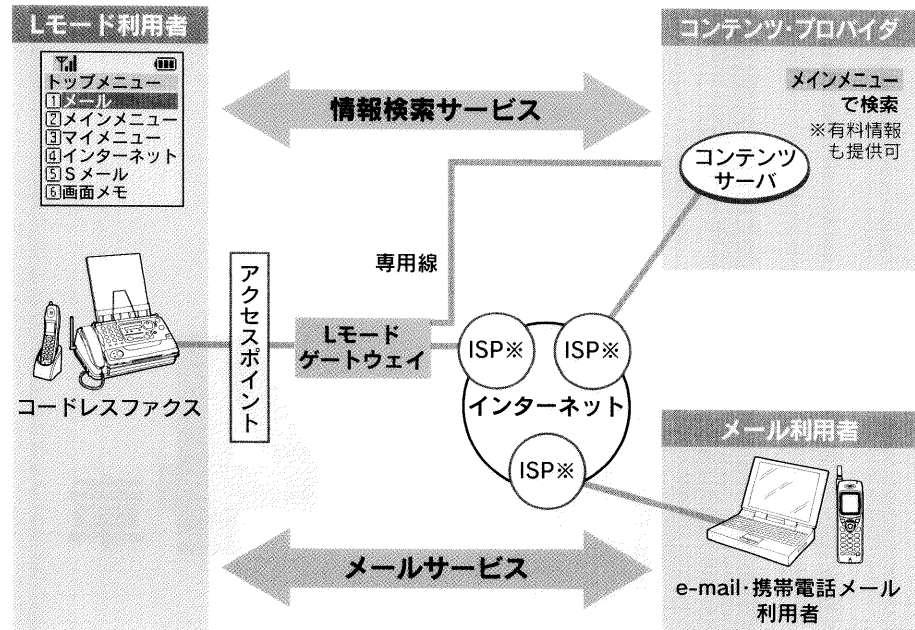
本電話機は、Lモード対応の家庭用の接続装置または主電話機に登録すると、「Lモードゲートウェイ」を経由して、情報検索サービスやメールサービス（メール、Sメール）が利用できます。

- Lモードサービスを利用するには、当社との契約が必要です。なお、契約と同時に月額使用料が必要となります。

Lモードサービスのしくみ

情報検索やメールのやりとりは、Lモードゲートウェイを経由して行われます。

- 「Lモードゲートウェイ」とは、ご家庭などの電話をインターネットに接続するための入口のようなものです。



※ISP: インターネットサービスプロバイダ



お知らせ

- 本電話機からLモードゲートウェイへ接続するときは、発番号（お客様の電話番号）を通知する必要があります。
 - Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
 - Lモードゲートウェイと接続が失敗した場合でも通信料金がかかります。
 - NTT東日本およびNTT西日本の都合によりサービスの内容の一部を変更させていただくことがあります。
 - i・ナンバーサービスの追加番号毎にLモードサービスをご契約いただくことが可能です。その際、契約毎にアカウントが付与されますので、契約数に応じたLモード対応機器が必要になります。
 - Lモードサービスのお問い合わせは、局番なしの「116番」または当社サービス取扱所へお問い合わせください。
 - 迷惑メール防止のためメールアドレスの変更をおすすめします。
 - Lモード契約に基づき情報検索サービスを利用されるとき、Lモードの利便性等の向上のため、弊社がその情報提供者へユーザIDおよび地域識別コード等を通知することがあります。
- また、ユーザIDおよび地域識別コード等、申込書に記載した情報およびLモードを利用する際に提供する情報について弊社が使わせていただくことがあります。



お願い

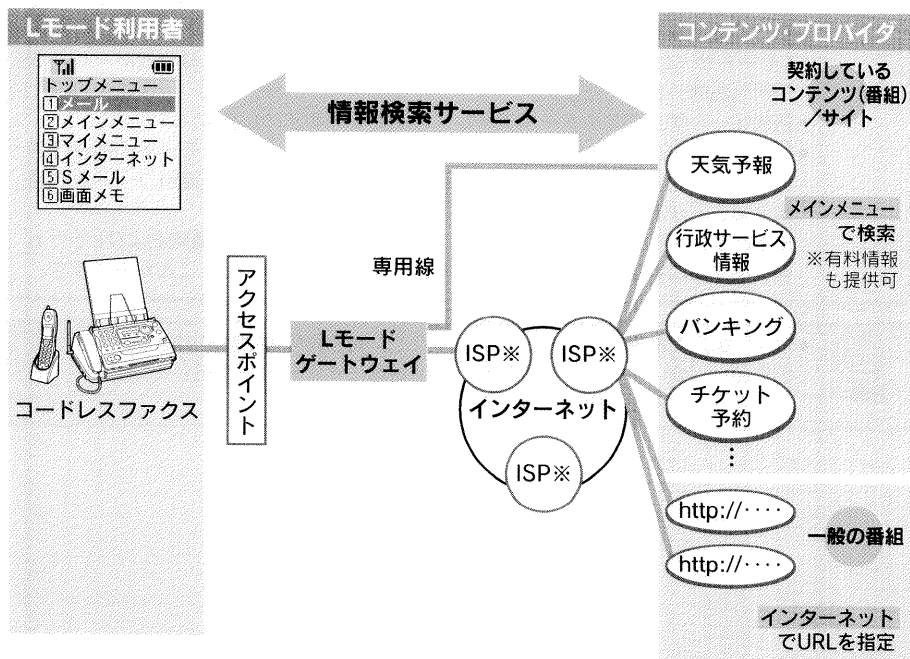
- PBX（構内交換機）やホームテレホンなど、発信先の電話番号のほかにダイヤルの先頭に「0」をつける必要がある通信機器に本電話機を接続した場合は、Lモードサービスをご利用いただけません。

Lモードサービスとは

利用できるサービスについて

■情報検索サービス

トップメニューのメインメニューを選択することにより、Lモードゲートウェイに接続することができます。Lモードゲートウェイに接続すると、「メニュー一覧」が表示されます。その中のお好きなメニューを選択することにより、さまざまなサイト画面を見ることができます。



※ISP: インターネットサービスプロバイダ



お知らせ

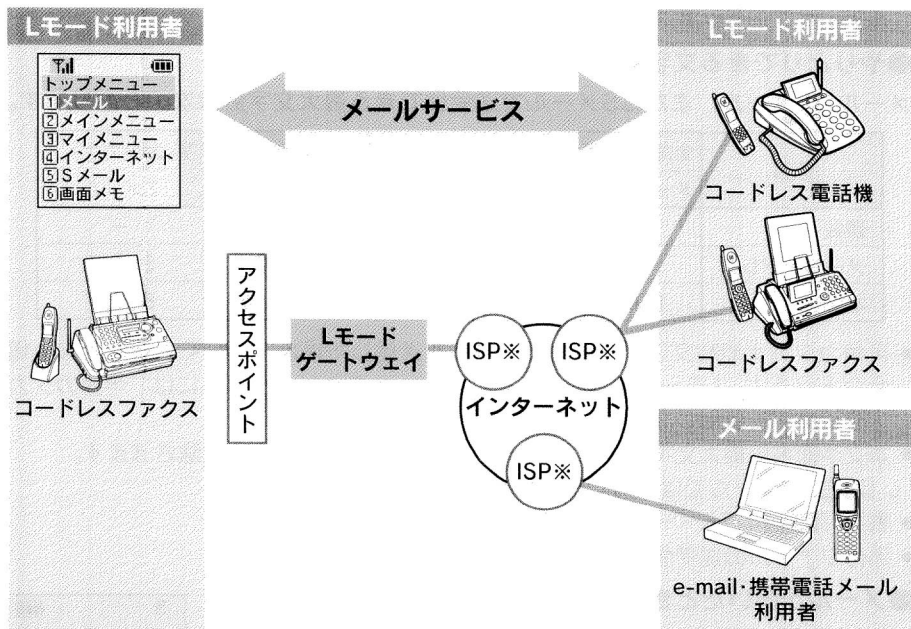
- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- コンテンツによっては、ご利用になるために情報料が必要な場合があります。
- コンテンツ・プロバイダのサービスには、ご利用の際に別途申し込みが必要な場合があります。
- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。
- 情報検索サービスのご利用後は、回線が切断されているかご確認ください。

■メールサービス（メール、Sメール）

Lモードサービスにご契約いただくと、Lモード利用者どうしだけでなく、e-mail（電子メール）とのやりとりもできます。

メールサービスにはテキストメッセージを送受信するメール（Lメール）サービスと、安価で短いテキストメッセージを送受信するSメールがあります。

Lモードゲートウェイに新着メールが蓄積されると、メッセージがあることが電話機に通知され、電話機のディスプレイに表示されます。（平成13年9月現在）



※ISP: インターネットサービスプロバイダ

4 Lモードを利用するには

基本編 Lモードサービスとは



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- 「Sメール」は、ISDN回線専用のサービスです。本電話機をSメールに対応したISDN回線対応（デジタル）の家庭用の接続装置または主電話機に登録した場合にご利用になれます。

Lモードサービスとは

●メールアドレスについて

Lモードご契約時のメールアドレスは、次のとおりです。

メール(Lメール)	お客様の電話番号@pipopa.ne.jp
Sメール	お客様の電話番号@s.pipopa.ne.jp

- メールアドレスは、お好みで変更することもできます。(➡参照 4-7ページ)
- Lモード利用者どうしてメール (Lメール) をやりとりする場合、相手の方のメールアドレスの@以降は省略できます。(➡参照 4-7ページ)

●やりとりできる文字数について

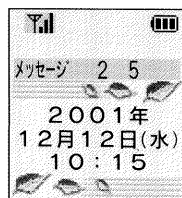
メール (Lメール) またはSメールで送受信できる最大文字数は次のとおりです。

項目	全角文字(漢字、ひらがな、絵文字)		半角文字(英数字、カタカナ)	
	メール(Lメール)	Sメール	メール(Lメール)	Sメール
題名	30文字	—	60文字	—
メールアドレス	—	—	50文字	35文字
本文	1500文字	40文字	3000文字	80文字

- 半角カタカナや絵文字が含まれるメールを送信した場合、正しく表示されない場合があります。Lモード利用者どうしてのメールのやりとり以外には、半角カタカナや絵文字を使用しないでください。
- 本文や題名の最大文字数を超えた場合、超えた部分が自動的に削除されます。(題名はSメールでは入力できません。)
- 署名 (➡参照 4-74ページ) の内容は本文の文字数に含まれます。
- 添付ファイルの送受信はできません。

●メールが届いたとき

INSメッセージ到着お知らせサービスを利用すると、Lモードゲートウェイに自分宛のメールが届いたときに、本電話機に通知され、ディスプレイに表示されます。(メッセージ有り通知)「受信メール読出」の操作を行うと、本電話機で読み出して表示することができます。(➡参照 4-30、4-32ページ)



- Lモードゲートウェイでのメール保管件数は、メール (Lメール) /Sメールそれぞれ最大約200件、保管期間は、メール (Lメール) /Sメールそれぞれ14日間です。
- 本電話機または家庭用の接続装置または主電話機でメールを受信すると、Lモードゲートウェイに保管されていたメールは削除されます。
受信したメールは、本電話機または家庭用の接続装置または主電話機に受信メールとして保存されます。
- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。

(平成13年9月現在)

マイアドレスの登録・変更について

メール（Lメール）のメールアドレスは、ご契約時には「お客様の電話番号@pipopa.ne.jp」になっています。お客様の電話番号部分を変更して、お好みのメールアドレスに変更することができます。（マイアドレス）

「○○△△@pipopa.ne.jp」のように、変更できるのは@マークより前の部分（○○△△）です。変更可能部分に使用できる文字は半角英数字「A～Z（大文字、小文字区別なし）、0～9」および「_（アンダーバー）」、「.（ピリオド）」、「-（ハイフン）」の記号で、3文字以上16文字以内で設定することができます。（ただし、先頭の文字には英字のみ使用できます。また、ピリオドは最後の1文字には使用できません。）

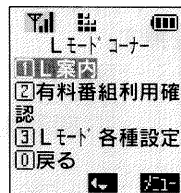
- 詳しくは、「Lモード使用説明書」を参照してください。
- Sメールのメールアドレスも同様に変更できます。

1 待機画面で、を押す。

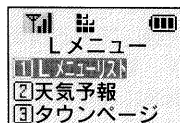


- トップメニューが表示されます。

3 「Lモードコーナー」を選び、を押す。

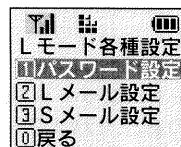


2 「②メインメニュー」を選び、を押す。



- Lモードゲートウェイに接続され、メインメニューが表示されます。

4 「③Lモード各種設定」を選び、を押す。



4 Lモードを利用するには

基本編 Lモードサービスとは

次ページへ続く



- マイアドレスの部分は、ご自分のお名前そのものや簡単な英数字の組み合わせ（例：ABCDE、A1234）など、他の方に容易に推測されやすいものは、迷惑メールや間違いメールが届く原因となりますので、文字の組み合わせには十分気をつけて、お選びください。

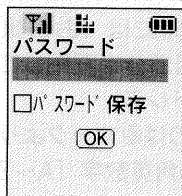


- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- 各選択画面の項目や表示順などは、変更されることがあります。

4 Lモードを利用するには

Lモードサービスとは

- 5 「②Lメール設定」を選び、**(F)**を押す。



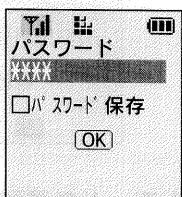
Sメールのアドレスを登録するとき

- 「③Sメール設定」を選び、**(F)**を押します。

- 6 「パスワード」のテキストボックスを選び、**(F)**を押す。

- パスワードの入力画面になります。

- 7 Lモードパスワードを入力し、**(F)**を押す。

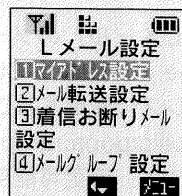


- ご契約時には、「0000」に設定されています。
- 入力したパスワードは、「*」で表示されます。

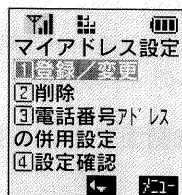
Lモードパスワードを保存するとき

- このあと、「パスワード保存」のチェックボックスを選び、**(F)**をします。「□」が「☑」に変わり、このあと操作8を行うと保存されます。
- パスワードを保存すると、次にパスワードの入力が必要な操作を行ったとき、パスワードが自動的に送信されるようになります。

- 8 **(OK)**を選び、**(F)**を押す。



- 9 「①マイアドレス設定」を選び、**(F)**を押す。



- 10 「①登録/変更」を選び、**(F)**を押す。



- このあと**(F)**を押すと、マイアドレス登録に関する説明画面が表示されます。説明画面で**(F)**を押すと、上の画面に戻ります。



お知らせ

- 入力したマイアドレスが、すでに他のお客様に使われている場合には、そのアドレスはご利用いただけません。
(平成13年9月現在)

11 「第1希望」のテキストボックスを選び、**(F)**を押す。

- 第1希望のマイアドレスの入力画面になります。

12 第1希望のマイアドレスを入力し、**(F)**を押す。



- ここでは、「ntt.hanako」と入力したときの例を示しています。

13 操作11～12と同様の操作で、第2希望、第3希望のマイアドレスを入力する。



14 **(V)**で**[決定]**を選び、**(F)**を押す。

- マイアドレスの登録が完了し、登録内容が表示されます。

「ご希望のメールアドレスは使用できません。」と表示されたとき

- ご希望のマイアドレスは、すでに他のお客様が使用しているため、登録できませんでした。再度別のマイアドレスを入力してみてください。



ワンポイント

「電話番号@pipopa.ne.jp」でも受信できるようにするとき

- 前ページ操作9の画面で、**[③電話番号アドレスの併用設定]**を選び、**(F)**を押します。設定画面が表示されますので、「併用する」のラジオボタンをチェックしたあと、**[決定]**を選び**(F)**を押します。
 - 迷惑メールなどでお困りの方は、「併用しない」に設定することをおすすめします。
- マイアドレスを削除して「電話番号@pipopa.ne.jp」に戻るとき
- 前ページ操作9の画面で、**[②削除]**を選び、**(F)**を押します。確認画面が表示されますので、**[はい]**を選び**(F)**を押します。

Lモードサービスとは

迷惑メールの防止方法

迷惑メールを防止するには、次の2つの方法があります。

❶マイアドレスを登録する (➡参照 4-7ページ)

❷迷惑メールのお断り機能を利用する

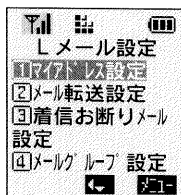
❷については、着信お断りメールアドレスをLモードゲートウェイに登録することにより、該当メールアドレスからのメッセージをLモードゲートウェイで拒否できる機能です。

■お断りメールアドレスを登録する

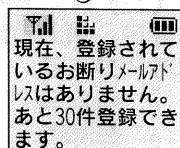
送信元のメールアドレスがわかっている迷惑メールや勧誘メールなどの不要なメールをあらかじめ登録しておく、登録されたメールアドレスから送られてくるメールの受信を拒否することができます。

- お断りメールアドレスは、最大30件まで登録することができます。
- 詳しくは、「Lモード使用説明書」を参照してください。

1 4-7～4-8ページの操作1～8を行う。

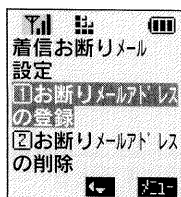


3 「❶お断りメールアドレスの登録」を選び、(F)を押す。



- 現在登録されているお断りメールアドレスの件数が表示されます。

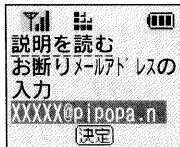
2 「❸着信お断りメール設定」を選び、(F)を押す。



4 ④で「お断りメールアドレスの入力」のテキストボックスを選び、(F)を押す。

- お断りメールアドレスの入力画面になります。

5 お断りメールアドレスを入力し、**F**を押す。



- 最大半角英数字50文字まで入力できます。
- ここでは、「XXXXXX@pipopa.ne.jp」と入力したときの例を示しています。

6 **決定**を選び、**F**を押す。

- お断りメールアドレスの登録が完了し、登録内容が表示されます。



ワンポイント

お断りメールアドレスを削除するには

- 1 操作3で「**2**お断りメールアドレスの削除」を選ぶ。
- 2 **F**を押す。
- 3 **決定**でお断りメールアドレスが表示されているテキストボックスを選ぶ。
- 4 **F**を押す。
- 5 **決定**で削除するお断りメールアドレスを選ぶ。
- 6 **F**を押す。
- 7 **決定**を選び、**F**を押す。
- 8 **はい**を選び、**F**を押す。
- 9 お断りメールアドレスの削除を続ける場合は、**決定**で「削除を続ける」を選び、**F**を押す。
- 10 操作4から操作する。



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- 各選択画面の項目や表示順などは、変更されることがあります。
- 着信お断りメール送信者が、グループアドレスを変更している場合、電話番号および任意のグループアドレスの両方に対して迷惑メールお断り機能が働き、メールの受信を拒否します。
- 着信お断り機能を設定すると、マイアドレスと利用電話番号アドレスの併用をしている場合、利用電話番号アドレスおよびマイアドレスの両方に対して迷惑メールお断り機能が働き、メールの受信を拒否します。
- 迷惑メールお断り機能が働き、メールの受信を拒否した場合、相手の方には送信されてきたメールに「こちらはLメールシステムです。受信者のご都合によりメールを送信できませんでした。」を付け加えて返信します。
- マイアドレスと電話番号アドレスを併用している場合、送信するメールの送信元アドレスは、マイアドレスとなります。

(平成13年9月現在)

Lモードサービスとは

Lモード利用時のディスプレイ表示

■ トップメニュー

待機画面で、を押すと、トップメニューが表示されます。



トップメニュー

項目	内容
①メール	メール(Lメール)を作成・送信したり、表示します。 (➡参照 4-22ページ)
②メインメニュー	Lモードゲートウェイに接続し、メインメニューを表示します。(➡参照 4-20ページ)
③マイメニュー	よく利用するサイトを登録しておく、次回からそのサイトに直接アクセスできます。 (➡参照 4-49、4-50ページ)
④インターネット	Lモード対応ホームページのURL(アドレス)を入力して、インターネットに接続します。 (➡参照 4-38ページ)
⑤Sメール	Sメールを作成・送信したり、表示します。 (➡参照 4-26ページ)
⑥画面メモ	登録した画面メモを表示します。 (➡参照 4-45ページ)
⑦Bookmark	登録したBookmarkを利用して、サイトなどに接続します。(➡参照 4-41ページ)

■ メールメニュー

「Lメールサービス」を利用するときのトップページです。

- 「トップメニュー」で「①メール」を選び、を押すと表示されます。



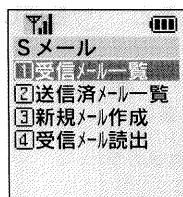
メールメニュー
(Lメール)

項目	内容
①受信メール一覧	受信したメール(Lメール)を表示します。 (➡参照 4-64ページ)
②送信済メール一覧	送信済みのメール(Lメール)を表示します。 (➡参照 4-60ページ)
③未送信メール一覧	未送信のメール(Lメール)を表示・送信します。 (➡参照 4-59ページ)
④新規メール作成	新しいメール(Lメール)を作成して送信・保存します。(➡参照 4-22ページ)
⑤受信メール読出	Lモードゲートウェイに届いたメール(Lメール)を読み出し(ダウンロード)します。(➡参照 4-30ページ)
⑥メール一括送信	未送信のメール(Lメール)をまとめて送信します。 (➡参照 4-62ページ)
⑦自作定型文編集	よく使う言葉を定型文として登録します。 (➡参照 4-76ページ)
⑧署名登録	ご自分の名前やメールアドレスなどを署名として登録し、送信します。(➡参照 4-74ページ)

■Sメールメニュー

「Sメールサービス」を利用するときのトップページです。

- 「トップメニュー」で「**⑤**Sメール」を選び、**(F)**を押すと表示されます。



Sメールメニュー

項目	内容
①受信メール一覧	受信したSメールを表示します。 (▶参照4-65ページ)
②送信済みメール一覧	送信済みのSメールを表示します。 (▶参照4-61ページ)
③新規メール作成	新しいSメールを作成して送信します。 (▶参照4-26ページ)
④受信メール読出	Lモードゲートウェイに届いたSメールを読み出し(ダウンロード)します。(▶参照4-32ページ)

■Lモード利用時のマークの意味



マーク	状態
	Lモードゲートウェイとデータ送受信中です。
	点滅:Lモードゲートウェイと接続中です。 (接続するためにデータのやりとりをしています) 点灯:Lモードゲートウェイと通信中です。 (接続が完了し、Lモードゲートウェイにつながった状態です。)

- 「」が点灯しているとき (Lモードゲートウェイと通信中) は、通信料金がかかります。ご注意ください。



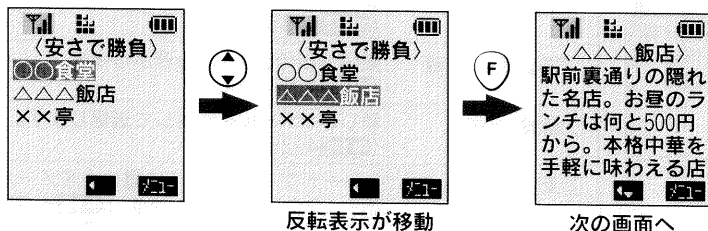
マーク	状態
	サイトを表示しているときや文字入力モードのときに、ページの移動が可能な方向が表示されます。 は、画面がスクロールできる方向や選べる項目がある方向を表示します。またはを押して操作します。 は、1つ前のページに戻る、または1つ先のページに進むことができるときに表示されます。1つ前に戻るときはを、1つ先に進むときはを押します。
	メニュー操作が可能となきに表示されます。 が表示されているときに (メニュー)を押すと、そのページで可能な操作のメニューが表示されます。

Lモードサービスとは

Lモード画面での操作

■項目を選んで画面を移動する

項目を選ぶときは、**↓**または**↑**を押し、項目を反転表示させたあと、**F**を押します。



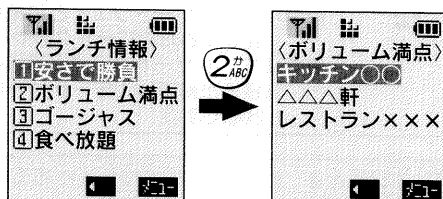
反転表示が移動

次の画面へ

- **↓**を押すと1つ下の項目が反転表示され、**↑**を押すと1つ上の項目が反転表示されます。

■番号をダイヤルボタンで指定して画面を移動する

選択できる項目の先頭に「**[1]**」、「**[2]**」、「**[3]**」などの番号がついていることがあります。先頭についている番号と同じダイヤルボタン（**0⁰⁰**～**9⁰⁰⁰**、***⁰⁰**、**#⁰⁰**）を押せば、直接移動することができます。



次の画面へ

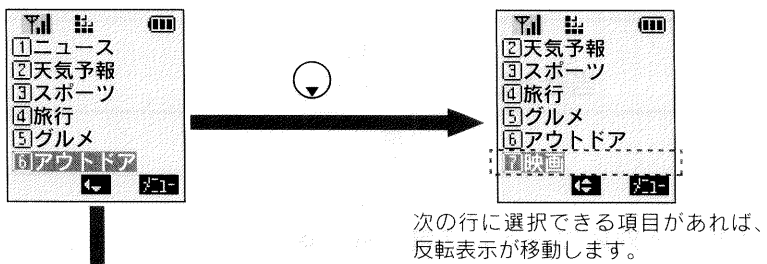
- 一部ご利用になれないサイトなどもあります。

■画面をスクロールする

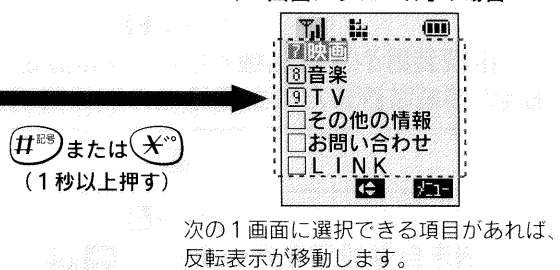
画面にサイトなどの全データを表示できないときは、またはを押すと、画面が下または上にスクロールします。

また、またはを1秒以上押すと、画面単位でスクロールさせることもできます。の場合下に、の場合上に移動します。

「1行スクロール」の場合



「1画面スクロール」の場合



[.....]は、新しく画面に表示される部分を示しています。

- 画面内に選択できる項目があるときはスクロールせずに、次または前の選択できる項目を順に反転表示します。
- 横スクロールはできません。
- またはを押し続けると、連続でスクロールさせることができます。

はじめてLモードを利用する とき

Lモードサービスを利用するまでの流れ

Lモードサービスをお使いいただくには



STEP 1

当社とLモード契約を行います。



STEP 2

Lモード対応コードレス電話機の増設工事を行います。



STEP 3

接続装置や主電話機でLテーブル設定を行います。
(家庭用の接続装置または主電話機の取扱説明書をご覧ください。)



STEP 4

端末自動設定を行います。(▶参照4-17ページ)



Lモードサービスがお使いいただけます。

ご利用の前に、本取扱説明書およびLモード使用説明書をよくお読みください。



お知らせ

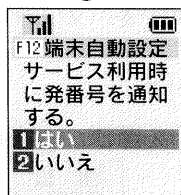
- Lモードご契約と同時に、月額使用料が必要になります。
- Lモード対応コードレス電話機の増設工事については、必ず販売店または販売担当者の方が行ってください。

端末自動設定を行う

Lモードサービスをはじめてご利用になる場合、**(L)** (Lボタン) を押すと自動的にLモードゲートウェイアクセス番号を取得するための設定を行います。(端末自動設定)

- Lモードをご利用になるには、発番号 (お客様の電話番号) を通知する必要があります。

1 待機画面で、**(L)** を押す。

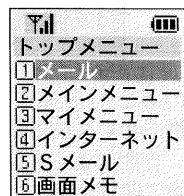


- 待機画面で **(F)** **(1)** **(2)** の順に押しても、上の画面になります。

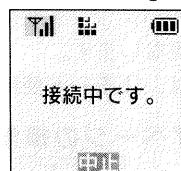
トップメニューが表示されたとき

- すでに端末自動設定が行われています。再度行う必要はありません。

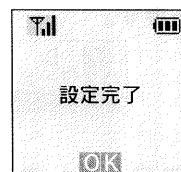
(L) を押すと、待機画面に戻ります。



2 「1 はい」を選び、**(F)** を押す。



- 自動的にLモードゲートウェイへ接続し、センタアクセス番号を取得します。**(F)** 点滅
- 取得が完了し、本電話機への保存が終われば、「設定完了」と表示されます。



3 **(F)** を押す。

- トップメニューが表示されます。



ワンポイント

「接続失敗」または「設定失敗」と表示されたとき

- 端末自動設定が完了できませんでした。**(L)** を押して待機画面に戻ったあと、操作を最初からやり直してください。



お知らせ

- 取得したセンタアクセス番号は、本電話機に保存されます。ただし、電源を切ると消去されますので、電源を入れたあと、再度端末自動設定を行ってください。
- 取得したセンタアクセス番号を確認することもできます。(参照 4-90ページ)
- 引越し等で移転した場合は、端末自動設定を行わないと、Lモードゲートウェイに接続できなくなる場合があります。

4 Lモードを利用するには

基本編 はじめてLモードを利用するとき

パスワードの登録・変更 について

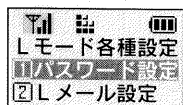
Lモードのご利用にあたり、ご契約者の方だけに操作していただく（またはご契約者の方の了解なしには操作していただけない）大事な操作を行うときは、数字4ケタの「パスワード」が必要となります。

パスワード入力画面が表示されたときに、パスワードと同時に「パスワード保存」にチェックを入れると、今後Lモードゲートウェイからパスワードの要求があったとき、本電話機が自動的にパスワードを送信します。

Lモードのパスワードは、ご契約時には、「0000」に設定されていますので、お客様独自のパスワードに変更してください。

- お客様がパスワードを変更されない場合は、「0000」をパスワードとして設定されたと見なします。
- 詳しくは、「Lモード使用説明書」を参照してください。

1 4-7ページの操作1～4を行う。



2 「1パスワード設定」を選び、Fを押す。



3 「パスワード」のテキストボックスを選び、Fを押す。

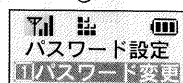
- パスワードの入力画面になります。

4 Lモードパスワードを入力し、Fを押す。

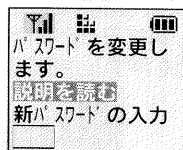


- ご契約時には、「0000」に設定されています。
- 入力したパスワードは、「*」で表示されます。
- 詳しくは、4-8ページを参照してください。

5 OKを選び、Fを押す。



6 「1パスワード変更」を選び、Fを押す。

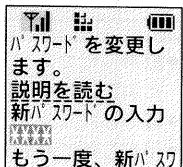


- このあとFを押すと、パスワード変更に関する説明画面が表示されます。説明画面でFを押すと、上の画面に戻ります。

7 「新パスワードの入力」のテキストボックスを選び、Fを押す。

- 新パスワードの入力画面になります。

8 新しいパスワードを入力し、Fを押す。

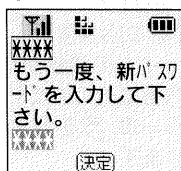


- パスワードは「*」で表示されます。

9 「もう一度パスワードを入力して下さい。」のテキストボックスを選び、**F**を押す。

- 新パスワードの入力画面（確認用）になります。

10 もう一度、新しいパスワードを入力し、**F**を押す。



11 **決定**を選び、**F**を押す。

- パスワードの変更が完了します。



操作別にパスワードの要否を指定するとき

- 「マイメニューの利用」、「メールサービスの利用」、「サイト（番組）の閲覧」のそれぞれの操作別に、パスワードの要否を設定することができます。

- 操作5の画面で、「**12**パスワード要否」を選び、**F**を押します。設定画面が表示されますので、各操作の「要」「不要」のラジオボタンをチェックしたあと、**決定**を選び**F**を押します。

現在のパスワード要否の設定状況を確認するとき

- 操作5の画面で、「**13**パスワード設定状況」を選び、**F**を押します。確認画面が表示されます。**決定**を押すと、元の画面に戻ります。



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
 - 各選択画面の項目や表示順などは、変更されることがあります。
 - Lモードにおいてパスワードの入力が必要な場合は以下のとおりです。（すべて同一のパスワードを使用します。）
 - 有料番組の申込および解約
 - L案内メールサービスの申込および解約
 - パスワードの変更
 - 各種サービス機能の変更
 - 各種サービス機能の設定
 - パスワードは他人に知られないよう十分ご注意ください。お客様のパスワードの漏洩による損害等について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - パスワードを忘れた場合は、局番なしの「116番」へお問い合わせください。なおその際にご本人の確認として、書面の提出が必要になります。
 - パスワード保存をした場合、ご契約者本人以外の方が本電話機からLモードを利用したときにも保存したパスワードが自動的に送信されます。本来パスワード入力が必要なサービスもご契約者と同様に利用可能となりますのでご注意ください。
 - 間違ったパスワードを入力した場合、再度パスワード入力画面が表示されます。この場合はパスワードをお確かめのうえ、もう一度パスワードの入力操作を行ってください。
 - パスワードを4回連続して誤入力した場合、メッセージが表示され自動的に回線を切断します。
 - パスワードの変更方法や設定の状況を確認する方法については、「Lモード使用説明書」を参照してください。
- （平成13年9月現在）

コンテンツ（番組）を表示する

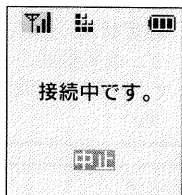
Lモードゲートウェイと接続するだけで情報サービス提供者が提供する各種サービスを利用することができます。

1 待機画面で、を押す。

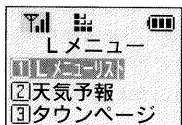


- トップメニューが表示されます。

2 「2 メインメニュー」を選び、を押す。



Lモードゲートウェイへ接続中
(「」点滅)



Lモードゲートウェイへ接続完了
(「」点灯)

- メインメニューが表示されます。
- 接続を中止するとき
- 接続中にを押します。操作1の画面に戻ります。

3 お好きな項目を選び、を押す。

- 見たいコンテンツが表示されるまで、操作3をくり返します。

4 Lモードを終了するときは、を2回押す。

- を1回押すと、Lモードゲートウェイとの接続が切れます。(画面の内容はそのままです。) もう一度を押すと、待機画面に戻ります。



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- Lモードゲートウェイと接続が失敗した場合でも通信料金がかかります。
- 通信を中断した場合、あるいはホームページが正しく表示されなかった場合でも、通信料金がかかりますので、ご注意ください。
- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。
- お客様のパスワードの漏洩による損害等について、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 情報検索サービスのご利用後は、回線が切断されているか確認してください。
- を押してLモードゲートウェイとの接続を開始したあと（「**接続中です。**」表示）、回線の状態によってはまれにLモードゲートウェイと接続できない場合があります。（「**接続失敗**」と表示されます。）
- 回線の状態によっては、コンテンツが表示されるまでにしばらく時間がかかることがあります。
- 画像が正しく表示できなかった場合は再読み込み（➡**参照** 4-51ページ）を行ってください。
- 画像を表示したくない場合は、「**L設定メニュー**」の「**画像表示設定**」を「**表示しない**」に設定します。（➡**参照** 4-87ページ）
この場合、画像の受信および表示を行いません。
- GIF形式以外の画像を表示することはできません。その場合、画像の位置に「**■**」が表示されます。GIF形式の画像データであっても表示できない場合もあります。
- 1ページに最大20種類のGIF形式画像を表示できます。また、画像のサイズによっては表示できない場合があります。

4 Lモードを 利用するには

メールを作成して送信する

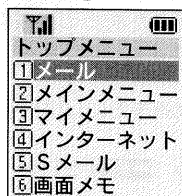
新規にメール（Lメール）を作成するには、右のような「メール作成画面」で、宛先、題名、本文を、それぞれの入力欄（テキストボックス）に入力します。

- 宛先は1件のみ入力できます。
- 作成後はすぐに送信することができます。



メール作成画面 入力欄

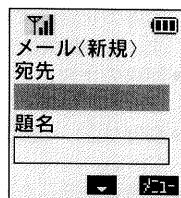
1 待機画面で、を押す。



2 「1 メール」を選び、を押す。



3 「4 新規メール作成」を選び、を押す。



- メール作成画面が表示されます。
- 「メール限界」と表示されたとき
- 送信メールを保存するエリアがないため、メール作成が行えません。
(➡参照 4-58ページ)
- 不要な未送信メールを削除するか、送信済みメールの保護を解除してください。(➡参照 4-69、4-70ページ)

4 Lモードを
利用するには

基本編
メールを作成して送信する



お知らせ

- 「宛先」、「題名」、「本文」のどの項目からでも入力できます。
- 署名（ご自分のメールアドレスなどの情報）を貼付して送信することもできます。(➡参照 4-74ページ)

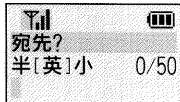


ワンポイント

作成中に電話がかかってきたとき

- 作成中のメールは自動保存され、通話後、着信前の画面に戻り編集を続けることができます。

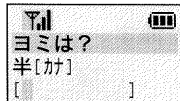
4 「宛先」のテキストボックスを選び、**F**を押す。



- 宛先の入力画面になります。

5 電話帳から選ぶとき

- 1 **!** (メニュー) を押し、**電** 電話帳呼出」を選び、**F**を押す。



- 2 送信する相手の方の電話帳を表示する。(参照5-14ページ)



- 3 メールアドレスを確認して、**F**を押す。

- 電話番号とメールアドレスの両方が登録されている場合、**!** で入力する方を選ぶことができます。(左、右の反転が移動します。)

直接入力するとき

- 送信する相手の方のメールアドレスを入力する。

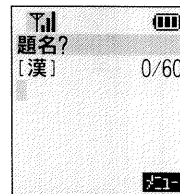


6 **F**を押す。



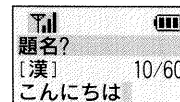
- 入力した宛先がテキストボックスに表示されます。

7 「題名」のテキストボックスを選び、**F**を押す。



- 題名の入力画面になります。

8 題名を入力する。



- 最大全角30文字(半角60文字)まで入力できます。
- 文字の入力方法: 参照 1-20~1-36ページ

次ページへ続く>>>



お知らせ

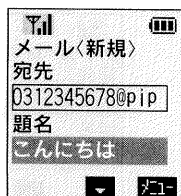
- 宛先の入力には記号変換、メールアドレス変換が利用できます。(参照 1-28、1-31ページ)
- 題名や本文の入力には、固定型文や自作定型文が利用できます。(参照 4-76ページ)

4
し
モ
ー
ド
を
利
用
す
る
に
は

基本編
メールを作成して送信する

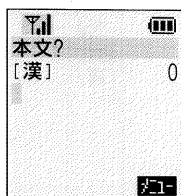
メールを作成して送信する

9 (F)を押す。



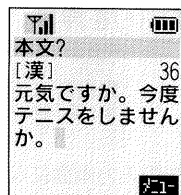
- 入力した題名がテキストボックスに表示されます。

10 「本文」のテキストボックスを選び、(F)を押す。



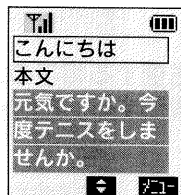
- 本文の入力画面になります。

11 本文を入力する。



- 最大全角1500文字(半角3000文字)まで入力できます。
- 文字の入力方法: 参考 1-20~1-36ページ

12 (F)を押す。



- 入力した本文がテキストボックスに表示されます。

13 (メニュー)を押す。



- 操作13、14のかわりに(送)を押して(送)を選び、(F)を押しても送信できます。



ワンポイント

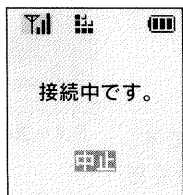
改行 (↵) を入力するとき (本文のみ有効)

- (↵)をくり返し押して「↵」を入力します。(参考 1-22、1-23ページ)
入力されている文字の一番後ろにカーソルがある状態で、(↵)を押しても入力できません。
- 「↵」も全角1文字分として数えられます。また、「↵」は他の文字と同様に、修正、消去できます。

署名を貼付するとき

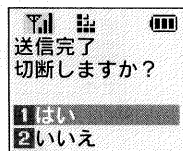
- 参考 4-74ページ (署名の文字は、本文の文字数に含まれます。)

14 「送信」を選び、**F**を押す。



(「**点滅**」点滅)

- Lモードゲートウェイに接続し、メールの送信を開始します。
- 送信が完了すると、下のような画面が表示されます。



15 「1 はい」を選び、**F**を押す。

- 接続が切れ、待機画面に戻ります。
- 「**2 いいえ**」を選び**F**を押すと、接続されたまま、操作2の画面になります。(未送信のメールがあるときは、未送信メールの画面になります。)



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- Lモードの通信中に、回線の通信状況等によりメールの送信ができない場合も、通信料金がかかります。
- Lモード以外のメールサービスをご利用のお客様とメールの送受信を行う場合、内容が正しく表示されないことがあります。
- 絵文字の送受信は、メール(Lメール)およびSメールのみに利用可能です。
- 半角カタカナは、相手側で表示されない場合があります。
- 入力可能文字数を越えたときは、越えた文字は無効となります。
- 宛先が入力されていないメールを送信しようとした場合、「宛先がありません。」と表示され、送信できません。

4
Lモードを
利用するには

基本編 メールを作成して送信する



ワンポイント

送信せずに保存するとき

- 操作12のあと、**M**(メニュー)を押し、「**2 保存**」を選んだあと**F**を押します。作成したメールが未送信メールとして保存されます。(➡参照 4-59ページ)

送信に失敗したとき

- 「失敗しました。」などと表示され、未送信メールの画面になった場合、送信に失敗したメールは、未送信メールとして保存されています。(➡参照 4-59ページ)

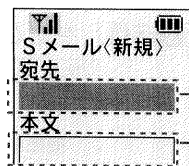
送信を中止するとき

- 送信中の画面で**ESC**または**保留**(内線/クリア)を押します。送信を中止すると、未送信メールの画面になります。送信を中止したメールは、未送信メールとして保存されています。(➡参照 4-59ページ)
- 送信を中止した場合でも、タイミングによってはメールが送信されてしまうこともあります。

Sメールを作成して送信する

新規にSメールを作成するには、右のような「Sメール作成画面」で、宛先、本文を、それぞれの入力欄（テキストボックス）に入力します。

- 宛先は1件のみ入力できます。
- 作成後はすぐに送信することができます。
- Sメールの送信には、Lモードパスワードが必要です。
あらかじめ、Lモードパスワードを確認しておいてください。（▶参照 4-18ページ）

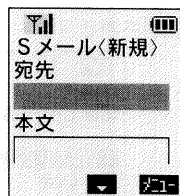


Sメール作成画面 入力欄

1 待機画面で、**[L]**を押す。

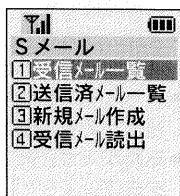


3 「**[3]** 新規メール作成」を選び、**[F]**を押す。



- Sメール作成画面が表示されます。

2 「**[5]** Sメール」を選び、**[F]**を押す。



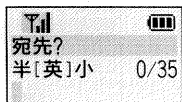
- 「**[L]**」が点灯しているとき（Lモードゲートウェイと通信中）は、「Sメールを作成して送信する」操作はできません。**[L]**を押して回線を切断してから操作してください。
- 「宛先」「本文」のどちらからでも入力できます。
- 署名（ご自分のメールアドレスなどの情報）を貼付して送信することもできます。（▶参照 4-74ページ）



作成中に電話がかかってきたとき

- 作成中のメールは自動保存され、通話後、着信前の画面に戻り編集を続けることができます。

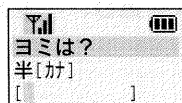
4 「宛先」のテキストボックスを選び、**F**を押す。



- 宛先の入力画面になります。

5 電話帳から選ぶとき

- 1 **!** (メニュー) を押し、「**7** 電話帳呼出」を選び、**F**を押す。



- 2 送信する相手の方の電話帳を表示する。(▶参照 5-14ページ)



- 3 メールアドレスを確認して、**F**を押す。

直接入力するとき

送信する相手の方のメールアドレスを入力する。

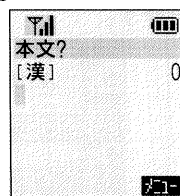


6 **F**を押す。



- 入力した宛先がテキストボックスに表示されます。

7 「本文」のテキストボックスを選び、**F**を押す。



- 本文の入力画面になります。

次ページへ続く>>>

4
モードには
利用するには

基本編 Sメールを作成して送信する



お知らせ

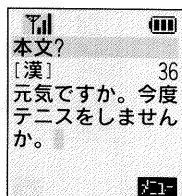
- 宛先の入力には記号変換、メールアドレス変換が利用できます。

(▶参照 1-28、1-31ページ)

- 本文の入力には、固定定型文や自作定型文が利用できます。(▶参照 4-76ページ)

Sメールを作成して送信する

8 本文を入力する。



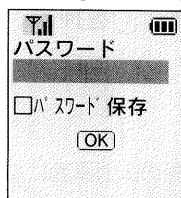
- 最大全角40文字（半角80文字）まで入力できます。
- 文字の入力方法：➡参照 1-20～1-36ページ

9 (F)を押す。



- 入力した本文がテキストボックスに表示されます。

10 [送信]を選び、(F)を押す。

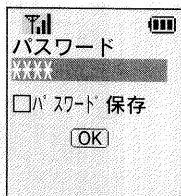


- (M) (メニュー) を押して、「[送信]」を選び、(F)を押しても送信できます。

11 「パスワード」のテキストボックスを選び、(F)を押す。

- パスワードの入力画面になります。

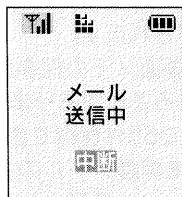
12 Lモードパスワードを入力し、(F)を押す。



Lモードパスワードを保存するとき

- このあと、「パスワード保存」のチェックボックスを選び、(F)をします。「□」が「☑」に変わり、保存されます。
- パスワードを保存した状態でSメールの送信操作を行うと、次からは操作10ですすでにパスワードが入力された状態（「XXXX」と表示）になるので、パスワードを入力しなくても操作13を行えば、送信することができます。

13 [OK]を選び、[F]を押す。



- Lモードゲートウェイに接続し、メールの送信を開始します。([F]点滅)
- 送信が完了すると、送信済メール一覧画面になります。



ワンポイント

送信を中止するとき

- 送信中の画面で[中止]または[保留] (内線/クリア) を押します。
- 送信を中止した場合でも、タイミングによってはメールが送信されてしまうこともあります。



お知らせ

- Sメール送信中は、通信料金がかかります。
- 絵文字の送受信は、メール (Lメール) およびSメールのみに利用可能です。
- 半角カタカナは、相手側で表示されない場合があります。
- 入力可能文字数を越えたときは、越えた文字は無効となります。
- Sメールは未送信メールとして保存することはできません。送信が失敗したときは、再度メールを作成し送信し直してください。
- 宛先が入力されていないメールを送信しようとした場合、「宛先がありません。」と表示され、送信できません。

メールを読み出し、確認する

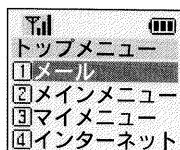
Lモードゲートウェイに届いた自分宛のメール（Lメール）は、次の操作で読み出し、確認することができます。

- 受信メールは、画面メモと同じメモリエリアに保存されます。
- 受信メールは、最大850件まで保存できますが、画面メモの保存件数や受信メールのサイズによっては、保存できる件数が少なくなることがあります。

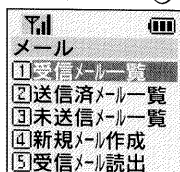
（画面メモ未登録の場合、全角1500文字のメールで65件保存できます。）

メモリがいっぱいの場合、未保護画面メモ、既読未保護メールの古いものから順に削除され、受信されます。未読メール、保護メール、保護された画面メモでいっぱいの場合、待機画面の上部に「」が表示され、メールを受信することができなくなります。

1 待機画面で、を押す。

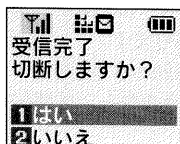


2 「1メール」を選び、を押す。

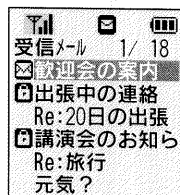


3 「5受信メール読出」を選び、を押す。

- Lモードゲートウェイに接続し、メールの読み出しを開始します。
- 読み出しが完了すると、メール通知音が鳴り、下のような画面が表示されます。

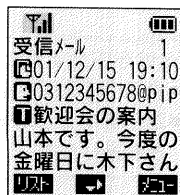


4 「1はい」を選び、を押す。



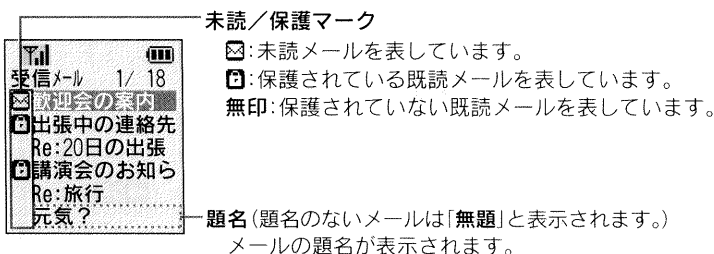
- 接続が切れ、受信メール一覧画面が表示されます。（➡参照4-31ページ）
- 画面上部には、まだ読んでいないメール（未読メール）があることを示す「」が点灯します。

5 確認するメールを選び、を押す。

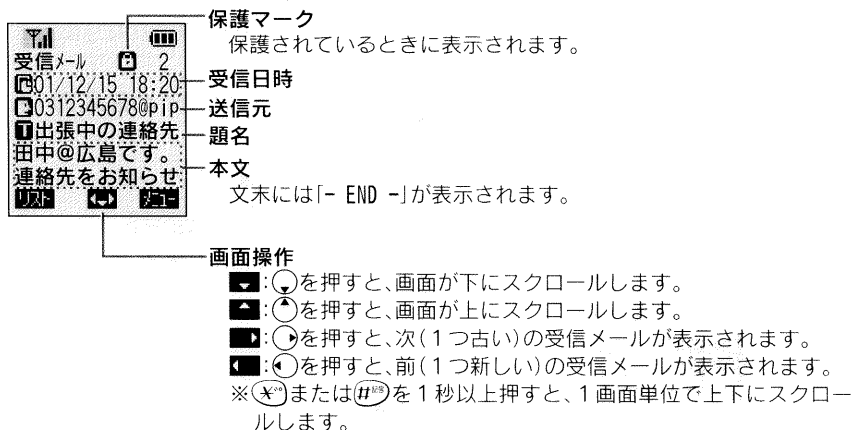


- 受信メールの内容が表示されます。（➡参照4-31ページ）
- （内線／クリア）を押すと、操作4の画面に戻ります。
- を押すと、待機画面に戻ります。

■受信メール一覧画面のみかた



■受信メール内容画面のみかた



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- Lモード以外のメールサービスをご利用のお客様とメールの送受信を行う場合、内容が正しく表示されないことがあります。
- Lモードの通信中に、回線の通信状況等によりメールの送信ができない場合も、通信料金がかかります。
- メール (Lメール) では、次の文字数までのメールを受信できます。それぞれの受信可能文字数を超過している場合、超過した文字は削除されます。
 - 題名: 全角30文字 (半角60文字)
 - 本文: 全角1500文字 (半角3000文字)
 - メール送信元アドレス: 半角50文字

Sメールを読み出し、確認する

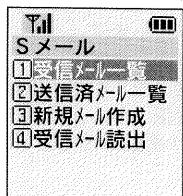
Lモードゲートウェイに届いた自分宛のSメールは、次の操作で読み出し、確認することができます。

- Sメールの読み出しには、Lモードパスワードが必要です。あらかじめ、Lモードパスワードを確認しておいてください。(▶参照 4-18ページ)
- 受信メールは、最大30件まで保存できますが、未読メール、保護メールでいっぱいの場合は、受信メール読出を行うと、「メール限界」と表示され、メールを受信することができなくなります。不要な受信メールを削除してから (▶参照 4-70ページ)、読み出しを行ってください。

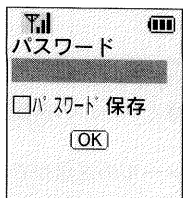
1 待機画面で、**[F]**を押す。



2 「**[5]**Sメール」を選び、**[F]**を押す。



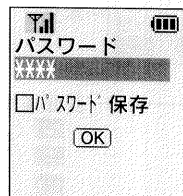
3 「**[4]**受信メール読出」を選び、**[F]**を押す。



4 「パスワード」のテキストボックスを選び、**[F]**を押す。

- パスワードの入力画面になります。

5 Lモードパスワードを入力し、**[F]**を押す。



Lモードパスワードを保存するとき

- このあと、「パスワード保存」のチェックボックスを選び、**[F]**をします。「☐」が「☒」に変わり、保存されます。
- パスワードを保存した状態でSメールの読み出し操作を行うと、次からは操作3ですでにパスワードが入力された状態（「XXXX」と表示）になりますので、パスワードを入力しなくても操作6に進むことができます。



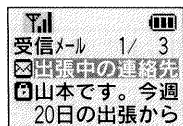
お知らせ

- Sメール受信中は、通信料金がかかります。
- Lモード以外のメールサービスをご利用のお客様とメールの送受信を行う場合、内容が正しく表示されないことがあります。
- 回線の通信状況等によりメールの送受信ができない場合も、通信料金がかかります。

6

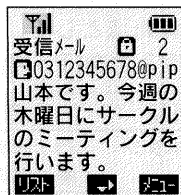
〔OK〕を選び、〔F〕を押す。

- Lモードゲートウェイに接続し、Sメールの読み出しを開始します。
- 読み出しが完了すると、メール通知音が鳴り、受信Sメール一覧画面が表示されます。



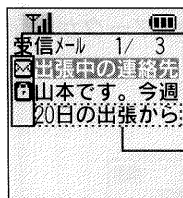
7

確認するメールを選び、〔F〕を押す。



- Sメールの内容が表示されます。
- 〔内線/クリア〕を押すと、操作6の画面に戻ります。
- 〔戻す〕を押すと、待機画面に戻ります。

■受信Sメール一覧画面のみかた

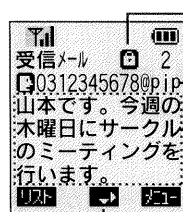


未読/保護マーク

- ☐: 未読メールを表しています。
- : 保護されている既読メールを表しています。
- 無印: 保護されていない既読メールを表しています。

本文の先頭部分

■受信Sメール内容画面のみかた



保護マーク

保護されているときに表示されます。

送信元

本文

文末には「- END -」が表示されます。

画面操作

- ◀: 〔左〕を押すと、画面が下にスクロールします。
- ▶: 〔右〕を押すと、画面が上にスクロールします。
- ◀▶: 〔戻る〕を押すと、次(1つ古い)の受信メールが表示されます。
- ▶◀: 〔進む〕を押すと、前(1つ新しい)の受信メールが表示されます。



お知らせ

- 「[点灯]」が点灯しているとき（Lモードゲートウェイと通信中）は、「Sメールを読み出し、確認する」操作はできません。〔戻す〕を押して回線を切断してから操作してください。
- Sメールでは、次の文字数までのメールを受信できます。受信可能文字数を超過している場合、超えた文字は削除されます。
 - 本文：全角40文字（半角80文字）
 - メール送信元アドレス：半角35文字

サイト画面での操作

サイト画面内の項目選択や文字入力

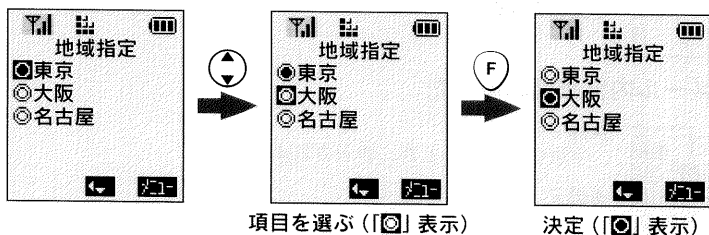
画面の操作方法として、メニュー選択の他に、次のような方法で項目を選択したり、文字入力を行う場合があります。

名称	表示例	内容
ラジオボタン	☐ : 非選択状態 ☒ : 選択状態	項目等の選択に使用します。1つの項目のみ選択することができます。
チェックボックス	☐ : 未選択状態 ☒ : 選択状態	項目等の選択に使用します。複数の項目を選択することができます。
プルダウンメニュー	▼	項目等の選択に使用します。プルダウンメニューを選ぶと、選択できる項目の一覧が表示されます。
テキストボックス		文字を入力することができます。

■ラジオボタン

項目等の選択に使用します。「☐」(非選択)、「☒」(選択)などのマークが表示されます。

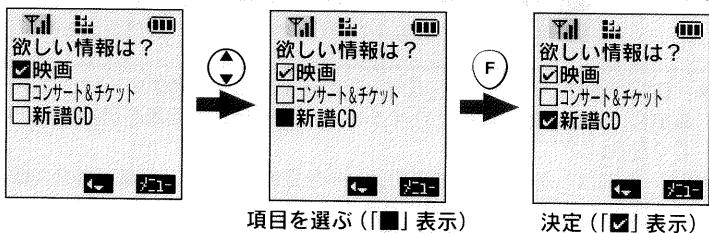
- 1つの項目のみ選択することができます。
- 1つの項目を選択すると、他の項目は「非選択」になります。



■チェックボックス

項目等の選択に使用します。「☐」(未選択)、「☒」(選択)などのマークが表示されます。

- 複数の項目を選択することもできます。
- すでに選択している項目 (「☒」) を選ぶと、未選択 (「☐」) になります。



■プルダウンメニュー

項目等の選択に使用します。「プルダウンメニュー」を選ぶと、選択できる項目の一覧が表示され、項目を選択することができます。

- 複数の項目を選択できる場合もあります。(サイトによって異なります。)

この場合、で項目を選び、を押して、項目を選択する操作をくり返します。

選択が終われば、または (内線/クリア)を押します。

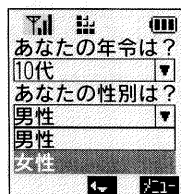
- プルダウンメニューの形状は、サイトなどによって異なります。



プルダウンメニューを選択



項目一覧が表示



項目を選ぶ (反転表示)



選んだ項目が表示



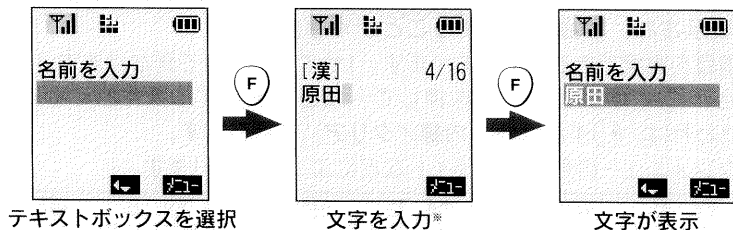
お知らせ

- ボタンの名称は、サイトによって異なる場合があります。

サイト画面での操作

■テキストボックス

文字を入力することができます。

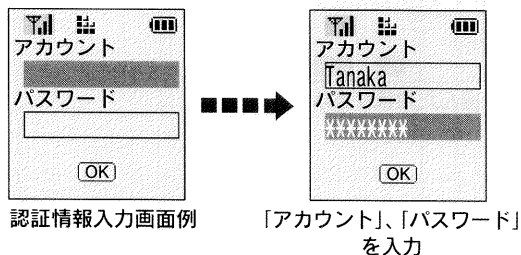


※文字入力の画面例は、変換、採用後の画面です。

■認証

サイトなどによっては接続のために、認証（ユーザーIDやパスワードの入力）を求める場合があります。

- 「アカウント」には、ユーザーIDを入力します。
- 「パスワード」は、半角英数字、半角カタカナのみ入力できますが、通常は半角英数字を使います。
- パスワード入力の際は、入力した文字が「*」で表示されます。



- パスワードなどの入力では、入力したパスワードがサイトに送信されたあと、サイトでパスワードの認証処理が行われます。パスワードが正しければ、サイトの次のページが表示されます。パスワードが正しくないときは、再入力が必要されるなどして、次のページに進むことはできません。

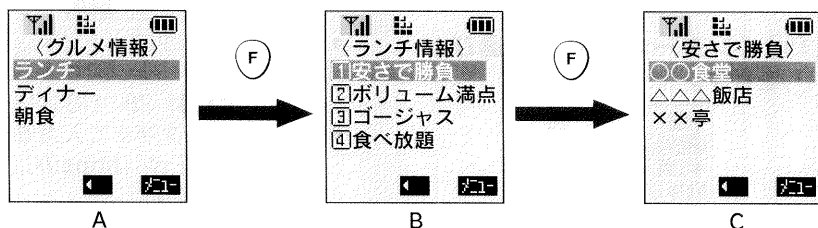
キャッシュに記憶されている画面への移動

本電話機はサイトなどの画面と表示してきた経路を、最大10画面記憶しています。これを「キャッシュ」と言います。

◀または▶を押すと、前または次の画面を表示することができます。

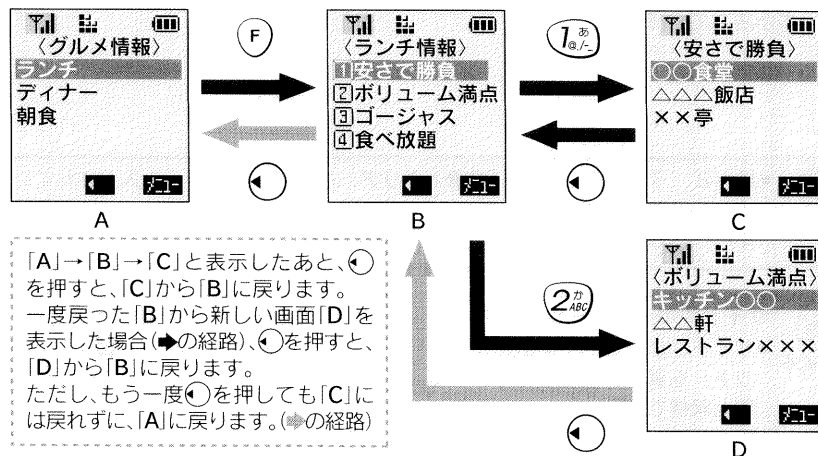
- ◀を押して、前の画面を表示したあとは、▶を押して、次の画面を表示することができます。
- キャッシュに10画面記憶されている状態で、新たな画面を表示すると、古い画面から順に消去されていきます。
- キャッシュに保存した画面を切り替えているとき、画面の表示に時間がかかることがあります。
- キャッシュの内容は、待機画面またはトップメニューに戻ると消去されます。

例：「A」→「B」→「C」の順で表示した場合



このあと、◀または▶を押すと、前または次の画面を表示できます。

例：「A」→「B」→「C」→(◀)→「B」→「D」の順で表示した場合



「A」→「B」→「C」と表示したあと、◀を押すと、「C」から「B」に戻ります。一度戻った「B」から新しい画面「D」を表示した場合(▶の経路)、◀を押すと、「D」から「B」に戻ります。ただし、もう一度▶を押しても「C」には戻れず、「A」に戻ります。(▶の経路)

URLを入力してホームページ を見る

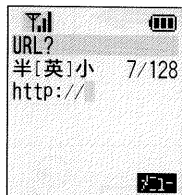
インターネットホームページ（以下「ホームページ」と記載）のURL（アドレス：http://やhttps://などで始まるアドレス）を直接入力して、ホームページを見ることができます。

- Lモードに対応していないホームページや、情報量の多いホームページは正しく表示されないことがあります。

1 待機画面で、を押す。

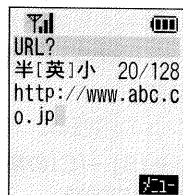


2 「 インターネット」を選び、を押す。



- 「http://」 があらかじめ入力されています。
- 以前にURLを入力したことがある場合には、そのURLがあらかじめ表示されています。

3 接続したいホームページのURLを入力する。



- 半角英数字（大文字／小文字）、記号変換、メールアドレス変換が利用できます。（参照 1-28、1-31ページ）
- 最大半角128文字まで入力できます。（「http://」や「https://」も文字数に含まれます。）
- 文字の入力方法：参照 1-20～1-36ページ



お知らせ

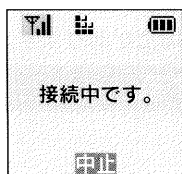
- 操作2、3の画面で、（内線／クリア）を1秒以上押すと、入力されているすべての文字が削除されます。また、その状態で（内線／クリア）を押すと、トップメニューに戻ります。



ワンポイント

- サイトやホームページ表示中にURLを入力して別のページを表示するとき
- サイトやホームページを表示中に（メニュー）を押したあと、「 インターネット」を選び、を押します。操作2の画面が表示されます。以降は操作3以降と同様です。

4 (F)を押す。



Lモードゲートウェイへ接続中
(「」点滅)

接続を中止するとき

- (F)を押します。

操作1の画面に戻ります。

5 接続されれば、指定したホームページが表示される。



(「」点灯)

接続を終了するとき

- (E)を1回押すと、Lモードゲートウェイとの接続が切れます。(画面の内容はそのままです。)
- もう一度 (E)を押すと、待機画面に戻ります。



お知らせ

- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。
- 画像が正しく読み込めなかった場合は再読み込み (➡参照 4-51ページ) を行ってください。
- GIF形式以外の画像を読み込むことはできません。その場合、画像の位置に「」が表示されます。GIF形式の画像データであっても表示できない場合もあります。
- 1ページに最大20種類のGIF形式画像を表示できます。
- 情報量の多いホームページの場合、「1ページの最大サイズを超えたので中止しました。」と表示され、受信を中断し取得したところまでのデータを表示します。
- サイトやホームページ表示時に、画像を表示しない(読み込まない)ように設定することもできます。(➡参照 4-87ページ)

4 Lモードを利用するには

応用編 URLを入力してホームページを見る

サイトなどを登録して素早く 利用する (Bookmark)

よく見るサイトなどのURLをBookmarkに登録しておくと、見たいページを表示することができます。最大20件まで登録できます。

- サイトなどによっては、Bookmarkに登録できない場合があります。

Bookmarkに登録する

- 1 Bookmarkに登録したいサイトが表示された画面で  (メニュー) を押す。



- 2 「1 Bookmark登録」を選び、 を押す。



- タイトルまたはURLの先頭から全角8文字（半角16文字）までが表示されます。

- 3 「1 はい」を選び、 を押す。

- タイトルおよび「Bookmarkに登録しました。」と表示され、サイトなどの画面に戻ります。



ワンポイント

すでに同じURLが登録されているとき

- 操作2のあと、「同じURLが登録されています 上書きしますか?」と表示されます。

- 「1 はい」を選びを押すと、操作2の画面になります。

- 「2 いいえ」を選びを押すと、サイトなどの画面に戻ります。

すでに20件のBookmarkが登録されているとき

- 操作2のあと、「これ以上登録できません。」と表示され、サイトなどの画面に戻ります。

不要なBookmarkを削除して、やり直してください。

(➡参照 4-43ページ)

URLが長すぎるとき

- 操作2のあと、「入力データまたはURLが長すぎます。」と表示されたあと、サイトなどの画面に戻り、登録はできません。

- 登録できるURLの文字数は、半角512文字までです。

タイトルを編集するとき

- 操作2のあと、「2 タイトル編集」を選び、を押します。

- タイトル編集画面になりますので、タイトルを編集したあとを押します。

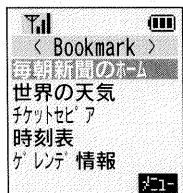
(➡参照 4-42ページ)

Bookmarkを使って接続する

1 待機画面で、**(F)**を押す。



2 「**[4]Bookmark**」を選び、**(F)**を押す。



- 「Bookmark一覧」の画面になります。

Bookmarkが登録されていないとき

- 「登録されていません。」と表示され、元の画面に戻ります。

3 接続したいBookmarkを選び、**(F)**を押す。



Lモードゲートウェイへ接続中
(「**[4]**」点滅)

- 接続されれば、指定したサイトなどが表示されます。

接続を中止するとき

- (F)**を押します。
操作2の画面に戻ります。

4
Lモードを
利用するには

応用編
サイトなどを登録して素早く利用する(Bookmark)



お知らせ

- Bookmarkは、利用した順に表示されます。
- Bookmarkを使ってサイトなどを呼び出したとき、そのURLが変更されていると、Bookmarkに登録されているURLも自動的に変更される場合があります。



ワンポイント

サイトなどを表示中にBookmarkを利用するとき

- サイトなどを表示中に**(F)** (メニュー)を押したあと、「**[4]Bookmark**」を選び**(F)**を押します。

操作2の画面が表示されます。以降は操作3以降と同様です。

登録したBookmarkのURLを確認するとき

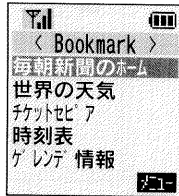
- 操作2の画面で**(F)** (メニュー)を押したあと、「**[3]URL表示**」を選び**(F)**を押すと、BookmarkのURLが確認できます。URLが表示されている状態で**(F)** (コピー)を押すと、このURLをコピーすることができます。

サイトなどを登録して素早く 利用する (Bookmark)

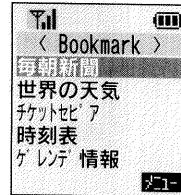
Bookmarkのタイトルを編集する

タイトルは全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

- 1** 4-41ページの操作1～2を行う。

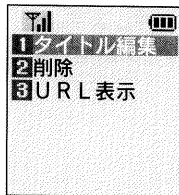


- 4** タイトルを編集したあと、**(F)**を押す。

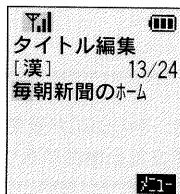


- 「Bookmark一覧」の画面に戻ります。

- 2** タイトルを編集したいBookmarkを選び、**(L)**（メニュー）を押す。



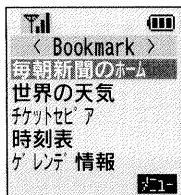
- 3** 「**[1]**タイトル編集」を選び、**(F)**を押す。



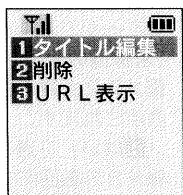
- タイトル編集画面になります。
- 文字の入力方法：▶参照 1-20～1-36ページ

Bookmarkを削除する

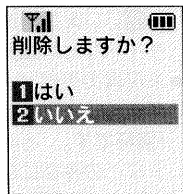
- 1** 4-41ページの操作1～2を行う。



- 2** 消去したいBookmarkを選び、**(F)** (メニュー) を押す。



- 3** 「**2**削除」を選び、**(F)**を押す。



- 4** 削除するとき

「**1**はい」を選び、**(F)**を押す。

- 「削除しました。」と表示され「Bookmark一覧」の画面に戻ります。
Bookmarkが1件もない場合は、トップメニューに戻ります。

削除しないとき

「**2**いいえ」を選び、**(F)**を押す。

- 操作2の画面に戻ります。

4
モードを
利用するには

応用編
サイトなどを登録して素早く利用する(Bookmark)

表示中の画面を登録する (画面メモ)

表示しているページが気に入ったとき、そのページを画面メモとして登録しておくことができます。

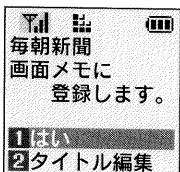
- 画面メモ内の画像を待機画面に表示することもできます。
(待機画面画像登録：▶参照 4-84ページ)
- 画面メモは受信メールと同じメモリエリアに登録されます。データ容量が1ページあたり約10Kバイトで、17件の画面メモが登録できますが、受信メールの件数や文字数等によっては、登録できる画面メモの件数は少なくなることがあります。
(▶参照 4-30ページ)

画面メモを登録する

- 1** 画面メモに登録したいサイトなどの画面で、**(F)** (メニュー) を押す。



- 2** 「**5画面メモ登録**」を選び、**(F)**を押す。



- タイトルまたはURLの先頭から全角8文字 (半角16文字) までが表示されます。

- 3** 「**1はい**」を選び、**(F)**を押す。

- タイトルおよび「画面メモに登録しました。」と表示され、サイトなどの画面に戻ります。



ワンポイント

- 画面メモを登録するメモリがいっぱいでも未保護の受信メールや画面メモに上書きし、登録することができます。その場合は、「未保護の受信メールまたは画面メモに上書きしますか?」と表示されます。

「**1はい**」を選び**(F)**を押すと、操作2の画面になり、操作3を行うと、保護または待機画面画像登録されていない画面メモが上書きされます。

「**2いいえ**」を選び**(F)**を押すと、サイトなどの画面に戻ります。

- 未保護の受信メールや画面メモがなく、上書きできない場合は、「満杯です。」と表示され、サイトなどの画面に戻ります。

タイトルを編集するとき

- 操作2のあと、「**2タイトル編集**」を選び**(F)**を押します。
- タイトル編集画面になりますので、タイトルを編集したあと**(F)**を押します。画面メモに登録したあとでも、タイトルを編集できます。(▶参照 4-46ページ)



お知らせ

- 「画像表示設定」が「表示しない」の場合、画面メモにページ内の画像は登録されません。(▶参照 4-87ページ)
- サイトなどで入力した文字や設定は、画面メモに登録されません。
- 同じページを複数登録した場合、別の画面メモとして登録されます。

画面メモを表示する

1 待機画面で、**[F]**を押す。



2 「**[6]**画面メモ」を選び、**[F]**を押す。



- 「画面メモ一覧」の画面になります。
- 保護されている画面メモには「**[F]**」が表示されます。(➡参照4-47ページ)

画面メモが登録されていないとき

- 「画面メモなし。」と表示され、操作1の画面に戻ります。

3 表示したい画面メモを選び、**[F]**を押す。



- 指定した画面メモが表示されます。
- [F]** (リスト) または **[F]** (内線/クリア) を押すと、操作2の画面に戻ります。また、**[F]** を押すと、表示を中止し待機画面に戻ります。

画面をスクロールするとき

- [F]** または **[F]** を押します。
- [F]** または **[F]** を1秒以上押すと、1画面単位でスクロールすることができます。

他の画面メモを表示するとき

- [F]** を押すと、次の画面メモの内容が表示されます。**[F]** を押すと、前の画面メモの内容が表示されます。

4
モードを
利用するには

応用編
表示中の画面を登録する(画面メモ)



お知らせ

- 画面メモは、登録した順に表示されます。
- 表示されている画面メモに電話番号やメールアドレス、URLが含まれているときはその画面から直接電話をかけたり、メールを送ったり、サイトなどに接続したりすることができます。(➡参照4-54～4-56ページ)



ワンポイント

登録した画面メモのURLを確認するとき

- 操作3の画面で**[F]** (メニュー) を押したあと、「**[5]**URL表示」を選び**[F]** を押すと、画面メモのURLが確認できます。URLが表示されている状態で**[F]** (コピー) を押すと、このURLをコピーすることができます。

4 Lモードを 利用するには

表示中の画面を登録する (画面メモ)

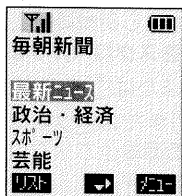
画面メモのタイトルを編集する

タイトルは全角12文字(半角24文字)まで入力できます。

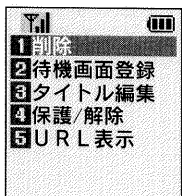
- 1** 4-45ページの操作1~2を行う。



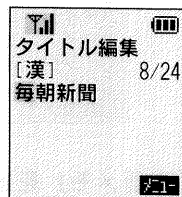
- 2** タイトルを編集したい画面メモを選び、**(F)**を押す。



- 3** **(メニュー)**を押す。



- 4** **[3] タイトル編集**を選び、**(F)**を押す。



- 5** タイトルを編集したあと、**(F)**を押す。



●文字の入力方法: 参照 1-20~1-36ページ

4 Lモードを
利用するには

応用編
表示中の画面を登録する(画面メモ)

画面メモを保護／保護解除する

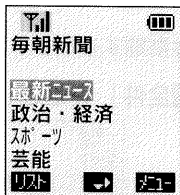
画面メモを保護したり、保護されている画面メモの保護を解除することができます。保護すると上書きできなくなります。

- 待機画面画像に登録されている画面メモは、自動的に保護されています。

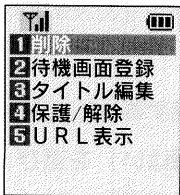
1 4-45ページの操作1～2を行う。



2 保護／保護解除したい画面メモを選び、(F)を押す。



3 (メニュー)を押す。



4 「保護／解除」を選び、(F)を押す。

- 指定した画面メモが保護されていなければ保護状態に、保護されていれば保護を解除し、画面メモ一覧に戻ります。
- 保護された画面メモは、「画面メモ一覧」に「F」が表示されます。



- 待機画面画像に登録されている画面メモは、「画面メモ一覧」に「F」が表示されます。

4
メモモードを
利用するには

応用編
表示中の画面を登録する(画面メモ)

表示中の画面を登録する (画面メモ)

画面メモを削除する

画面メモは1件ずつ、またはすべての画面メモ（保護されている画面メモを除く）をまとめて削除することができます。

- 保護されている画面メモは、削除できません。

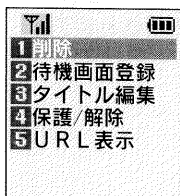
1 4-45ページの操作1～2を行う。



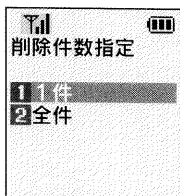
2 削除したい画面メモを選び、(F)を押す。

- すべての画面メモを削除するときは、適当な画面メモを選び、(F)を押します。

3 (i) (メニュー) を押す。

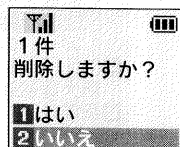


4 「1削除」を選び、(F)を押す。



5 1件削除するとき

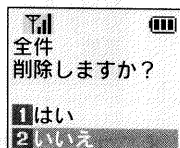
「1 1件」を選び、(F)を押す。



- 指定した画面メモが保護されているときは「この画面メモは保護されており削除できません。」と表示されます。

全件削除するとき

「2 全件」を選び、(F)を押す。



- 待機画面画像登録または保護されている画面メモは削除されません。

6 削除するとき

「1 はい」を選び、(F)を押す。

- 「1 1件削除しました。」(または「全件削除しました。」)と表示され、操作1の画面(全件削除されたときは、トップメニュー)に戻ります。

削除しないとき

「2 いいえ」を選び、(F)を押す。

- 操作4の画面に戻ります。

マイメニューを利用する

マイメニューに登録する

よく利用するサイトをマイメニューに登録しておくと、次回からそのサイトに簡単に接続できます。マイメニューはLモードゲートウェイに登録されます。

- マイメニューの登録について、詳しくは「Lモード使用説明書」を参照してください。
- サイトによっては、マイメニュー登録できないものもあります。
- 情報料有料サイトでマイメニュー登録用の項目を選ぶと、自動的にマイメニューに登録されます。

1 マイメニューに登録したいサイトを表示する。

- 表示のしかた：  参照 4-20ページ

2 マイメニュー登録用の項目（例：「マイメニュー登録」）を選ぶ。

- 各サイトによって、ページ構成が異なりますので、該当する項目を選んでください。

3 を押す。

- マイメニューに登録されます。



ワンポイント

マイメニューの登録を解除するとき

- 登録したサイトを表示し、マイメニュー解除用の項目（例：「マイメニュー解除」）を選びます。
- 各サイトによって、ページ構成が異なりますので、該当する項目を選んでください。

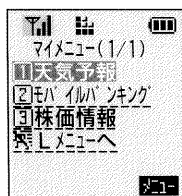
マイメニューを利用する

マイメニューを使ってサイトに接続する

- 1 待機画面で、**[L]**を押す。



- 2 「**[3]** マイメニュー」を選び、**[F]**を押す。



- 登録されているマイメニューが表示されます。

マイメニューが登録されていないとき

- 登録されていない旨のメッセージが表示されます。

- 3 接続したいサイトを選び、**[F]**を押す。



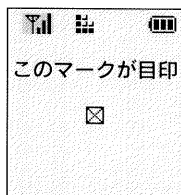
- 指定したサイトが表示されます。

サイトなどの情報を読み直す

サイトなどの情報が正常に受信できなかったとき（「」が表示されたとき）、または、保存されたページを最新ページ情報に更新するときなどに、再度そのサイトなどに接続して、情報を読み込み直すことができます。

- 再読み込みは、サイトなどの情報を完全に読み込み終わってから行ってください。
- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツや、情報の多いホームページは正しく表示されないことがあります。

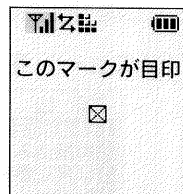
1 情報が正常に受信できなかったサイトなどが表示されている状態で…



2 (メニュー) を押す。



3 「2再読み込み」を選び、を押す。



Lモードゲートウェイへ
データ送受信
中（「」点滅）



- 再読み込みを開始します。
- 再読み込みを中止するとき
- 接続中に（内線／クリア）を押します。操作1の画面に戻ります。



お知らせ

- 画面メモ（参照4-44ページ）は再読み込みできません。
- 情報を取得しようとするサイトの状態によっては、再読み込みを行っても正しく表示されない場合があります。

表示中のサイトなどのURLを確認する

- 1** URLを確認したいサイトやホームページが表示されている状態で...



- 2** (メニュー) を押す。



- 3** 「3 URL参照」を選び、(F)を押す。



- サイトなどのURLが表示されます。
- URLが一画面で表示できない場合は、(上)または(下)を押すとスクロールできます。

URLをコピーするとき

- (コピー) を押します。確認画面が表示され、操作1の画面に戻ります。コピーできるURLの文字数は、最大半角512文字までです。

元の画面に戻るとき

- (F)または(戻る/クリア)、(戻る)のいずれかを押します。操作1の画面に戻ります。

回線切断後にオフラインで 見る

Lモードゲートウェイとの接続を切断し、キャッシュ (➡参照 4-37ページ) に記憶されている情報を見ることができます。

1 Lモードゲートウェイ接続中に、 🔌を押す。



- Lモードゲートウェイとの接続が切断されます。(📶 消灯)
- Lモードゲートウェイ接続中に一定時間何も操作を行わないと、自動的に切断される場合もあります。
(➡参照 4-83ページ)

2 🔌または🔌を押す。

- キャッシュに記憶されている画面が表示されます。(➡参照 4-37ページ)
- オフライン状態を終了するとき
🔌を押します。待機画面に戻ります。
(キャッシュの記憶は消去されます。)



お知らせ

- キャッシュに記憶されていない項目を選択したときは、再度Lモードゲートウェイに接続します。

画面内の電話番号やアドレス 等を利用する

サイトや画面メモ、メール内に電話番号やメールアドレス、URLが含まれているときは、その画面から直接電話をかけたり、メールを送信したり、サイトなどに接続したりすることができます。

また、ファクス機能の付いた家庭用の接続装置または主電話機に登録している場合、表示されているファクス番号を利用して、ファクスを受信することもできます。

表示している画面から直接電話をかける (PHONE TO機能)

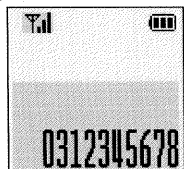
ページやメールに表示された電話番号へ音声発信することができます。

1 かけたい電話番号を選ぶ。



- 反転表示される電話番号のみ選択できます。
- 電話番号自体は表示されず、「電話番号はこちら」などの文字が反転表示されることもあります。

2 Fを押す。



- 発信する電話番号が表示されます。
- PHONE TO機能を中止するとき**
- を押します。操作1の画面に戻ります。

3 を押す。

- 表示されている番号にダイヤルされます。

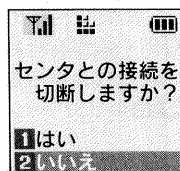
4 お話しが終わったら、 を押す。

- 操作1の画面に戻ります。



Lモードゲートウェイ接続中に操作したとき

- 操作2のあと、次のような画面が表示されます。



- 「1はい」を選びFを押すと、接続が終了し、操作2の画面になります。
- 「2いいえ」を選びFを押すと、操作1の画面に戻ります。このとき、PHONE TO機能は利用できません。

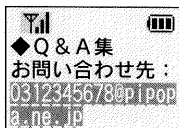


- PHONE TO機能による発信とメッセージ到着通知等の着信が同時に行われた場合、正常に動作しないことがあります。
- サイト等やメールの作られ方により、反転表示されない場合があります。
- 電話番号を必ず確認してから、発信してください。
- 発信後の通話には、通話料金が掛かります。
- 電話の発信について、詳しくは2-2ページを参照してください。

表示している画面から直接メールを作成する (MAIL TO機能)

ページやメールに表示されたメールアドレスを宛先にして、メールの作成ができます。

1 送信したいメールアドレスを選ぶ。



- 反転表示されるメールアドレスのみ指定できます。
- メールアドレス自体は表示されず、「メールはこちら」などの文字が反転表示されることもあります。

2 Fを押す。



- メール作成画面が表示されます。宛先欄には、メールアドレスが入力されています。

MAIL TO機能を中止するとき

- **戻る** (内線/クリア) を押すと操作1の画面に戻ります。
- **電源** を押すと待機画面になります。

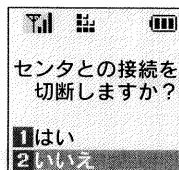
3 必要項目を入力し、メールの送信を行う。



ワンポイント

Lモードゲートウェイ接続中に操作したとき

- 操作2のあと、次のような画面が表示されます。



- **「1はい」** を選び **F** を押すと、接続が終了し、操作2の画面になります。
- **「2いいえ」** を選び **F** を押すと、接続したまま操作2の画面になります。



お知らせ

- サイト等やメールの作られ方により、反転表示されない場合や一部ご利用にならない場合があります。
- 送信メールを保存するエリアがないときは、MAIL TO機能は行えません。(→ 4-58ページ)
- サイトや画面メモ、メール (Lメール) 表示中からのMAIL TO機能は、メール (Lメール) で送信、Sメール表示中からのMAIL TO機能は、Sメールで送信されます。

4 Lモードを利用するには

応用編

画面内の電話番号やアドレス等を利用する

画面内の電話番号やアドレス 等を利用する

ページ、メールに表示されたURLのページを表示する (WEB TO機能)

ページやメールに表示されたURLのページを表示することができます。

1 接続したいサイトなどのアドレス (URL) を選ぶ。



- 反転表示されるサイト等のアドレス (URL) のみ指定できます。
- URL自体は表示されず、サイト等の名称などの文字が反転表示されることもあります。

2 Fを押す。

3 指定したサイト等が表示される。

- 以降は、通常のサイト等での操作と同様です。



お知らせ

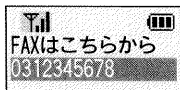
- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。
- 情報提供サービスのご利用後は、回線が切断されているか確認してください。
- サイト等やメールの作られ方により、反転表示されない場合や一部ご利用になれない場合があります。
- WEB TO機能による接続とメッセージ到着通知等の着信が同時に行われた場合、正常に動作しないことがあります。

表示している画面から直接ファクスを受信する (FAX TO機能)

ページやメールに表示されたファクス番号へ発信し、ファクス受信ができます。

- 「FAX TO機能」は、本電話機をファクス機能の付いた家庭用の接続装置または手電話機に登録している場合のみ、ご利用になれます。
- FAX TO機能が利用できないように設定することもできます。(➡参照 4-89ページ)

1 受信したいファクス番号を選ぶ。



- 反転表示されるファクス番号のみ選択できます。
- ファクス番号自体は表示されず、「ファクスはこちら」などの文字が反転表示されることもあります。

2 Fを押す。

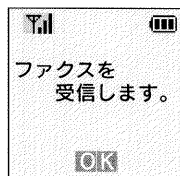


- 受信するファクス番号が表示されます。

FAX TO機能を中止するとき

- を押します。操作1の画面に戻ります。

3 を押す。



- ファクスが受信できる状態になっていることを確認してください。

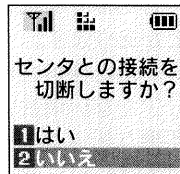
4 Fを押す。

- ファクス受信が開始されます。
- 受信しないとき
- を押します。



Lモードゲートウェイ接続中に操作したとき

- 操作2のあと、次のような画面が表示されます。



- 「1はい」を選びFを押すと、接続が終了し、操作2の画面になります。
- 「2いいえ」を選びFを押すと、操作1の画面に戻ります。このとき、FAX TO機能は利用できません。



- FAX TO機能による発信とメッセージ到着通知等の着信が同時に行われた場合、正常に動作しないことがあります。
- サイト等やメールの作られ方により、反転表示されない場合や一部ご利用になれない場合があります。
- 電話番号を必ず確認してから、発信してください。
- 発信後のファクス受信には、通話料金がかかります。

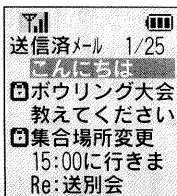
4 Lモードを利用するには

応用編 画面内の電話番号やアドレス等を利用する

送信メールを表示する

送信メールについて

送信済みのメール（Lメール）や送信済みのSメール、および未送信のメール（Lメール）は、本電話機内に保存されています。必要なときに確認したり、編集・送信することができます。



■送信メールの保存件数と保護について

- 送信メールは未送信メールと送信済みメールを合わせて最大50件保存することができます。50件保存されている状態で、新しいメールを送信すると、保護されていない送信済みメールの一番古いものに上書きされます。
- 送信済みメールは最大25件まで保護できます。（▶参照 4-69ページ）
ただし、未送信メールがある場合は、未送信メールと保護メールの合計が25件になるまで保護できます。
- 送信メールのサイズによっては、保存できる件数および保護できる件数が少なくなることがあります。
- 未送信メールと保護されている送信済みメールの合計が50件の場合、または保存するエリアがない場合にメールを作成しようとすると、「メール限界」と表示されます。不要な未送信メールを削除するか、送信済みメールの保護を解除してください。（▶参照 4-69、4-70ページ）

■送信Sメールの保存件数と保護について

- 送信済みSメールは最大10件保存することができます。10件保存されている状態で、新しいSメールを送信すると、保護されていない保存日時の一番古い送信済みSメールに上書きされます。
- 送信済みSメールは最大5件まで保護できます。（▶参照 4-69ページ）
- Sメールには、未送信メールは存在しません。

未送信メールを表示する

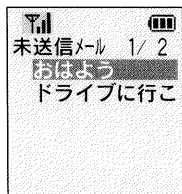
1 待機画面で、**(F)**を押す。



2 「1メール」を選び、**(F)**を押す。

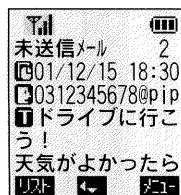


3 「3未送信メール一覧」を選び、**(F)**を押す。



- 未送信メールの題名が表示されます。
未送信メールがないとき
- 「メールがありません。」と表示され、操作2の画面に戻ります。

4 確認したいメールを選び、**(F)**を押す。



- メールの内容が表示されます。
- (F)** (リスト) または **(F)** (内線/クリア) を押すと、操作3の画面に戻ります。また、**(F)** を押すと、確認を中止し待機画面に戻ります。

4
リモートを利用するには

応用編
送信メールを表示する



未送信メールを送信するとき

- 送信したい未送信メールの内容を表示中に **(F)** (メニュー) を押したあと、「1送信」を選び **(F)** を押します。

未送信メールを編集するとき

- 編集したい未送信メールの内容を表示中に **(F)** (メニュー) を押したあと、「3編集」を選び **(F)** を押します。

メール作成画面になります。以下の操作は、新規メール作成時と同様です。

(➡参照 4-22～4-25ページ)

- 編集したメールは編集前のメールとは異なる新たなメールとなります。

送信メールを表示する

送信済みメールを表示する

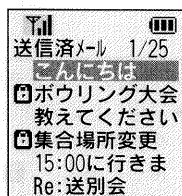
1 待機画面で、**(F)**を押す。



2 「1メール」を選び、**(F)**を押す。



3 「2送信済みメール一覧」を選び、**(F)**を押す。



- 送信済みメールの題名が表示されます。

送信済みメールがないとき

- 「メールがありません。」と表示され、操作2の画面に戻ります。

4 確認したいメールを選び、**(F)**を押す。



- メールの内容が表示されます。
- (F)** (リスト) または **(F)** (内線／クリア) を押すと、操作3の画面に戻ります。また、**(F)** を押すと、確認を中止し待機画面に戻ります。



ワンポイント

送信済みメールを編集するとき

- 編集したい送信済みメールの内容を表示中に **(F)** (メニュー) を押したあと、「1編集」を選び **(F)** を押します。メール作成画面になります。以下の操作は、新規メール作成時と同様です。

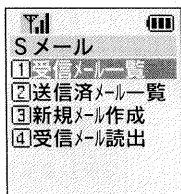
(➡参照 4-22～4-25ページ)

送信済みSメールを表示する

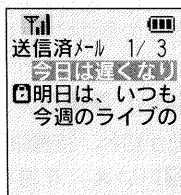
1 待機画面で、**(F)**を押す。



2 「**5**Sメール」を選び、**(F)**を押す。



3 「**2**送信済みメール一覧」を選び、**(F)**を押す。

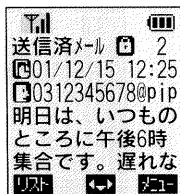


- 送信済みSメールの本文の先頭部分が表示されます。

送信済みSメールがないとき

- 「メールがありません。」と表示され、操作2の画面に戻ります。

4 確認したいメールを選び、**(F)**を押す。



- メールの内容が表示されます。
- (F)** (リスト) または **(F)** (戻る) (内線／クリア) を押すと、操作3の画面に戻ります。また、**(F)** を押すと、確認を中止し待機画面に戻ります。

4
シモードを
利用するには

応用編 送信メールを表示する



送信済みSメールを編集するとき

- 編集したい送信済みSメールの内容を表示中に**(F)** (メニュー) を押したあと、「**1**編集」を選び**(F)**を押します。

Sメール作成画面になります。以下の操作は、新規Sメール作成時と同様です。

(➡参照 4-26～4-29ページ)

未送信メールを一括送信する

すべての未送信メール（Lメール）を、一度の操作でまとめて送信することができます。

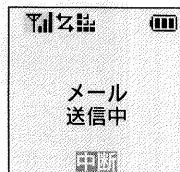
1 待機画面で、**[L]**を押す。



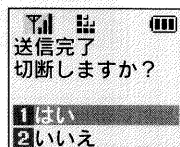
2 「1メール」を選び、**[F]**を押す。



3 「6メール一括送信」を選び、**[F]**を押す。



- メールの送信を開始します。
- Lモードゲートウェイに接続されていないときは、Lモードゲートウェイ接続後、メールの送信を開始します。
- 送信が完了すると、下のような画面が表示されます。



未送信メールがないとき

- 「メールがありません。」と表示され、操作2の画面に戻ります。

4 「1はい」を選び、**[F]**を押す。

- 接続が切れ、待機画面に戻ります。
- 「2いいえ」を選び**[F]**を押すと、接続したまま、操作2の画面になります。



ワンポイント

送信を中止するとき

- 送信中の画面で「中断」表示されているときに、**[F]**を押します。送信を中止すると、未送信メールの画面になります。
- 送信を中止した場合でも、タイミングによってはメールが送信されてしまうこともあります。送信が完了したメールは、未送信メール一覧から削除され、送信済メール一覧に記憶されます。



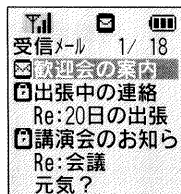
お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。

受信メールを表示する

受信メールについて

Lモードゲートウェイから読み出したメール（Lメール）やSメールは、本電話機内に保存されています。必要なときに確認したり、返信・転送することができます。



■受信メールの保存件数と保護について

- 受信メールは最大850件まで保存することができます。保存するエリアがない場合、保護されていない保存日時が一番古い既読メールに上書きされます。
- 受信メールは最大30件まで保護できます。ただし、受信メールのサイズによっては、保存できる件数および保護できる件数が少なくなることがあります。
- 受信メールは、画面メモと同じメモリエリアに登録されます。画面メモの登録されている件数や画面データ容量によっては、登録できる受信メールの件数が少なくなることがあります。（画面メモ未登録の場合、全角1500文字のメールで65件保存できます。）

■受信Sメールの保存件数と保護について

- 受信Sメールは最大30件まで保存することができます。保存するエリアがない場合、保護されていない保存日時が一番古い既読Sメールに上書きされます。
- 受信Sメールは最大15件まで保護できます。

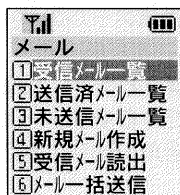
受信メールを表示する

受信メールを表示する

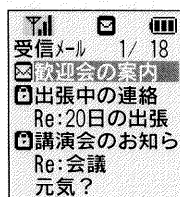
1 待機画面で、**[F1]**を押す。



2 「1 メール」を選び、**[F1]**を押す。



3 「1 受信メール一覧」を選び、**[F1]**を押す。

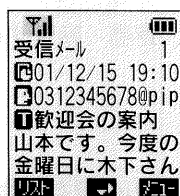


- 受信メールの題名が表示されます。

受信メールがないとき

- 「メールがありません。」と表示され、操作2の画面に戻ります。

4 確認したいメールを選び、**[F1]**を押す。



- メールの内容が表示されます。
(参照 4-31ページ)
- [F1]** (リスト) または **[F2]** (内線/クリア) を押すと、操作3の画面に戻ります。また、**[F3]** を押すと、確認を中止し待機画面に戻ります。



お知らせ

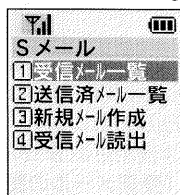
- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- Lモード以外のメールサービスをご利用のお客様とメールの送受信を行う場合、内容が正しく表示されないことがあります。
- Lモードの通信中に、回線の通信状態等によりメールの受信ができない場合も、通信料金がかかります。

受信Sメールを表示する

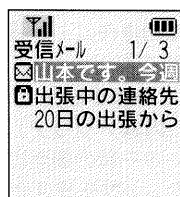
1 待機画面で、**[F]**を押す。



2 「5 Sメール」を選び、**[F]**を押す。



3 「1 受信メール一覧」を選び、**[F]**を押す。

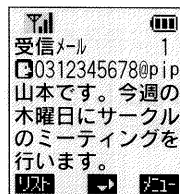


- 受信Sメールの本文の先頭部分が表示されます。

受信Sメールがないとき

- 「メールがありません。」と表示され、操作2の画面に戻ります。

4 確認したいメールを選び、**[F]**を押す。



- メールの内容が表示されます。

(参考 4-33ページ)

- **[F]** (リスト) または **[F]** (戻る/クリア) を押すと、操作3の画面に戻ります。また、**[F]** を押すと、確認を中止し待機画面に戻ります。

4
リモートを利用するには

応用編
受信メールを表示する



お知らせ

- Sメール受信中は、通信料金がかかります。

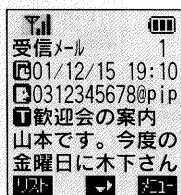
メールに返事を出す(返信)

受信メールの本文を利用し作成したメールを受信メールの送信者へ返送することができます。

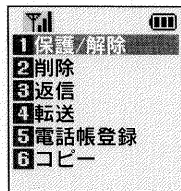
返送したメールは、送信済メールとして保存されます。

- Sメールも同様に操作できます。
- Sメールでは題名を入力することはできません。

1 返事を出したい受信メールの内容を表示する。



2 (メニュー) を押す。



3 「返信」を選び、Fを押す。



- メール作成画面になります。
- あらかじめ、宛先には返信する相手の方のアドレスが、題名 (Sメールでは表示されません) には「Re:」+「受信メールの題名」が入力されています。題名は、「Re:」を含めて全角30文字 (半角60文字) となります。

本文は引用されません。

- 以降の操作は、新規メール作成時と同様です。

返信をやめるとき

- (保留) (内線/クリア) を押すと、受信メール一覧の画面に戻ります。また、(戻る) を押すと編集を中止し、待機画面に戻ります。
(作成中の返信メールは保存されません。)



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- 送信メールを保存するエリアがないときは、メールの返信は行えません。
(▶参照 4-58ページ)
- 絵文字の送受信は、メール (Lメール) およびSメールのみに利用可能です。

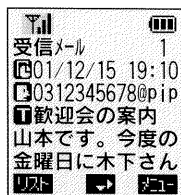
メールを他の方に転送する (フォワードメール)

受信メールの本文を利用し作成したメールを受信メールの送信者以外へ転送することができます。

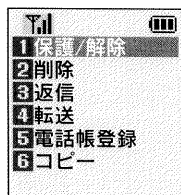
転送したメールは、送信済メールとして保存されます。

- Sメールも同様に操作できます。
- Sメールでは題名を入力することはできません。

1 転送したい受信メールの内容を表示する。



2 (メニュー) を押す。



3 「4 転送」を選び、(F)を押す。



- メール作成画面になります。
- あらかじめ題名 (Sメールでは表示されません) には「Fw:」+「受信メールの題名」、本文には受信メールの本文が入力されています。題名は、「Fw:」を含めて全角30文字 (半角60文字) となります。
- 以降の操作は、新規メール作成時と同様です。

返信をやめるとき

- (保留) (内線/クリア) を押すと、受信メール一覧の画面に戻ります。また、(キャンセル) を押すと編集を中止し、待機画面に戻ります。(作成中の返信メールは保存されません。)



お知らせ

- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。
- 送信メールを保存するエリアがないときは、メールの転送は行えません。
(➡参照 4-58ページ)
- 自動署名貼付を「ON」に設定していても、署名は自動的に貼付されません。
(➡参照 4-74ページ)
- 絵文字の送受信は、メール (Lメール) およびSメールのみに利用可能です。

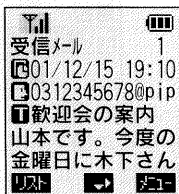
メールを保護する

受信メールを保護する

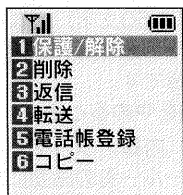
受信メールやSメールを上書きできないように保護することができます。保護されているメールの保護を解除することもできます。

- 受信メールは最大30件まで保護できます。ただし、受信メールのサイズによっては、保護できる件数が少なくなることがあります。
- 受信Sメールは最大15件まで保護できます。

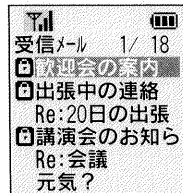
1 保護したい受信メールの内容を表示する。



2 (メニュー) を押す。



3 「1 保護/解除」を選び、(F)を押す。



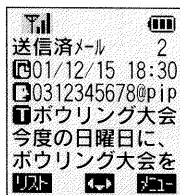
- 指定したメールが保護されていない場合は保護状態に、保護されていた場合は保護を解除します。
- 保護されたメールは「メール一覧」に「F」が表示されます。

送信済みメールを保護する

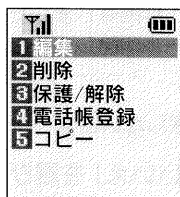
送信済みメールやSメールを上書きできないように保護することができます。保護されているメールの保護を解除することもできます。

- 送信済みメールは最大25件まで保護できます。ただし、未送信メールの件数によっては、保護できる件数が少なくなることがあります。
- 送信済みSメールは最大5件まで保護できます。

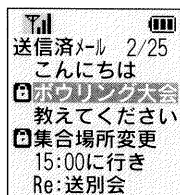
1 保護したい送信済みメールの内容を表示する。



2 (メニュー) を押す。



3 「3保護/解除」を選び、(F)を押す。



- 指定したメールが保護されていない場合は保護状態に、保護されていた場合は保護を解除します。
- 保護されたメールは「メール一覧」に「🔒」が表示されます。

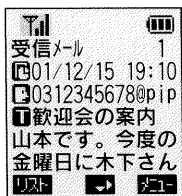
メールを削除する

受信メールや送信メールを1件ずつ、または全件削除することができます。

- Sメールも同様に操作できます。

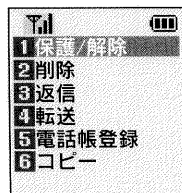
1 件ずつ削除する

- 1** 削除したいメールの内容を表示する。



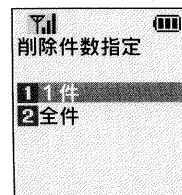
例：受信メールの場合

- 2** **[L]** (メニュー) を押す。



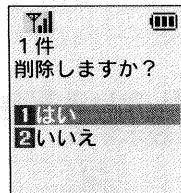
例：受信メールの場合

- 3** **[2 削除]** を選び、**[F]** を押す。



- 未送信メールの場合、上記の画面は表示されず、操作4の画面になります。操作5に進みます。

- 4** **[1 1件]** を選び、**[F]** を押す。



- 指定したメールが保護されているときは、「保護メール削除しますか？」と表示されます。

- 5** 削除するとき

[1 はい] を選び、**[F]** を押す。

- 「1件削除しました。」または「保護メール削除しました。」と表示されたあと、メール一覧画面に戻ります。

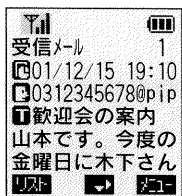
削除しないとき

[2 いいえ] を選び、**[F]** を押す。

- 操作3の画面に戻ります。

全件まとめて削除する

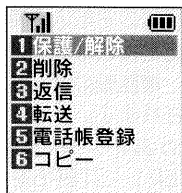
- 1** 全件削除したい種類のメールを表示する。



例：受信メールの場合

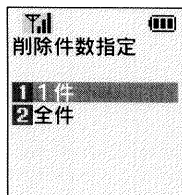
- 未送信メールは、全件削除できません。

- 2** ⓘ (メニュー) を押す。

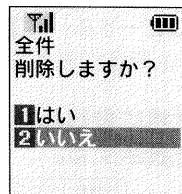


例：受信メールの場合

- 3** 「2削除」を選び、(F)を押す。



- 4** 「2全件」を選び、(F)を押す。



- 5** 削除するとき

「1はい」を選び、(F)を押す。

- 「全件削除しました。」と表示されたあと、メールメニュー画面に戻ります。

削除しないとき

「2いいえ」を選び、(F)を押す。

- 操作3の画面に戻ります。

4
シムカードを
利用するには

応用編
メールを削除する



お知らせ

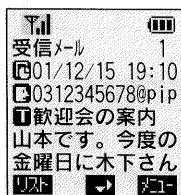
- 全件削除を行っても、保護されているメールや、未読メールは削除されません。保護されていない既読メールまたは送信済メールだけが削除されます。このときは、操作5のあと「受信メール一覧」または「送信済メール一覧」の画面に戻ります。

メールの送信元や宛先を 電話帳に登録する

受信メールの送信元、送信メールの宛先のメールアドレスを電話帳に登録することができます。

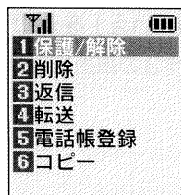
- 電話帳登録について、詳しくは5-2ページを参照してください。
- すでに登録している電話帳にメールアドレスを修正登録する場合は、「メールの内容をコピーする」(▶参照 4-73ページ) の操作で行います。
- Sメールも同様に操作できます。

1 電話帳に登録したいメールの内容を表示する。



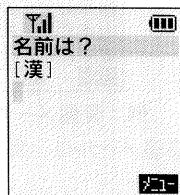
例：受信メールの場合

2 (メニュー) を押す。



例：受信メールの場合

3 「電話帳登録」を選び、Fを押す。



- 送信メールの場合、「4 電話帳登録」を選び、Fを押します。
- 電話帳の名前入力画面になります。
- 送信元または宛先のメールアドレスは、電話帳のメールアドレス欄に入力されます。
- このあと、5-3～5-8ページのSTEP1～STEP5を行い、電話帳の登録を完了してください。



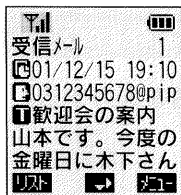
お知らせ

- 電話帳がすでに500件登録されている場合、電話帳登録はできません。

メールの内容をコピーする

受信メールの送信元、送信メールの宛先、送受信メールのタイトル（題名：Sメールを除く）、および本文をコピー（複写）することができます。

1 コピーしたいメールの内容を表示する。



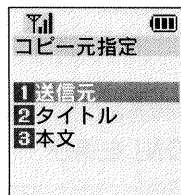
例：受信メールの場合

2 (メニュー) を押す。



例：受信メールの場合

3 「6コピー」を選び、(F)を押す。



例：受信メールの場合

- 送信メールの場合、「6コピー」を選び、(F)を押します。

4 送信元または宛先をコピーするとき

「1送信元」または「1宛先」を選び、(F)を押す。

- 送信元または宛先が記憶され、確認画面が表示されたあと、操作1の画面に戻ります。

タイトルをコピーするとき

「2タイトル」を選び、(F)を押す。

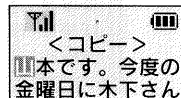
- このあと、操作5に進みます。

本文をコピーするとき

「3本文」を選び、(F)を押す。

- このあと、操作5に進みます。

5 コピーしたい範囲を指定する。



例：本文の場合

- 指定した文字列が記憶され、操作1の画面に戻ります。
- 指定のしかたは、1-35～1-36ページの操作4～7を参照してください。

6 ペースト（貼り付け）先の画面を表示したあと、文字列をペーストする。

- ペースト（貼り付け）のしかたは、1-36ページの操作9～12を参照してください。



お知らせ

- 複数の内容を一度にコピーすることはできません。コピーした内容を他の画面にペーストしたあと、別の内容をコピーしてください。

署名を利用して名前やメールアドレスなどを送信する

署名を利用して自分の名前や電話番号、メールアドレスなどを伝えることができます。署名は全角30文字（半角60文字）まで入力できます。

- 署名はSメールと共通で1件のみ登録できます。
- メール作成時や返信時に、署名を自動的に貼付するように設定することもできます。
- お買い上げ時には、自動署名貼付は「OFF」になっています。

署名の登録／自動貼付設定を行う

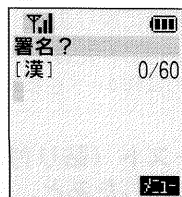
1 待機画面で、**(F)**を押す。



2 「1メール」を選び、**(F)**を押す。



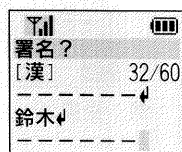
3 「8署名登録」を選び、**(F)**を押す。



すでに署名が登録されているとき

- 現在登録されている署名が表示されます。

4 署名を入力する。



- 文字の入力方法：**(F)** 1-20~1-36ページ
- 改行（**(F)**）も入力できます。

5 **(F)**を押す。



- 続けて、自動署名貼付設定の画面になります。
- 現在の設定が選択されています。

6 自動署名貼付をONにするとき

「1ON」を選び、**(F)**を押す。

- 確認画面が表示され、操作2の画面に戻ります。

自動署名貼付をOFFにするとき

「2OFF」を選び、**(F)**を押す。

- 確認画面が表示され、操作2の画面に戻ります。

送信メールに署名を貼付する

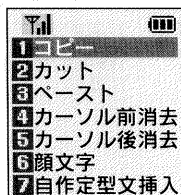
自動署名貼付を「ON」にすると、新規メール作成時や返信時には、あらかじめ署名が「本文」に入力されています。

自動署名貼付を「OFF」にしているときは、次の操作で貼付することができます。

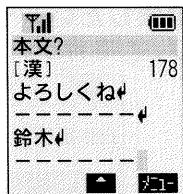
- 署名を貼付することで文字数が送信できる文字数を超えるときは、「本文の最大サイズを超えたので中止しました。」と表示され、貼付されません。

本文文字数を減らしてください。

1 メール本文入力中に、 (メニュー) を押す。



2 「9 署名貼付」を選び、 を押す。



- 入力されている本文の一番後ろに、署名が貼付されます。

4
モードを
利用するには

応用編
署名を利用して名前やメールアドレスなどを送信する



お知らせ

- 署名の文字数は、本文の文字数に含まれます。
- 自動署名貼付設定を「ON」にしている場合、転送時には署名は貼付されません。

定型文を利用する

あらかじめ登録されている固定定型文（▶参照7-8ページ）を、メール作成フォームの「題名」「本文」に挿入することができます。

また、よく使う言葉を自作定型文として登録し、利用することができます。

- 固定定型文や自作定型文はSメールと共通です。

自作定型文を登録する

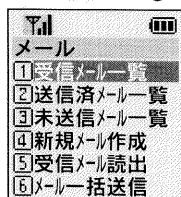
自作定型文は、最大50件まで登録できます。

- 1件あたり最大全角64文字（半角128文字）まで登録できます。

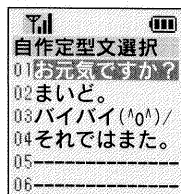
1 待機画面で、**[L]**を押す。



2 「①メール」を選び、**[F]**を押す。



3 「⑦自作定型文編集」を選び、**[F]**を押す。

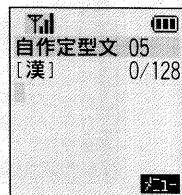


すでに自作定型文が登録されているとき

- 現在登録されている自作定型文が表示されます。

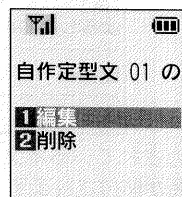
4 新しく自作定型文を登録するとき

「-----」を選び、**[F]**を押す。



登録済みの自作定型文を編集するとき

① 編集したいメッセージを選び、**[F]**を押す。

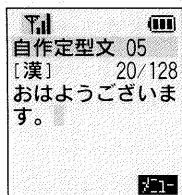


② 「①編集」を選び、**[F]**を押す。

登録済みの自作定型文を削除するとき

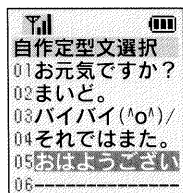
- 「②削除」を選び、**[F]**を押します。削除が完了し、操作3の画面に戻ります。

5 自作定型文を編集する。



- 文字の入力方法：▶参照 1-20～1-36ページ

6 (F)を押す。



- 登録が完了し、操作3の画面に戻ります。
- 続けて、他の自作定型文を登録することができます。
- (F)を押すと、待機画面に戻ります。

4
しモードを
利用するには

応用編
定型文を利用する



お知らせ

- 自作定型文の入力可能文字数を超えたときは、新たに文字を入力することができなくなります。

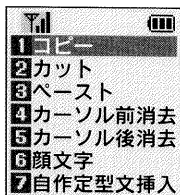
定型文を利用する

送信メールに定型文を入力する

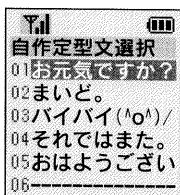
固定定型文や自作定型文は、送信メールの題名および本文入力時に利用できます。

- 定型文を入力することで送信できる文字数を超えるときは、「最大サイズを超えたので中止しました。」と表示され、入力されません。文字数を減らしてください。

- 1 メールの題名または本文入力中に、**(F)** (メニュー) を押す。



- 2 「**(7)** 自作定型文挿入」または「**(8)** 固定定型文挿入」を選び、**(F)** を押す。



例：自作定型文の場合

- 定型文の一覧が表示されます。

- 3 入力する定型文を選び、**(F)** を2回押す。

- 定型文が入力されます。

サイトなどからメロディを 入手する

Lモードゲートウェイに接続し、着信メロディサービスを提供している情報サービス提供者から、着信メロディコードをダウンロードすることができます。(最大5曲)

- ダウンロードしたメロディは、ダウンロード後に保存しないと、本電話機には登録されません。メロディの保存は、あらかじめ登録されているメロディを一時的に書き替える方法で行います。

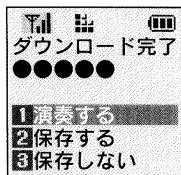
メロディをダウンロードする

- 1** サイトなどの画面でダウンロードしたいメロディを選び、**(F)**を押す。



- 2** 「1 はい」を選び、**(F)**を押す。

- ダウンロードを開始します。
- ダウンロードが完了すると、下ののような画面が表示されます。
- 著作権付きメロディの場合は、保存できないため「2 保存する」と「3 保存しない」は表示されません。



ダウンロードしないとき

- 「2 いいえ」を選び、**(F)**を押します。

- 3** 「2 保存する」を選び、**(F)**を押す。



- 4** 登録する(置き替える)番号を選び、**(F)**を押す。

- メロディが登録され、サイトなどの表示画面に戻ります。
- すでにダウンロードしたメロディが登録されている番号を選ぶと、上書きされます。



ワンポイント

ダウンロードしたメロディを再生するとき

- 操作2の画面で「1 演奏する」を選び、**(F)**を押します。通常着信音で設定されている音量で再生されます。再生を中止するときは、**(F)**を押します。操作2の画面に戻ります。
- 通常着信音量を「サイレント」に設定している場合は「音量1」の大きさと再生されます。



お知らせ

- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。
- サイトなどの画面内容はサイトによって異なります。
- 本電話機で利用できないメロディデータはダウンロードできません。
- 登録した(置き替えた)番号に登録されていたメロディは、一時的に使用できなくなります。ダウンロードしたメロディを消去すると、使用できるようになります。(➡巻頭4-80ページ)
- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。

サイトなどからメロディを 入手する

ダウンロードしたメロディを消去する

ダウンロードしたメロディを消去し、あらかじめ登録されているメロディを使用できるようにします。

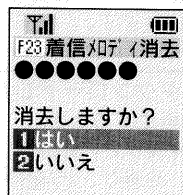
1 (F) (2) (3) の順に押す。



メロディを再生するとき

- 再生したいメロディを選び、(2) (再生) を押します。再生、を中止するときは、再度 (3) (停止) を押します。

2 消去したいメロディを選び、(F) を押す。



3 「1はい」を選び、(F)を押す。

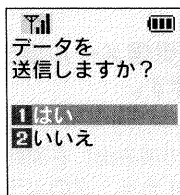


- ダウンロードしたメロディが消去され、あらかじめ登録されているメロディが使用できるようになります。
- (F)を押すと、待機画面に戻ります。

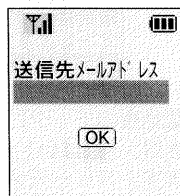
電話帳やBookmarkを アップロードする

本電話機へ登録してある電話帳やBookmarkのデータを、Lモードゲートウェイに送信（アップロード）して、保管しておくことができます。（データアップロード）機種変更後の電話機で、保管していたデータの受信（ダウンロード）を行うと、電話帳やBookmarkのデータをご使用になれます。

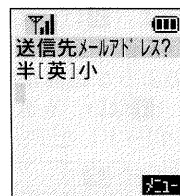
- 1** **F** **1** **4**（電話帳の場合）または **F** **1** **5**（Bookmarkの場合）の順に押す。



- 2** 「**1** はい」を選び、**F**を押す。



- 3** 送信先メールアドレスのテキストボックスを選び、**F**を押す。



- 4** お客様のメールアドレスを入力し、**F**を押す。



- 5** **OK**を選び、**F**を押す。

- Lモードゲートウェイに接続し、データのアップロードを開始します。
- アップロードが完了すると、接続が切れ、待機画面に戻ります。



お知らせ

- 電話帳やBookmarkのデータがない場合は「データがありません。」と表示されます。
- リンク電話帳を登録している場合は、リンク先の電話帳も通常の1件の電話帳データとしてアップロードされます。（リンクは解除されます。）
- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。

電話帳やBookmarkを ダウンロードする

機種変更後、Lモードが使用できるように電話機を設定したあと、メールの読み出し操作を行い、ダウンロードしてください。ダウンロードしたデータは電話機に登録されます。(データダウンロード)

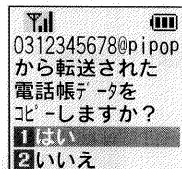
- すでに電話帳やBookmarkが登録されている電話機にデータをダウンロードすると、登録されているデータにダウンロードしたデータが追加登録されます。機種変更後は、電話帳やBookmarkを登録する前にデータのダウンロードを行ってください。
- 下記の操作は、機種変更後の機種が本電話機の場合として説明しています。

1 (F)を押したあと、「1メール」を選び、(F)を押す。



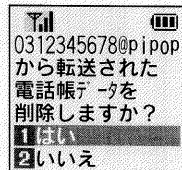
2 「5受信メール読出」を選び、(F)を押す。

- Lモードゲートウェイに接続し、メールの読み出しを開始します。しばらくすると、次のような画面が表示されます。



- 本電話機のデータに追加してもよいときは、「1はい」を選び、(F)を押します。コピー元メールアドレスの確認画面になりますので、4-81ページの操作3～5を行い、メールアドレスを指定してください。
- ダウンロードしたデータを削除するときは、「2いいえ」を選び、(F)を押します。

次のような画面が表示されますので、「1はい」を選び(F)を押し、ダウンロードしたデータを削除してください。



- 以降の操作について、詳しくは4-30ページを参照してください。



お知らせ

- アップロードした電話機とダウンロードを行う電話機の電話番号(メールアドレス)が一致しないと、ダウンロードできません。
- Lモードゲートウェイ通信中は、通信料金がかかります。

自動的に切断されるまでの 時間を設定する

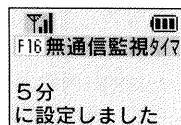
本電話機では、Lモードゲートウェイ接続中に一定時間無通信状態が続いたとき、自動的に回線を切断します。この切断までの時間を、1～10分（1分おき）の中から設定することができます。また、自動的に切断しないようにすることもできます。（無通信監視タイマ）

- お買い上げ時には、「3分」に設定されています。

1 F 1 6 の順に押す。



2 設定したい切断時間を選び、F を押す。



- 設定が完了し、L設定メニュー画面になります。
- を押すと、待機画面に戻ります。
- 「 切断しない」を選び、Fを押します。

この場合、「監視なし」となりますので、無通信状態でも本電話機から回線を切断することはありません。ただし、Lモードゲートウェイとデータのやりとりが30分以上ない場合は、回線が切断されますので、ご注意ください。

待機画面に画面メモを表示 する

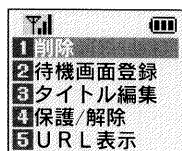
保存した画面メモから画像データを待機中の画面に表示することができます。
(アニメーションGIF対応)

- 待機画面画像には最大8件まで登録できます。複数の待機画面画像を登録すると、着信があるたびに待機画面画像が変更されます。
画像によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 待機画面画像に登録した画面メモは、自動的に保護 (➡ 参 照 4-47ページ) されます。

待機画面画像に登録する

1 登録したい画面メモを表示する。(➡ 参 照 4-45ページ)

2 (メニュー) を押す。



3 「2 待機画面登録」を選び、(F)を押す。

- 「待機画面 登録しました。＜保護します＞」と表示されたあと、画面メモ表示画面に戻ります。
- 登録した画面メモは、「画面メモ一覧」に「F」が表示されます。



画面メモ内に複数の画像があるとき

- 画像が実線で囲まれます。○ または○を押して画像を選び、(F)を押します。
選択を中止するときは、○ または○ (内線/クリア) を押します。操作2の画面に戻ります。
画面メモ内に画像がないとき
- 「画像がありません。」と表示され、元の画面に戻ります。
すでに8件登録されているとき
- 「これ以上登録できません。」と表示され、画面メモ表示画面に戻ります。



- 画面メモを待機画面画像に登録すると、「待機画面表示」が自動的に「表示する」に設定されます。(➡ 参 照 4-86ページ)
- 「待機画面表示」が「表示する」の状態では画面メモを待機画面画像に登録すると、内蔵の待機画面画像は表示されなくなります。内蔵の待機画面画像を利用するときは、画面メモの待機画面画像の登録をすべて解除してください。



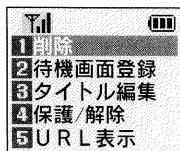
アニメーションGIFを待機画面画像に登録したとき

- アニメーションGIFの容量によっては、コマ数が少なくなる場合があります。
(最大表示サイズの画像の場合は、4コマまでのアニメーションGIFになります。)
 - アニメーションGIFのサイズが大きすぎたときは、「サイズが大きすぎます切り捨てました。」と表示され、一部が削除されます。
 - 本電話機を操作して、待機画面が表示される際に、アニメーションGIFが再生されます。
 - 待機画面で $\odot$ を押しても、アニメーションGIFが再生されます。
 - 一定回数アニメーションGIFの再生をくり返したあと、自動的に静止します。
- 待機画面画像の表示サイズより大きなサイズの画像に登録したとき
- 待機画面画像の表示サイズに合わせて、自動的に縮小表示されます。

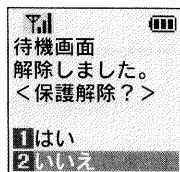
待機画面画像の登録を解除する

1 解除したい画面メモを表示する。 $\rightarrow$ 参照4-45ページ

2 ☰ (メニュー) を押す。



3 「**2**待機画面登録」を選び、 $\odot$ を押す。



- 待機画面画像登録が解除されます。

4 保護を解除するとき

「**1**はい」を選び、 $\odot$ を押す。

- 画面メモ表示画面に戻ります。

保護を解除しないとき

「**2**いいえ」を選び、 $\odot$ を押す。

- 画面メモ表示画面に戻ります。

4
Lモードを
利用するには

応用編
待機画面に画面メモを表示する



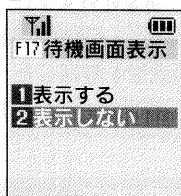
- 待機画面画像登録をすべて解除したときは、待機画面に内蔵の待機画面画像が表示されます。時計表示に戻すときは、待機画面表示を「表示しない」に設定してください。 $\rightarrow$ 参照4-86ページ

待機画面の画像表示を 設定する

待機画面の画像表示の有無を設定します。「表示する」に設定した場合、あらかじめ登録されている画像や画面メモ内の画像を、待機画面に表示することができます。

- お買い上げ時には、「表示しない」に設定されています。
- 画面メモを待機画面画像に登録すると、自動的に「表示する」に設定されます。

1 (F) (1 あん) (7 ま) の順に押す。



2 表示するとき

「**1 表示する**」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。(待機画面画像が表示されます。)

表示しないとき

「**2 表示しない**」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。



ワンポイント

「表示する」に設定すると

- 画面メモを待機画面画像に登録しているときは、その画像が待機画面に表示されます。
- 画面メモを待機画面画像に登録していないときは、あらかじめ内蔵されている画像が待機画面に表示されます。
- 「表示する」に設定されている状態で、再度「表示する」に設定すると、待機画面画像が切り替わります。ただし、画面メモで待機画面画像を1枚だけ登録しているときは、切り替わりません。

待機画面画像表示中に電話の着信やメールの受信があると

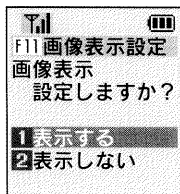
- 着信や受信があるたびに、待機画面画像が切り替わります。ただし、画面メモで待機画面画像を1枚だけ登録しているときは、切り替わりません。

画像の表示方法を設定する

サイトなどの画像データを表示する、表示しない（読み込まない）の選択ができます。

- お買い上げ時には、「表示する」に設定されています。
- 「表示しない」に設定すると、画面メモ内に保存されている画像も表示されません。

1 (F) (L_あ) (L_あ)の順に押す。



2 表示するとき

「1 表示する」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、L設定メニュー画面になります。
- (切)を押すと、待機画面に戻ります。

表示しないとき

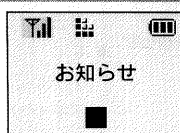
「2 表示しない」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、L設定メニュー画面になります。
- (切)を押すと、待機画面に戻ります。



お知らせ

- 画像表示設定を、「表示しない」に設定した場合、ページ取得時に画像データのみが取得されず、画像の表示位置に「■」が表示されます。
この場合、表示されている画面を画面メモに登録しても、ページ内の画像は保存されません。(➡参照 4-44ページ)

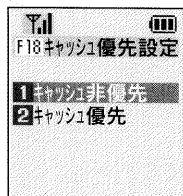


キャッシュの処理方法を 設定する

接続しようとしているサイトなどが、キャッシュ（▶参照 4-37ページ）に記憶されているとき、キャッシュに記憶されているページを優先して表示するかどうかを設定することができます。

- お買い上げ時には、「キャッシュ非優先」に設定されています。

1 (F) (I_{off}) (8_{off})の順に押す。



2 キャッシュを優先しないとき

「**1** キャッシュ非優先」を選び、
(F)を押す。

- 確認画面表示後、L設定メニュー画面になります。
- (I_{off})を押すと、待機画面に戻ります。

キャッシュを優先するとき

「**2** キャッシュ優先」を選び、(F)
を押す。

- 確認画面表示後、L設定メニュー画面になります。
- (I_{off})を押すと、待機画面に戻ります。



お知らせ

- キャッシュに記憶されている内容は、待機画面またはトップメニューに戻ると消去されます。（▶参照 4-37ページ）
- キャッシュに記憶されている画面を切り替えているとき、画面の表示に時間がかかることがあります。
- 「キャッシュ優先」に設定した場合、最新の情報に更新されないことがあります。常に最新の情報を取得したい場合は、「キャッシュ非優先」に設定してください。

FAX TO機能の動作を 設定する

「FAX TO機能設定」を「ON」に設定すると、表示しているサイトやメールなどの画面にファクス番号があるとき、ファクス番号を選択してファクスを受信できるようにします。(FAX TO機能：▶参照4-57ページ)

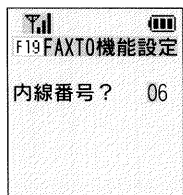
- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。
- 「FAX TO機能」は、ファクス機能の付いた家庭用の接続装置または主電話機に子機として登録している場合のみ、ご利用になれます。

1 F (FAX) (1) (9) の順に押す。



2 FAX TO機能を利用するとき

「1 ON」を選び、Fを押す。



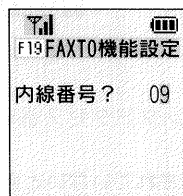
- このあと、操作3に進みます。

FAX TO機能を利用しないとき

「2 OFF」を選び、Fを押す。

- 確認画面表示後、L設定メニュー画面になります。
- 電源ボタンを押すと、待機画面に戻ります。

3 ファクスの設定番号 (00~09) を押す。



4 Fを押す。

- 確認画面表示後、L設定メニュー画面になります。
- 電源ボタンを押すと、待機画面に戻ります。



お知らせ

- ファクス機能の付いていない家庭用の接続装置または主電話機に登録してご使用になる場合は、本設定を「OFF」に設定してください。
- サイトやメールの作られ方により、反転表示しない場合や、一部ご利用にならない場合があります。
- 電話番号を必ず確認し、発信してください。
- 発信後のファクス受信には、通信料金がかかります。
- FAX TO機能による発信とメッセージ到着通知等の着信が同時に行われた場合、正常に動作しないことがあります。

4 Lモードを 利用するには

センタアクセス番号を 確認する

Lモードゲートウェイに接続するための、「センタアクセス番号」(アクセスポイント電話番号)を確認することができます。

- 「センタアクセス番号」は、はじめてLモードを利用するときに、「端末自動設定」を行い取得します。(➡参照4-17ページ)

1 (F) (1^あ/_あ) (3^さ/_{DEF})の順に押す。



- センタアクセス番号が表示されます。

取得されていないとき

- 番号は表示されません。(空白)
Lモードをご利用になるときは、
()を押し、待機画面に戻ったあと、
()を押し、「端末自動設定」を行ってください。(➡参照4-17ページ)

2 確認が終わるときは、(F)を押す。

- L設定メニュー画面になります。
- ()を押すと、待機画面に戻ります。



お知らせ

- アクセスポイント電話番号が登録されていないときは、表示されません。

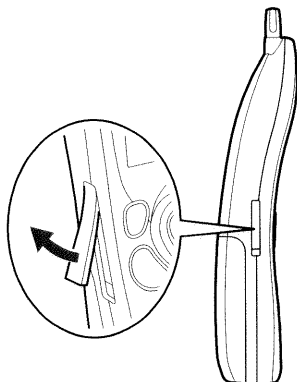
ブラウザ&メールボード（別売） を利用する

本電話機は、別売のブラウザ&メールボードを接続して使用することができます。

- ブラウザ&メールボードの操作方法については、ブラウザ&メールボードの取扱説明書を参照してください。

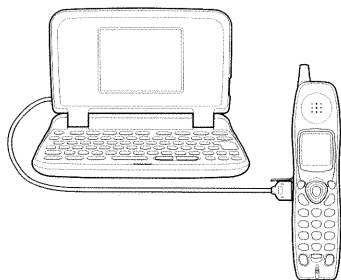
ブラウザ&メールボードの接続のしかた

- 1 ブラウザ&メールボード接続端子のゴムキャップを開ける。



- ゴムキャップは先の細いもので開けてください。

- 2 ブラウザ&メールボードに付属のケーブルで本電話機とブラウザ&メールボードを接続する。



- ケーブルは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

メモとしてお使いください

図1-1-1 本編・入場券・入場券
のり面を、セロテープで貼る



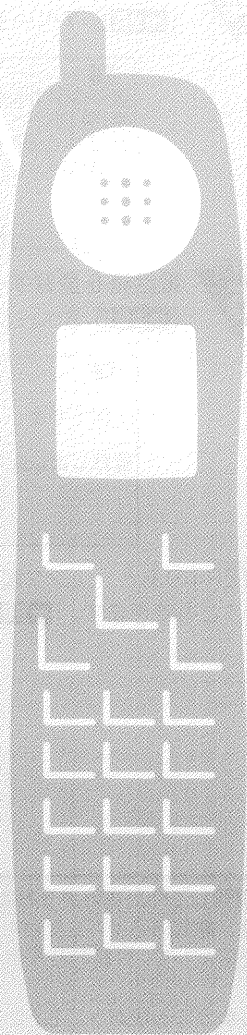
図1-1-2 本編・入場券・入場券
のり面を、セロテープで貼る

図1-1-3 本編・入場券・入場券
のり面を、セロテープで貼る



図1-1-4 本編・入場券・入場券
のり面を、セロテープで貼る

電話番号や名前を 登録して使う



5 章

電話帳に登録する①

～基本的な登録方法

よくおかけになる電話番号を名前といっしょに登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。

- 電話帳には、500件まで登録できます。

電話帳登録の流れ

STEP
1

相手の方の名前を入力する
(▶参照 5-3ページ)

STEP
4

メールアドレスを入力する
(▶参照 5-7ページ)

STEP
2

名前に「読み」を入力する
(▶参照 5-5ページ)

STEP
5

電話帳に登録する
(▶参照 5-8ページ)

STEP
3

相手の方の電話番号を入力する
(▶参照 5-6ページ)

- STEP4のあと、リンク電話帳に登録することもできます。(▶参照 5-10ページ)



電話帳に登録した内容は、別にメモをとり保管してください。

- 本電話機の登録内容は、使用誤りや静電気・電氣的ノイズを受けたとき、また故障・修理・電話機の変更やその他取り扱いによって、登録内容が変化・消失してしまう場合もあります。
- 万一、電話帳に登録した内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

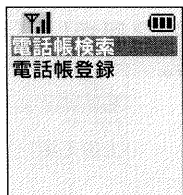
STEP

1

相手の方の名前を入力する（例：上田ミキオ）

相手の方の名前を入力しましょう。全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

1 電話帳を押す。

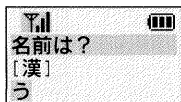


2 「電話帳登録」を選び[F]を押し、電話帳入力状態にする。



- 「漢」が表示され、漢字入力モードになります。（▶参照 1-21ページ）

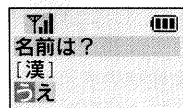
3 1[あ]を3回押し、「う」を表示させる。



同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するとき

- 1[あ]を押す、カーソルを右に移動させます。

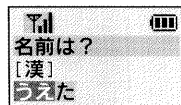
4 1[あ]を押したあと1[あ]を4回押し、「え」を表示させる。



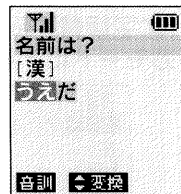
入力する文字が違うボタンに割り当てられているとき

- 次の文字入力用ボタンを押すと、カーソルが1つ右へ移動します。

5 4[た]を1回押し、「た」を表示させる。



6 1[た]（た）を押す。



- 「た」が「だ」になります。

電話帳に登録する① 基本的な登録方法

5

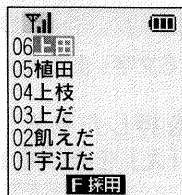
電話番号や名前を登録して使う

次ページへ続く

電話帳に登録する①

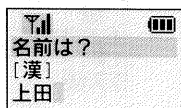
～基本的な登録方法

7 (変換) を押す。



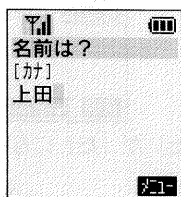
- 漢字の候補が表示されます。
 - 変換候補の表示順序は、辞書の学習機能により変わります。
 - (変換) または (変換) を押すと、他の候補を表示することができます。
- 入れたい漢字が表示されないとき
- (内線/クリア) を押して、別の読みで変換し直してください。

8 「上田」を選び、(F)を押す。



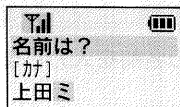
- 文字が入力されます。

9 キャンツ (文字切替) を押し、全角カナ入力モードにする。

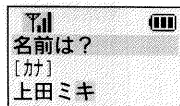


- 全角カナ入力モードになると、[カ]が表示されます。
- (➡参照 1-21 ページ)

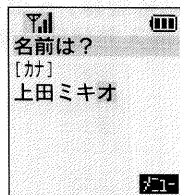
10 (7) を2回押し、「ミ」を表示させる。



11 (2) を2回押し、「キ」を表示させる。



12 (1) を5回押し、「オ」を表示させる。



➡続けて次ページの「名前に「読み」を入力する」に進んでください。



お知らせ

- 文字を入れまちがえたときは、1-33ページを参照してください。
- スペースを入れたいときは、1-29ページを参照してください。

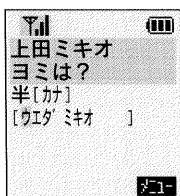
STEP

2

名前に「読み」を入力する（例：ウエダミキオ）

相手の方の名前を入力したあと（➡参照5-3～5-4ページ）、続けて次の操作をします。

1 (F)を押す。



- 「読み」の欄に、名前に入力した文字が半角カタカナで自動的に表示されます。（最大半角10文字）
- 漢字に変換したときは、入力した漢字の読みが表示されます。

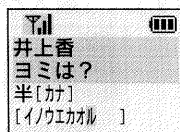
2

「読み」が正しく表示されているとき

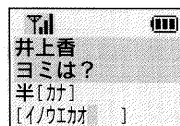
そのままSTEP3に進む。

「読み」が違っているとき

カーソルを修正したい文字に移動する。

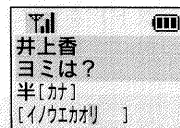


(保留) (内線/クリア)を押す。



- (保留) (内線/クリア)を1秒以上押すと、すべての「読み」を消すことができます。

正しい読みを入力する。



➡続けて次ページの「相手の方の電話番号を入力する」に進んでください。

電話帳に登録する①

～基本的な登録方法

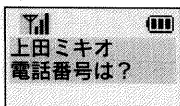
STEP

3

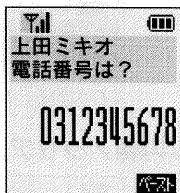
相手の方の電話番号を入力する

名前の「読み」を入力したあと（▶参照5-5ページ）、続けて次の操作をします。

1 Fを押す。



2 ダイヤルボタンで、電話番号を入力する。(最大24ケタ)



- 電話番号は24ケタまで入力できます。12ケタを超えると小さい文字となり、16ケタを超えると2行で表示します。
- 電話番号の中には、(✕)や(＃)も入力できます。
- あらかじめ、メールなどから電話番号を「コピー」していれば、(⌘)（ペースト）を押すと、「ペースト」（貼り付け）することができます。

▶続けて次ページの「メールアドレスを入力する」に進んでください



ワンポイント

電話番号をまちがえたとき

- (⌫)（内線／クリア）を押すと、最後の1ケタが消えます。途中のケタを消すときは、(⬅)または(➡)でカーソル（アンダーバー）を消したいケタに移動したあと、(⌫)（内線／クリア）を押します。

また、1秒以上押すと、電話番号がすべて消えます。

正しい番号を入力してください。

ハイフン（-）を入れるとき

- ハイフンを入れたい位置で(=)を押します。「-」が表示されます。（「-」も1ケタと数えます。）

ポーズ（待ち時間）を入れるとき

- ポーズを入れたい位置で(⏸)を2回押します。「_」が表示されます。（「_」も1ケタと数えます。）



お知らせ

- ブッシュ信号で送信したい番号を登録しておくこともできます。

（▶参照6-18ページ）

STEP

4

メールアドレスを入力する

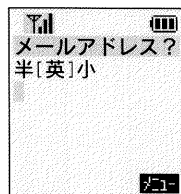
電話番号を入力したあと（➡参照 5-6ページ）、続けて次の操作をします。

1 (F)を押す。

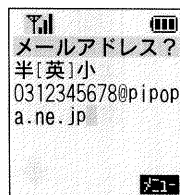


- メールアドレスを入力しないときは、次のページの「電話帳に登録する」に進んでください。

2 「@」の行を選び、(F)を押す。



3 相手の方のメールアドレスを入力する。



- 半角英数字、半角記号を最大50文字まで入力できます。
- (H)を押すと、記号が入力できます。（➡参照 1-28ページ）
- (*)を押すと、メールアドレスの一部を簡単に入力することができます。（➡参照 1-31ページ）

4 (F)を押す。



➡続けて次ページの「電話帳に登録する」に進んでください

電話帳に登録する①基本的な登録方法

5 電話番号や名前を登録して使う



ワンポイント

リンク電話帳に登録するとき

- STEP4のあと、(L)（リンク）を押します。詳しくは、「電話帳に登録する②～リンク電話帳の登録」（➡参照 5-10ページ）を参照してください。

電話帳に登録する①

～基本的な登録方法

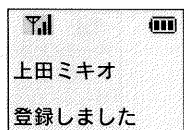
STEP 5

電話帳に登録する

メールアドレスを入力したあと（▶参照5-7ページ）、続けて次の操作をします。

1 「☒入力OK」を選び、**F**を押す。

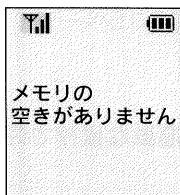
■別の電話帳に登録するには
STEP1（▶参照5-3ページ）に戻って、
STEP5までの操作をくり返してくだ
さい。



- 1件分の登録が終わり、待機画面に戻ります。

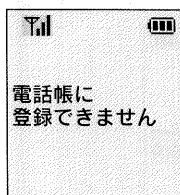
こんな表示が出たときは

- すでに500件登録されており、空いているメモリがありません。



このときは、登録できません。すでに登録してある電話帳に上書きするか、不要なものを消去（▶参照5-17ページ）してから新たに登録してください。

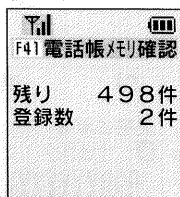
- 名前、読み、電話番号、メールアドレスのどの項目も入力されていません。



上記の項目を1つ以上入力すると、電話帳に登録できます。

電話帳の登録件数を確認する

- 1 (F) (4) (1) の順に押す。



- 登録件数と、登録できる残り件数が表示されます。

- 2 確認が終わるときは、(C)を押す。

- 待機画面に戻ります。

電話帳に登録する② ～リンク電話帳の登録

リンク電話帳について

「電話帳に登録する①～基本的な登録方法」のSTEP1～STEP4 (➡参照 5-3～5-7ページ) を行ったあと、続けてリンク電話帳を登録することができます。

- 電話帳修正時に、リンク電話帳を追加することもできます。(➡参照 5-15ページ)

■リンク電話帳のはたらき

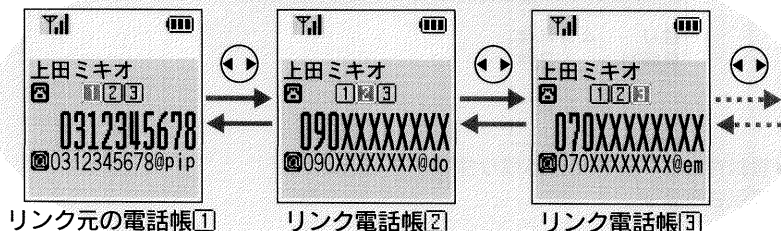
最大5件までの電話番号を関連づけて登録することができます。

同じ相手の方の複数の電話番号を関連づけて登録しておくこと、簡単な操作で呼び出すことができます。

最大5件の電話帳を関連づけ



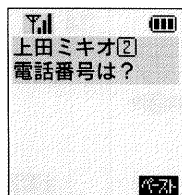
発信時に簡単な操作で選択



- リンク電話帳には、リンク元の電話帳に登録されている名前と「読み」が自動的に登録されます。(修正することもできます。)

リンク電話帳を登録する

- 1** 電話帳の入力確認画面で、**(F)** (リンク) を押す。



- リンク元の電話帳**①**の登録が完了し、リンク電話帳**②**の電話番号の入力画面になります。
- 相手の方の名前や「読み」は、リンク元の電話帳と同じ内容が自動的に入力されています。
電話番号を登録したあとに、名前や「読み」を修正することができます。

- 2** リンク電話帳**②**の電話番号を入力し、**(F)**を押す。



- リンク電話帳の入力確認画面になります。
- 続けて、リンク電話帳にメールアドレスを登録することができます。
(→参照 5-7ページ)
- 自動的に入力されている名前や「読み」を修正することができます。
(→参照 5-5ページ)

リンク電話帳を追加するとき

- 操作1～2をくり返します。リンク元の電話帳と合わせて、最大5件まで登録できます。

リンク電話帳の登録を終了するとき

- 「**入力OK**」を選び、**(F)**を押します。電話帳の登録が完了します。
(→参照 5-8ページ)

電話帳に登録する② リンク電話帳の登録

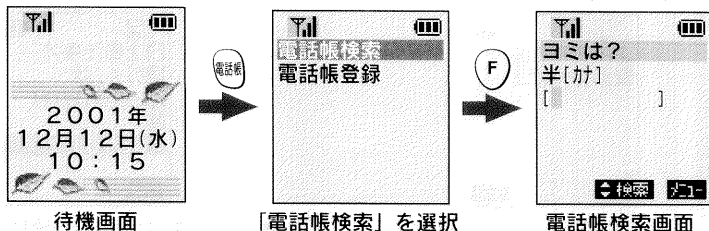
5 電話番号や名前を登録して使う

電話帳を使って電話をかける

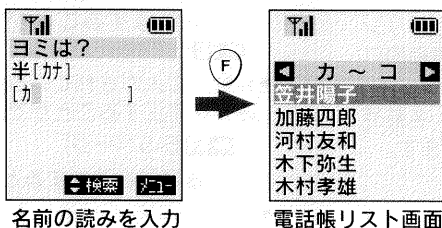
電話帳呼び出しと発信のしくみ

STEP 1 電話帳の検索画面を表示する

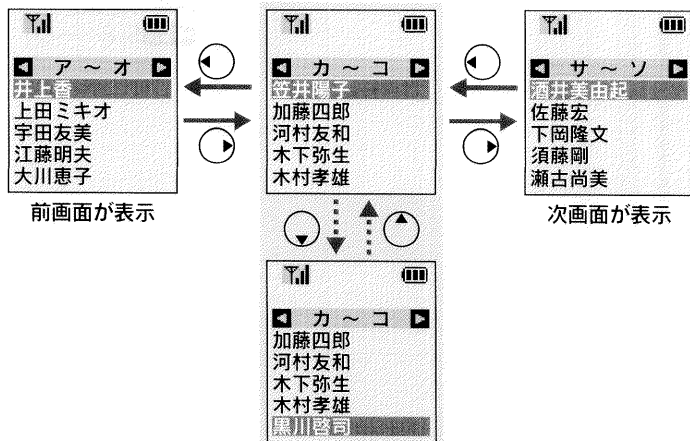
待機画面で **電話** を押したあと、「電話帳検索」を選び **F** を押します。



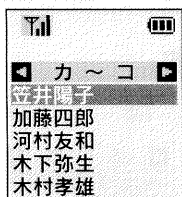
STEP 2 名前の読みを指定し、該当する電話帳リスト画面を表示する



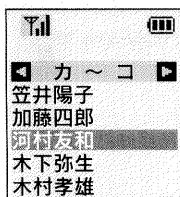
- 電話帳リスト画面には、該当する相手の方の名前が表示されます。
- 電話帳①の方の名前のみ表示されます。
- 電話帳リスト画面では、次の操作で画面を切り替えることができます。



STEP 3 電話帳リスト画面で相手の方を選び、電話帳の内容を表示する



電話帳リスト画面



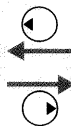
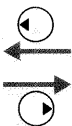
相手の方を選択



電話帳の内容表示画面

- 電話帳の内容表示画面では、発信前に次の操作が行えます。

- 関連づけた電話帳を選ぶことができます。(リンク電話帳登録時)



電話帳を使って電話をかける

5 電話帳や名前を登録して使う

STEP 4 発信操作を行う



電話帳の内容表示画面



ダイヤル開始



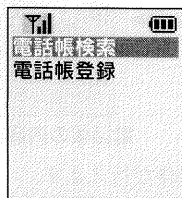
お知らせ

- 通話中に電話帳を呼び出すことができます。ただし、電話帳を表示中や編集集中に着信を受けて通話状態になった場合は、通話中に電話帳を呼び出すことはできません。

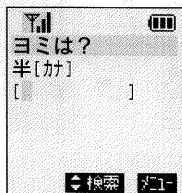
電話帳を使って電話をかける

電話帳を呼び出す

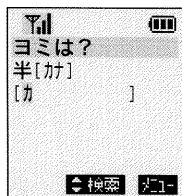
1 電話帳 を押す。



2 「電話帳検索」を選び、F を押す。

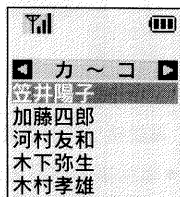


3 「読み」を入力する。



- 登録されている「読み」をすべて入力する必要はありません。先頭の数文字を入力するだけで、検索できます。

4 F を押す。



- リンク電話帳の場合、リンク元の電話帳①の方の名前のみ表示されます。
- 「読み」を入力せずにDまたはFを押すと、「読み」の順(カタカナ→記号→英字→数字→「読み」なし)に検索し、電話帳リストの先頭を表示します。
Oを押すと、「読み」の逆順に検索し、電話帳リストの最後を表示します。

5 相手の方を選び、Fを押す。



- 電話帳の内容が表示されます。
- 関連づけた電話帳を選ぶ(リンク電話帳登録時)こともできます。
(➡参照5-10ページ)

6 通話 を押す。

- 表示されている電話番号がダイヤルされます。



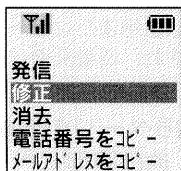
お知らせ

- 入力した「読み」の電話帳が登録されていないときは、「読み」の順の前後の電話帳が検索されます。
ただし、入力した「読み」以降に電話帳がない場合は、先頭の「読み」の電話帳が選択されます。

電話帳を修正／変更する

- 1** 修正したい電話帳を呼び出す。
(▶参照5-14ページ)

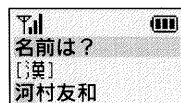
- 2** **F**を押したあと、「修正」を選ぶ。



- 3** **F**を押す。



- 4** 修正する項目を選び、**F**を押す。



- 選んだ項目の内容が修正できる状態になります。

- 5** 内容を修正し、**F**を押す。



- 文字の修正方法：▶参照1-33ページ

- 6** 操作4～5をくり返し、必要な項目を修正する。

- 7** 修正が終われば、「**入力OK**」を選び、**F**を押す。

- 修正した電話帳が登録されます。



ワンポイント

電話番号を修正するとき

- 内線／クリア**を押すと最後の1ケタが消えます。途中のケタを消すときは、**アンダーバー**で「**アンダーバー**」を消したいケタに移動し、**内線／クリア**を押します。
- 修正入力する番号は、「**アンダーバー**」の前に挿入されます。「**アンダーバー**」が表示されていないときは、最後(右端)に挿入されます。
- 数字をすべて消すときは、**内線／クリア**を1秒以上押します。

リンク電話帳を修正するとき

- 操作1で修正するリンク電話帳を選び、操作を行ってください。

リンク電話帳を追加するとき

- 操作3または操作5のあと、**リンク**を押します。リンク電話帳の登録画面になりますので、登録時と同様の操作で追加してください。(名前と「読み」は、リンク元の電話帳と同じものが入力されます。▶参照5-11ページ)

電話番号やメールアドレスを コピーする

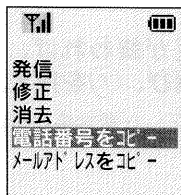
電話帳に登録されている電話番号やメールアドレスをコピー（複写）して、メール本文などの画面にペースト（貼り付け）することができます。

- 「**コピー**」が表示されていない画面へは、ペーストできません。

1 コピーしたい電話帳を呼び出す。
（▶参照5-14ページ）

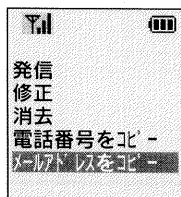
2 電話番号をコピーするとき

Ⓕを押したあと、「電話番号をコピー」を選ぶ。



メールアドレスをコピーするとき

Ⓕを押したあと、「メールアドレスをコピー」を選ぶ。



3 Ⓕを押す。

- 電話番号またはメールアドレスが記憶され、待機画面に戻ります。

4 1-36ページの操作8～12を行い、他の画面にペースト（貼り付け）する。



ワンポイント

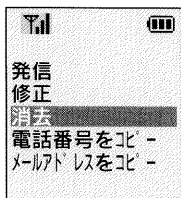
リンク電話帳の電話番号やメールアドレスをコピーするとき

- 操作1でコピーするリンク電話帳を選び、操作を行ってください。

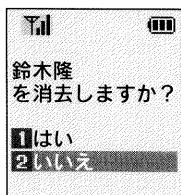
電話帳を消去する

- 1 消去したい電話帳を呼び出す。
(▶参照5-14ページ)

- 2 (F)を押したあと、「消去」を選ぶ。



- 3 (F)を押す。



- 4 消去するとき
「1 はい」を選び、(F)を押す。

- 待機画面に戻ります。

消去しないとき

- 「2 いいえ」を選び、(F)を押す。

- 電話帳の画面に戻ります。



ワンポイント

リンク電話帳を消去したとき

- 消去後は、リンク元の電話帳が表示されます。残りのリンク電話帳の番号 (②や③など) はつめられます。

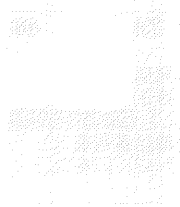
例：4件関連づけられているとき、リンク電話帳②を消去すると

リンク電話帳③がリンク電話帳②に、リンク電話帳④がリンク電話帳③になります。

メモとしてお使いください

トニリヤギ屋敷(山形県山形市)
こーすた(山形県山形市)

ひね多(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)



トニリヤギ屋敷(山形県山形市)



トニリヤギ屋敷(山形県山形市)

トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)

トニリヤギ屋敷(山形県山形市)

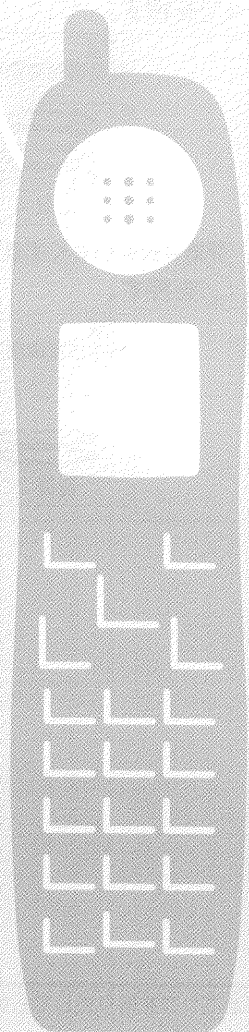
トニリヤギ屋敷(山形県山形市)

トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)

トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)

トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)
トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)
トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)
トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)
トニリヤギ屋敷(山形県山形市) ひね多(山形県山形市)

より便利に使う



6章

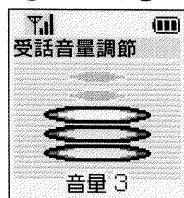
受話音量を調節する

通話中に「相手の方の声が聞き取りにくいな」と感じたら、受話音量を調節しましょう。

受話音量は5段階に調節できます。

- お買い上げ時には、「音量3」に調節されています。

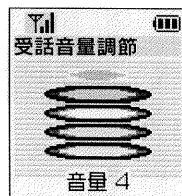
1 通話中に $\downarrow$ または $\uparrow$ を押す。



- 現在設定されている受話音量が表示されます。

2 受話音量を大きくするとき

$\uparrow$ を押す。



受話音量を小さくするとき

$\downarrow$ を押す。



お知らせ

- 一度調節した音量は、電源を切ったり、電池パックを取り外しても保持されます。

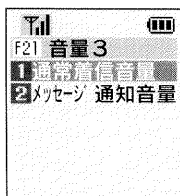
着信音の音量を変える

お使いの場所や状況に合わせて、着信音の音量を調節しましょう。

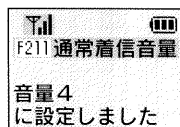
- お買い上げ時には、「音量3」に調節されています。
- 音が鳴らないようにすることもできます。(サイレント)
- 電話の着信音、メール受信の通知音を、それぞれ別の音量に設定できます。

電話の着信音量を変える

1 (F) (2) (1) の順に押す。

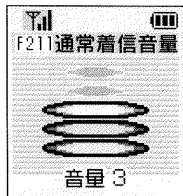


4 (F) を押す。

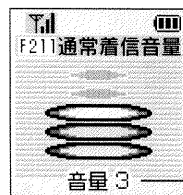


- 確認画面表示後、操作1の画面に戻ります。
- (F) を押すと、待機画面に戻ります。

2 「1 通常着信音量」を選び、(F) を押す。

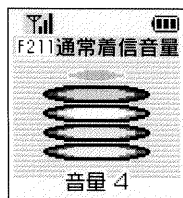


■利用できる音量



音量1～5の音量
(数字が大きいほど大きな音で鳴ります。)

3 (下) または (上) を押し、利用したい音量を選ぶ。



サイレント — 着信音が鳴らなくなります。
(待機状態では、「消音」が点灯します。)



お知らせ

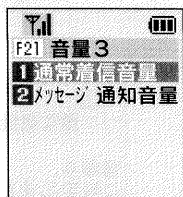
- 着信音量を「サイレント」にしたときは、着信ランプの点滅と、ディスプレイの着信表示で、着信をご確認ください。
- 「サイレント」に設定していても、個別着信、内線着信、ドアホン着信は「音量1」の大きさに鳴ります。

着信音の音量を変える

メール通知音の音量を変える

メールを受信したときや、メッセージ有り通知があったときの通知音の音量を変えることができます。

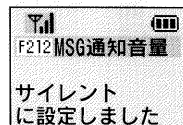
1 (F) (2) (1)の順に押す。



2 「2 メッセージ通知音量」を選び、(F)を押す。



3 利用したい音量を選び、(F)を押す。



- 利用できる音量は、電話の着信音の場合と同じです。(▶参照6-3ページ)
- 確認画面表示後、操作1の画面に戻ります。
- (F)を押すと、待機画面に戻ります。

着信音の音色を変える

着信音のパターンを変えたり、メロディで着信をお知らせすることができます。

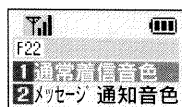
- Lモードでダウンロードしたメロディを着信音にすることもできます。
(▶参照 4-79ページ)
- 電話の着信音、メール受信の通知音を、それぞれ別の音色に設定できます。

電話の着信音色を変える

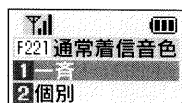
「一斉」、「個別」それぞれに着信音色を変えることができます。

- お買い上げ時には、「一斉」は「着信パターン1」に、「個別」は「着信パターン3」に設定されています。

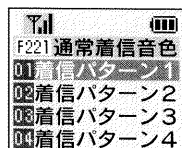
1 (F) (2) の順に押す。



2 「1 通常着信音色」を選び、(F)を押す。



3 「1 一斉」または「2 個別」を選び、(F)を押す。

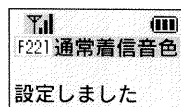


4 (F) または (2) を押し、利用したい音色を選ぶ。



- 利用できる音色：▶参照 6-6ページ

5 (F) を押す。



- 確認画面表示後、操作2の画面に戻ります。
- (2) を押すと、待機画面に戻ります。



ワンポイント

「1 一斉」と「2 個別」について

- INSネット64サービスでは、i・ナンバーサービス（有料）またはサブアドレスの指定により本電話機のみを直接呼び出すことができます。本電話機を直接呼び出すときの着信音を設定するときは、「2 個別」を選びます。

「1 一斉」を選べば、家庭用の接続装置または主電話機およびすべての増設子機を一斉に呼び出すときの着信音が設定できます。



お知らせ

- 内線通話やドアホンの呼出音の音色を変えることはできません。

着信音の音色を変える

■利用できる音色

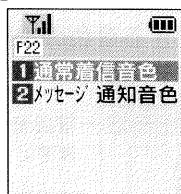
画面表示	曲 名	作曲者名
01着信パターン1	—————	—————
02着信パターン2	—————	—————
03着信パターン3	—————	—————
04着信パターン4	—————	—————
05着信パターン5	—————	—————
06TOYS SYMPHONY	おもちゃのシンフォニー	モーツアルト
07くるみ割り人形	くるみ割り人形「ロシアの踊り」	チャイコフスキー
08トルコ行進曲	トルコ行進曲	モーツアルト
09「魔笛」序曲	「魔笛」序曲	モーツアルト
10華麗なる円舞曲	「華麗なる円舞曲」ワルツ1番	ショパン

メール通知音の音色を変える

メールを受信したときや、メッセージ有り通知があったときの通知音の音色を変えることができます。

- お買い上げ時には、「着信パターン5」に設定されています。

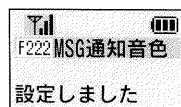
1 **F** **2** **2** の順に押す。



2 「**2** メッセージ通知音色」を選び、**F**を押す。



3 利用したい音色を選び、**F**を押す。



- 利用できる音色：▶ 参照 6-6ページ
- 確認画面表示後、操作 1 の画面に戻ります。
- **F**を押すと、待機画面に戻ります。

着信音の音色を変える

6
より便利に
使う

キー操作確認音を変える

本電話機は、ボタンが確実に押されたかどうかを、音で確認しながら操作できます。このボタンを押したときの音（キー操作確認音）のパターンを変えることができます。

- エラー音は本機能の設定にかかわらず、一定の音です。
- 「OFF」に設定したときは、エラー音、ボタンを押したときの音が鳴らなくなります。
- お買い上げ時には、「確認音1」に設定されています。

1 F 2 4 の順に押す。



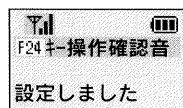
■利用できる音色の種類



確認音が鳴らなくなります。

5種類のパターンから選べます。

2 利用したい音色を選び、Fを押す。



設定しました

指定の時刻にアラームで お知らせする

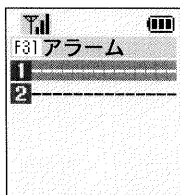
あらかじめ指定した時刻に、アラーム音でお知らせします。

アラームは最大2件まで登録できます。

- アラームは、お知らせすると解除されます。
- アラーム音の音色や音量を変えることもできます。

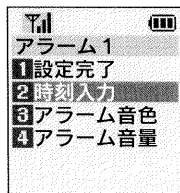
アラームを登録する

1 (F) (3) (1) の順に押す。



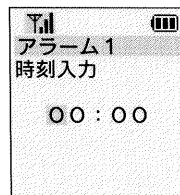
- アラームリストが表示されます。

2 登録する番号を選び、(F)を押す。

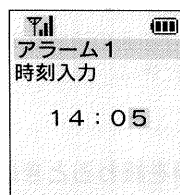


- 新規に登録するときは「-----」が表示されている番号を選んでください。

3 「2時刻入力」を選び、(F)を押す。

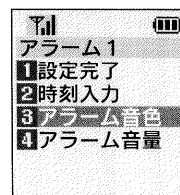


4 ダイヤルボタンで、アラームの時刻（4ケタ）を入力する。



- 時刻は24時間制で入力します。
例：午後2時5分→(1) (4) (0) (5)
- カーソルは、(▶)または(◀)で移動できます。

5 (F)を押す。



- この画面から、アラーム音の音色や音量を変えることもできます。
(▶参照 6-11～6-12ページ)

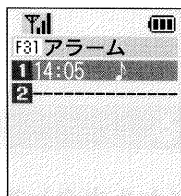
次ページへ続く▶▶

指定の時刻にアラームでお知らせする

6より便利に
使う

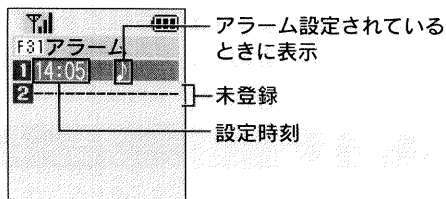
指定の時刻にアラームで お知らせする

6 「1設定完了」を選び、**F**を押す。



- 確認画面表示後、アラームが設定されます。
- 続けて他の時刻にアラームを設定するときは、操作2～6をくり返します。

■設定内容のみかた



7 登録を終わるときは、**OK**を押す。



- 待機画面に戻ります。(「**OK**」点灯)

指定の時刻にアラームでお知らせする

アラーム音色や音量を設定

アラーム音色や音量を変更することができます。

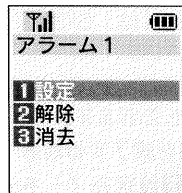
- お買い上げ時には、音色は「着信パターン1」に、音量は「音量3」に設定されています。

■アラーム音色を設定する

1 (F) (3) (1) の順に押す。

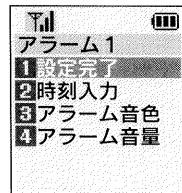


2 アラーム音色を設定する番号を選び、(F)を押す。



- アラームが登録されている番号を選んでください。

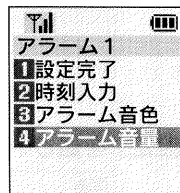
3 「1 設定」を選び、(F)を押す。



4 「3 アラーム音色」を選び、(F)を押す。



5 アラーム音色を選び、(F)を押す。



- 詳しくは、6-5ページを参照してください。
- 続けて、アラーム音量を設定することもできます。

設定を終了するとき

- 「1 設定完了」を選び、(F)を押します。
- 操作1の画面に戻ります。このあと、(M)を押すと、待機画面に戻ります。

指定の時刻にアラームでお知らせする

6 より便利に使う

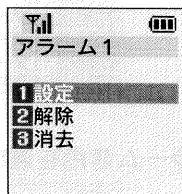
指定の時刻にアラームで お知らせする

■アラーム音量を変更する

1 (F) (3) (1) の順に押す。

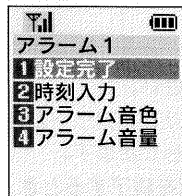


2 アラーム音量を設定する番号を選び、(F)を押す。



- アラームが登録されている番号を選んでください。

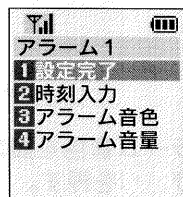
3 「1 設定」を選び、(F)を押す。



4 「4 アラーム音量」を選び、(F)を押す。



5 アラーム音量を選び、(F)を押す。



- 詳しくは、6-3ページを参照してください。
- 続けて、アラーム音色を設定することもできます。

設定を終了するとき

- 「1 設定完了」を選び、(F)を押します。
- 操作1の画面に戻ります。このあと、(F)を押すと、待機画面に戻ります。

アラームを解除／再設定する

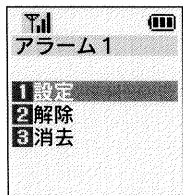
アラームは、1件ごとに設定／解除できます。解除してもアラーム時刻などの登録内容は消えません。再設定の操作を行うことで、同じ内容でアラームを動作させることができます。

■解除するとき

1 **F** **3** **1**の順に押す。



2 解除する番号を選び、**F**を押す。



- 「1」が表示されている番号を選んでください。

3 「**2解除**」を選び、**F**を押す。



- 確認画面表示後、「1」が消えます。

4 操作を終わるときは、**切**を押す。

- 待機画面に戻ります。

指定の時刻にアラームでお知らせする

6
より便利に
使う

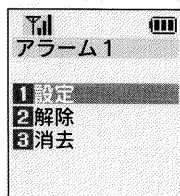
指定の時刻にアラームで お知らせする

■再設定するとき

1 **F** **3** **あ**の順に押す。

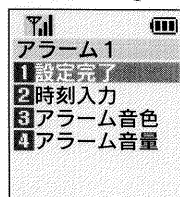


2 再設定する番号を選び、**F**を押す。



- 「♪」が表示されていない番号を選んでください。

3 「**1**設定」を選び、**F**を押す。



設定内容を変更するとき

- このあと、変更する項目（「**2**時刻入力」など）を選び、**F**を押します。各項目の設定画面になりますので、登録時と同様の操作を行ってください。（アラーム音色や音量の設定も行えます。）

4 「**1**設定完了」を選び、**F**を押す。



- 確認画面表示後、「♪」が表示されます。

5 操作を終わるときは、**10**を押す。

- 待機画面に戻ります。

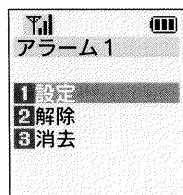
アラームを消去する

アラームは、1 件ごとに消去できます。

1 **F** **3** **DEF** **1** **DEF** の順に押す。



2 消去する番号を選び、**F** を押す。



3 「**3** 消去」を選び、**F** を押す。



- 設定されていた内容が消去され、確認画面表示後、「-----」が表示されます。

4 操作が終わるときは、**OFF** を押す。

- 待機画面に戻ります。

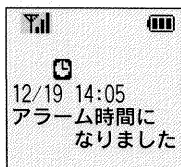
指定の時刻にアラームでお知らせする

6 より便利に使う

指定の時刻にアラームで お知らせする

アラーム設定時刻になると

1 アラーム音が鳴る。 (「🔔」点滅)

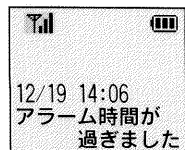


- 設定したアラーム音色、音量にしたがってお知らせします。(「🔔」点滅)

2 アラーム音を止めるときは、 🔔を押す。



- 待機画面に戻ります。(「🔔」消灯)
何も操作しないで、そのままにしておくと
- 約 1 分後にアラーム音が止まり、アラーム時間が過ぎたことを、ディスプレイの表示でお知らせします。
(現在の時刻が表示されます。)



- 🔔を押すと、待機画面に戻ります。



ワンポイント

電源が切れた状態でアラーム時刻になったとき

- アラームは動作しません。

通話中にアラーム時刻になったとき

- アラームは動作しません。電話を切ると動作します。

特別番号を付加して電話をかける

電話帳、再ダイヤル、着信履歴から電話をかける場合に、登録されている電話番号の前に「184」や「186」などの特別番号を付加してダイヤルすることができます。

特番ダイヤル機能の設定を「ON」にしてご利用ください。

- お買い上げ時には、解除（OFF）されています。

特番ダイヤルを設定する

- 1** (F) (4) (2) の順に押す。



- 2** 設定（ON）するとき

「**1 ON**」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。

解除（OFF）するとき

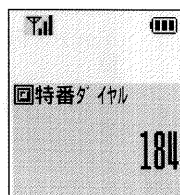
「**2 OFF**」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。

特番ダイヤルで電話をかける

- 1** 電話帳などに登録されている電話番号を表示する。

- 2** 特別番号を入力する。



- 入力できるケタ数は、特別番号と登録されている電話番号を合わせて50ケタまでです。
- 入力した特別番号は、登録されている電話番号に付加して再ダイヤルに記憶されます。
- 特別番号をまちがったときは、(保留) (内線／クリア) を押して消去します。

- 3** (通話) を押す。

- 特別番号のあと、登録されている電話番号が続けてダイヤルされます。

特別番号を付加して電話をかける

6より便利に
使う



お知らせ

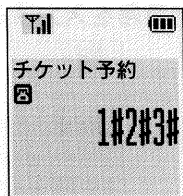
- 特番ダイヤルを設定（ON）したままにしておいても、普通にダイヤルできます。

電話帳に登録した番号を プッシュ信号としてまとめて送る

あらかじめ電話帳に登録した番号を、プッシュ信号としてまとめて送信することができます。よくご利用になるチケット予約先の予約手順などを登録しておくとう便利です。

- NTT DoCoMoのクイックキャスト（旧名称：ポケットベル）へのメッセージなどを登録してお使いいただくこともできます。
- あらかじめ電話帳の電話番号の項目に、送りたいプッシュ信号を登録しておいてください。（▶参照5-6ページ）

1 相手の方に電話をかけてつながったあと、プッシュ信号を登録した電話帳を呼び出す。



- 電話帳の呼び出し方：▶参照5-14ページ

2 送信ボタンを押す。

- 電話帳に登録されている番号が、プッシュ信号としてまとめて送信されます。



お知らせ

- 再ダイヤルや着信履歴を呼び出し、記憶されている番号を送信することもできます。
- 通話中にダイヤルボタンを押すと、プッシュ信号を1つずつ送信することができます。

ディスプレイ照明の点灯時間を設定する

本電話機は、電源を入れたときや、ボタン操作を行ったり、着信があったとき、ディスプレイ照明が点灯し、しばらくすると自動的に消灯します。この照明が点灯している時間を設定することができます。(0～99秒まで)

- お買い上げ時には、「15秒」に設定されています。

1 (F) (4) (3) の順に押す。



- 現在の設定が表示されます。

2 ダイヤルボタンで、点灯時間 (2ケタ：00～99) を入力する。



ボタン操作時などに点灯しないようにするとき

- 点灯時間を「00秒」に設定します。

3 (F) を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。



お知らせ

- 点灯時間を長くすると、利用可能時間が短くなりますのでご注意ください。

ディスプレイ表示の濃度を調整する

ディスプレイ表示の濃度を9段階に調整することができます。見やすい濃度に調整してください。

- お買い上げ時には、標準的な濃度（濃度5）に設定されています。

1 (F) (4) (5) の順に押す。



- 現在の濃度が表示されます。

2 (▼) または (▲) を押し、濃度を選ぶ。



- (▼) を押すと薄く、(▲) を押すと濃くなります。

3 調整が終われば、(F) を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。

通話中に自分の声が 反響しないようにする

通話中に受話口から自分の声が少し遅れて聞こえ、お話ししづらくなる場合があります。このようなときは、電話をかける前にエコーサプレスを設定（ON）すると、お話ししやすくなります。

- お買い上げ時には、解除（OFF）されています。

1 (F) (4) (6) の順に押す。



2 設定（ON）するとき

「**1 ON**」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。

解除（OFF）するとき

「**2 OFF**」を選び、(F)を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。

クイック通話を解除する

本電話機には、充電器から取り上げるだけで、を押さなくても電話をかけたり、受けたりできる「クイック通話」機能がっています。

このクイック通話を働かないように解除（OFF）することができます。

- お買い上げ時には、設定（ON）されています。

1 の順に押す。



2 解除（OFF）するとき

「**2 OFF**」を選び、を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。

設定（ON）するとき

「**1 ON**」を選び、を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。



ワンポイント

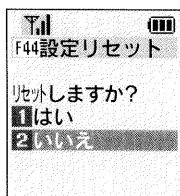
クイック通話を解除したとき

- 電話をかけるときは、以下のいずれかの手順で行ってください。
 - 充電器から取り上げたあと、を押してから電話番号をダイヤルする。
 - 充電器から取り上げたあと、電話番号をダイヤルしてを押す。
- 電話を受けるときは、以下の手順で行ってください。
 - 電話がかかってきたら、充電器から取り上げたあと、を押す。

各種機能の設定をリセットする

お客様が設定できる内容を、初期状態（お買い上げ時の状態）に戻します。

1 **F** **4** **4** の順に押す。



2 リセットするとき

「1 はい」 を選び、**F** を押す。

- 確認画面表示後、待機画面に戻ります。

リセットしないとき

「2 いいえ」 を選び、**F** を押す。

- 待機画面に戻ります。

初期状態に戻る機能

F 番号／表示	お買い上げ時の設定	ページ
F11 画像表示設定	表示する	4-87
F16 無通信監視タイ	3分	4-83
F17 待機画面表示	表示しない	4-86
F18 キャッシュ優先設定	キャッシュ非優先	4-88
F19 FAXTO機能設定	(※1)	4-89
F211 通常着信音量	音量3	6-3
F212 MSG通知音量	音量3	6-4
F221 通常着信音色	(※2)	6-5
F222 MSG通知音色	着信パターン5	6-7

F 番号／表示	お買い上げ時の設定	ページ
F24 キー操作確認音	確認音 1	6-8
F32 日時設定	(※3)	1-18
F42 特番ダイヤル	OFF	6-17
F43 照明時間設定	15秒	6-19
F45 液晶濃度調整	標準(濃度5)	6-20
F46 エコサフ ズ	OFF	6-21
F47 クイック通話	ON	6-22
受話音量調節	音量3	6-2

※1 ON、内線番号（転送先番号指定）：06

※2 一斉：着信パターン1、個別：着信パターン3

※3 2001年1月1日00:00（待機画面では「-----年--月--日(--)--:--」）に戻ります。

ドアホンに应答する

ドアホン接続対応の家庭用の接続装置または主電話機にオプションのドアホンボックスとドアホンを取り付けると、本電話機でドアホンからの呼び出しに应答することができます。

- 家庭用の接続装置または主電話機によっては、ご利用になれないことがあります。

1 ドアホンから呼び出しがあれば、「ピロピロピロピロ…」と呼出音が鳴る。

2 充電器から取り上げる。

- お話してきます。
- 呼出音が鳴ってから約20秒以内にこの操作を行ってください。
約20秒経過すると、ドアホンからの呼び出しは自動的に切れます。

充電器から外しているときや、クイック通話を解除しているときは

-  を押します。

3 お話しが終わったら、充電器に置く。

-  を押しても、電話は切れます。



ワンポイント

外の相手の方と通話中にドアホンからの呼び出しに应答するには

- 通話中にドアホンの呼出音が鳴ったら、約20秒以内に  (内線/クリア) を押します。

➡ ドアホンの相手の方とお話できます。(外の相手の方との通話は、保留状態です。)

- お話しが終わったら  を押したあと、 を押します。

➡ 外の相手の方との通話に戻ります。

内線通話中にドアホンからの呼び出しに应答するには

- 内線通話中にドアホンの呼出音が鳴ったら、約20秒以内に  を押します。

➡ ドアホンの相手の方とお話できます。(内線通話は終了します。)

ドアホン应答中に外の相手の方からの電話を受けるには

- ドアホン应答中に電話の着信音が鳴ったら、 を押します。

➡ 外の相手の方とお話することができます。(ドアホン应答は終了します。)



お知らせ

- 家庭用の接続装置または主電話機によっては、本電話機からドアホン呼び出すこともできます。
- ドアホン应答中に、 (内線/クリア) を押しても、保留することはできません。

INSナンバー・ディスプレイ を利用するには

INSナンバー・ディスプレイとは、アナログ回線から電話がかかってきた場合でも、相手の方の電話番号がINSネット64サービスをご利用の受信側のディスプレイに表示されるサービスです。

このサービスを利用するためには、当社との利用契約が必要です。

電話がかかってきたとき

電話に出る前に、かけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方の電話番号を確認してから電話に出ることができます。

また、相手の方の電話番号は自動的に着信履歴（▶参照 2-7ページ）に記憶されます。

電話がかかってくる前は

電話がかかってくると

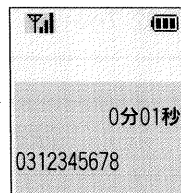
電話に出る（応答する）と



日付と時刻が表示されています。



着信音が鳴り、相手の方の電話番号が表示されます。



通話時間と相手の方の電話番号が表示されます。

INSナンバー・ディスプレイを利用するには

6より便利に
使う



ワンポイント

- 本電話機で電話に出ると、家庭用の接続装置または主電話機や他の増設子機に表示されている相手の方の電話番号は消えます。また、家庭用の接続装置または主電話機や他の増設子機で電話に出ると、本電話機に表示されている相手の方の電話番号は消えます。
- INSナンバー・ディスプレイをご契約されていない場合でも、かけてきた相手の方がINSネットサービス、デジタル携帯電話、PHS対応電話機を利用して発信者番号を通知してきたときは、電話番号が表示されます。
- 相手の方の電話番号が、本電話機の電話帳に登録されている場合、登録されている相手の方の名前も表示されます。ただし、サブアドレスも含めた全ケタが一致しないと表示されません。

INSナンバー・ディスプレイ を利用するには

サービスを利用した便利な機能

INSナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろな機能を使うことができます。

かけてきた相手の方の電話番号を表示する（着信履歴表示機能）

かけてきた相手の方の電話番号は、新しいものから最大20件分記憶されています。

（▶参照2-7ページ）

かけてきた相手の方にかかけ直す（着信履歴発信機能）

着信履歴を利用して、かけてきた相手の方に電話をかけ直すことができます。

（▶参照2-7ページ）

非通知の電話をお断りする（お断り応答）

相手の方が番号非通知（「184」をダイヤルまたは「通常非通知」（回線ごと非通知）で電話をかけてきたとき、お断りのメッセージを流し、つながらないようにすることができます。（登録した家庭用の接続装置または主電話機で設定します。）

電話がかかってきたときの表示例

表 示	着信情報
0312345678	●相手の方が自分の電話番号を通知して電話をかけてきたときは、その電話番号を表示します。（「 通常通知 」（通話ごとの非通知）のとき、または「 186 」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
上田ミキオ 0312345678	●電話帳に登録している相手の方が自分の電話番号を通知して電話をかけてきたときには、相手の方の名前と電話番号を表示します。電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内でも必ず市外局番から登録してください。
非通知	●相手の方が自分の電話番号を通知せずに電話をかけてきたときに表示します。（「 通常非通知 」（回線ごとの非通知）のとき、または「 184 」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
表示圏外	●相手の方がINSナンバー・ディスプレイサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときや、サービスの契約条件等により、番号が通知できないときに表示します。
公衆電話	●相手の方が公衆電話から電話をかけてきたときに表示します。公衆電話からでも相手の方が「 184 」をつけてダイヤルしたときは、「 非通知 」になります。

ネーム・ディスプレイサービス を利用するには

ネーム・ディスプレイとは、INSナンバー・ディスプレイサービスのオプションサービスで、かけてきた相手の方の企業名や氏名を電話機などのディスプレイに表示するサービスです。(ネーム・ディスプレイは平成13年9月現在サービス未提供です。)

電話がかかってきたとき

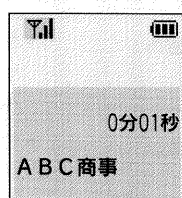
電話に出る前に、かけてきた相手の方の電話番号と共に、発信企業名(氏名)がディスプレイに表示されます。相手の方の電話番号と発信企業名(氏名)を確認してから電話に出ることができます。

また、相手の方の電話番号と発信企業名(氏名)は自動的に着信履歴(▶参照2-7ページ)に記憶されます。

電話がかかってくる前は

電話がかかってくると

電話に出る(応答する)と



日付と時刻が表示されています。

着信音が鳴り、相手の方の電話番号と発信企業名(氏名)が表示されます。

通話時間と発信企業名(氏名)が表示されます。

ネーム・ディスプレイサービスを利用するには

6より便利に
使う



ワンポイント

- 本電話機は、受信した発信企業名(氏名)情報の先頭の8文字を表示します。
- 受信した発信者番号と本電話機の電話帳に登録している電話番号が一致した場合、電話帳に登録している名前が表示されます。
- かけてきた相手の方が発信企業名(氏名)情報を通知していない場合でも、発信者番号を通知していれば、電話帳に登録している名前が表示されます。
- 本電話機が表示できる漢字の種類は、JIS第一水準および第二水準で、表示できない文字を受信した場合、「※」を表示します。

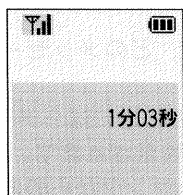
INSキャッチホン サービスを 利用するには

本電話機は、INSネット64サービスの付加サービスであるフレックスホンサービスの「INSキャッチホン」サービスを利用することができます。

このサービスを利用するには、当社との利用契約と月額使用料が必要です。

詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

1 通話中の相手の方に待っていた だくように伝える。



2 後からかけてきた相手の方と通 話するときは、を押す。

- 最初にお話ししていた相手の方は、保留状態になります。

3 最初にお話ししていた相手の方との通話に戻るときは、を押す。

- を押すたびに、通話をする相手の方を切り替えることができます。



お知らせ

- INSキャッチホン サービスをご利用になるとき以外で、お話し中にを押すと、電話が切れることがありますのでご注意ください。

INSメッセージ到着お知らせ サービスを利用するには

サービスの概要

INSメッセージ到着お知らせサービスを利用すると、メッセージセンタまたはLモードゲートウェイに自分宛のメッセージが届いたときに、本電話機に通知され、ディスプレイに表示されます。また、メッセージ通知音も鳴ります。(メッセージ有り通知)

INSメッセージ到着お知らせサービスでは、5つのメッセージセンタを利用します。「センタ1」はINSマジックボックス、「センタ2/5」はLモードサービスのメール/Sメールで利用します。

ディスプレイに「メッセージ」と表示されたとき、どのメッセージセンタからのお知らせかはセンタ番号で識別してください。

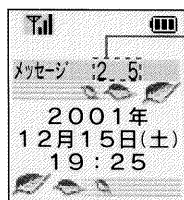
メッセージ有り通知時には、新着メールがメールのときには「メッセージ2」と表示され、Sメールのときには「メッセージ5」が表示されます。

「メッセージ12 5」のように、一度に2つ以上のセンタからのお知らせを表示する場合があります。

センタ1の場合、メッセージを聞くための操作を行うと、メッセージセンタに届いたメッセージを聞くことができます。

センタ2、センタ5の場合、「受信メール読出」の操作を行うと、本電話機で読み出して保存することができます。

このサービスをご利用になるには、当社との契約が必要です。INSマジックボックス、Lモードサービスの詳細については、局番なしの「116番」または当社の営業所等へお問い合わせください。



メッセージセンタ2と5にメッセージが届いていることを示します。
※数字は件数ではありません。

- 家庭用の接続装置や主電話機のディスプレイにも、同じ意味の内容が表示される場合があります。
- 本電話機で読み出したメールは、Lモードゲートウェイから消去されます。また、家庭用の接続装置や主電話機に登録されている他の電話機で読み出した場合も同様に消去されます。
- i・ナンバーサービスをご利用の場合は、番号ごとに契約することができます。その場合のメッセージ有り通知表示は、番号ごとにLテーブルに設定されている電話機に表示されます。一斉着信に設定されている番号の場合は、接続装置や主電話機側に表示されます。
- 停電時、本電話機のメッセージ有り通知機能は、ご利用できません。
- 通話中や操作中は、メッセージ有り通知は表示されません。

サービスご利用のための設定について

INSメッセージ到着お知らせサービスをご利用いただくためには、家庭用の接続装置または主電話機のLテーブル設定が必要です。

ご利用にあたっては、家庭用の接続装置または主電話機の取扱説明書の「Lテーブル設定」の内容をお読みになり、設定してください。

INSメッセージ到着お知らせサービスを利用するには

6より便利に使う



ワンポイント

着信履歴にはメッセージセンタ番号とメディア種別（メディア種別情報を受信した場合のみ）が表示されます。

- メッセージ有り通知が表示されているときに ⑨ を1秒以上押すと、「センタ2 M3」または「センタ5 M3」などが表示されます。「センタ2 M3」の場合、Lモードゲートウェイ（センタ2）に新着メール（M3）が入ったことを意味しています。続けて ⑨ または ⑩ を押すと、最新の着信履歴が表示されます。（メディアの番号は表示されないこともあります。）
続けて ⑪ を押すと、着信履歴を確認することができます。



お知らせ

- メール、Sメールをご利用の場合には、Lモードを契約すると、INSメッセージ到着お知らせサービスをご利用になれます。
- メッセージ有り通知は、メッセージセンタまたはLモードゲートウェイからメッセージ消去情報を受信するまで表示されます。
- 家庭用の接続装置または主電話機のLテーブル設定、i・ナンバー設定および本電話機の端末自動設定が正しく設定されていないと、メッセージ有り通知が正しく表示されない場合があります。
- メッセージ1はi・ナンバー設定により、メッセージ2、5はLテーブル設定により通知先の内線電話機を変更することができます。

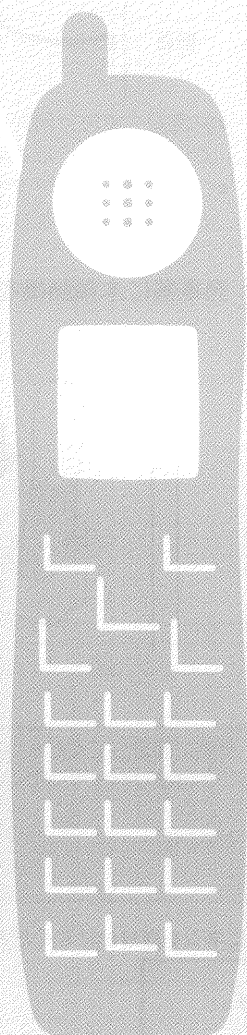


お願い

- センタ2、5はそれぞれメール、Sメールでご利用ください。それ以外の設定でご利用の場合、正常にメッセージが表示されません。

メモとしてお使いください

付 録



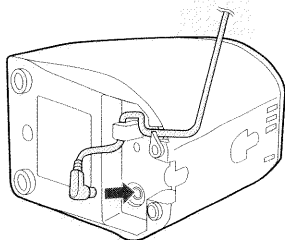
7

章

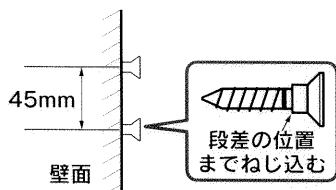


壁に掛けて使用するとき

- 1** 電源アダプタのコードを充電器に取り付ける。

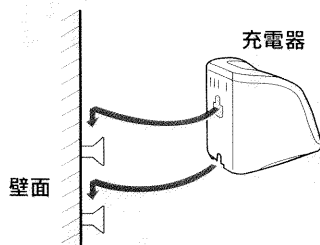


- 2** 壁に付属の壁掛け用ネジを取り付ける。



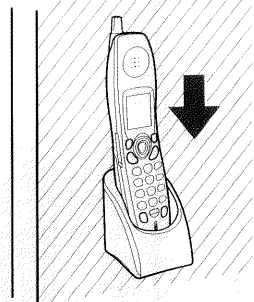
- ネジを段差の位置までねじ込みます。

- 3** 充電器を壁に取り付ける。



- 充電器の壁掛け用穴をネジに合わせて取り付けてください。
- このあと、電源アダプタをコンセントに差し込みます。

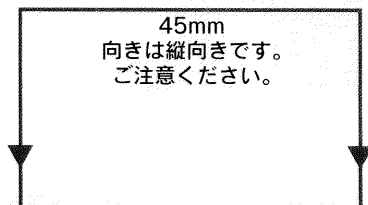
- 4** 充電器に本電話機を置く。



お願い

- 壁掛け用ネジは必ず付属のものを使用し、確実に固定してください。
- ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏板）には取り付けないでください。本電話機が落下することがあります。
- 充電器はドア付近の壁に取り付けしないでください。振動で本電話機が落下することがあります。

充電器を壁に取り付ける際、この矢印の間隔にネジを取り付けてください。



故障かな？と思ったら

症状	確認すること	ページ
動作しない	●本電話機の電源が「切」になっていませんか。 ●電池パックが正しく入っていますか。 ●電池の残量がなくなっていないですか。	1-12 1-8 1-7、1-11
電話がかけられない／受けられない	●家庭用の接続装置、または主電話機から離れすぎていませんか。 ●停電中ではありませんか。 ●家庭用の接続装置、または主電話機の電源コードが傷んでいませんか。	1-12 7-5 —
電話がかけられない	●他の電話機が使用されていませんか。 ●家庭用の接続装置、または主電話機から離れすぎていませんか。 ●本電話機の電源が「切」になっていませんか。	2-2 1-12 1-12
着信音が鳴らない	●着信音が「サイレント」になっていませんか。 ●電池の残量がなくなりかけていませんか。 ●本電話機の電源が「切」になっていませんか。 ●通話は切ってありますか。 ●保留のまま本電話機を充電器に置いていませんか。 ●保留のまま  を押していませんか。	6-3 1-7、1-11 1-12 2-2 2-9 2-9
通話中に警報音が聞こえる	●電池の残量がなくなりかけていませんか。	1-7、1-11

故障かな？と思ったら

症状	確認すること	ページ
通話中に雑音が入ったり、お話しがとぎれる	●家庭用の接続装置、または主電話機から離れすぎていませんか。 ●電波の弱いところにいませんか。 ●近くに雑音を発生する家電製品がありませんか。 ●家庭用の接続装置、または主電話機との間に電波を通さない障害物がありませんか。	1-12 1-12 0-7 1-12
無線機の音が混信して聞こえる	●無線機の近くで使われていませんか。	0-7
通話中、相手の方の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	●受話音量が大きくなっていませんか。	6-2
ダイヤル終了後、呼出音が聞こえ始めるまでの時間が長い	●相手の方が「ナンバー・ディスプレイ」をご利用の場合は、長くなることがあります。	—
充電器に置いても、充電ランプが緑色点灯しない	●充電器の電源アダプタがはずれていませんか。 ●充電端子は汚れていませんか。 ●充電器に正しく置かれていますか。 ●電池パックは正しく入っていますか。	1-10 1-11 1-10 1-8
6.5時間以上充電しても、すぐに使えなくなる	●充電器に正しく置かれていますか。 ●電池の寿命がきていませんか。 ●充電端子は汚れていませんか。	1-10 1-11 1-11

こんな音が鳴ったら／ 停電になったときは

■こんな音が鳴ったら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ツー(発信音)	充電器から取り上げたとき  を押したとき	電話をかけられます
	ツー・ツー (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、 または他の電話機がお話し中のとき	お話し中です
		家庭用の接続装置または主電話機などから離れすぎているとき	家庭用の接続装置または主電話機などに近づいてください
	ブルブル…または ピロピロピロ など(着信音)	外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
	ブルブル・ブルブル (呼出音)	本電話機から他の電話機を呼び出しているとき	他の電話機を呼び出しています
	ピーピーピーピー… (保留警報音)	保留の状態が続いたとき	保留状態が続いています
	ピーピーピー… (警報音)	お話し中に電話できる範囲から外れたとき	家庭用の接続装置または主電話機などに近づいてください
その他	ピピピ… (約20秒間)	電池の残量がなくなりかけているとき	充電器に置いて充電してください
	ピロピロピロピロ・ピロ ピロピロピロまたは ピロピロ・ピロピロ	ドアホンから呼び出しがあったとき	ドアホンから呼び出し中です

■停電になったときは

停電時には家庭用の接続装置または主電話機の電源が切れてしまうため、本電話機を使用することができません。

- 停電時には次のことに注意してください。

停電になったとき	相手の方とお話し中	電話は切れます
	保留中	保留が解除され、電話は切れます
停電中	電話をかけるには	電話はかけられません
	電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、 電話は受けられません

こんな表示が出たら

表 示	説 明	ページ
外線使用中	●他の電話機が使用中です。しばらく待ってから、かけ直してください。	2-2
電池残量がありません	●電池の残量が不足しています。充電器に置いて充電してください。	1-11
接続失敗	●Lモードゲートウェイとの接続に失敗しました。もう一度操作をやり直してください。	4-21
設定失敗	●端末自動設定がうまく設定されていません。もう一度設定し直してください。	4-17
表示できません。	●ページがうまく取得できませんでした。ページの再読み込みを行ってください。	4-51
拒否されました。	●接続先にこちらの接続を拒否されました。接続先に確認して、接続可能にもらいます。	—
ページがありません。	●指定されたサイトなどが見つかりませんでした。正しいURL（アドレス）を指定し直してください。	4-38
URLが正しくありません。	●指定したURL（アドレス）が正しくありません。「http://」または「https://」で始まる正しいURL（アドレス）を指定し直してください。	4-38
切断されました。	●Lモードゲートウェイとの接続が切断されました。もう一度、接続してください。	—
受信メールがありません。	●Lモードゲートウェイに保存されている受信メールがありません。	—
失敗しました。	●メールの送信に失敗しました。送信をやり直してください。	4-25
登録されていません。	●Bookmarkが登録されていません。	4-41
画面メモなし。	●画面メモが登録されていません。	4-45
メール限界	●保存している送信メールが保存可能件数を超過しているか、保存エリアがありません。不要な未送信メールを削除するか、保護を解除してください。 ●保存している受信メールが保存可能件数を超過しているか、保存エリアがありません。未読メールを読み既読メールにするか、保護を解除してください。	4-22 4-58 4-70 4-32 4-64 4-65 4-68

表 示	説 明	ページ
宛先がありません。	●送信メールに宛先が入力されていません。宛先を入力してから送信や保存の操作をやり直してください。	4-25 4-29
メールがありません。	●表示できる送信メールまたは受信メールがありません。 ●一括送信の対象になる、未送信メールがありません。	4-59~ 4-62 4-64 4-65
これ以上保護できません。	●保護できる件数がいっぱいのため、保護できません。不要なメールなどの保護を解除してください。	4-68 4-69
これ以上登録できません。	●Bookmarkの登録件数がいっぱいのため、新しいBookmarkが登録できません。不要なBookmarkを削除してください。 ●待機画面画像の登録件数がいっぱいのため、新しい画面を登録できません。不要な画面の登録を解除してください。 ●電話帳の登録件数がいっぱいのため、受信メールのアドレスを電話帳に登録できません。不要な電話帳を削除してください。	4-40 4-43 4-84 4-85 5-17
満杯です。	●画面メモの登録件数がいっぱいのため、新しい画面メモが登録できません。不要な画面メモを削除してください。	4-44 4-48
パスワードが違います。	●パスワードがまちがっています。正しいパスワードを入力してください。	4-8 4-18 4-28 4-32
データがありません。	●データアップロードの対象になる、電話帳またはBookmarkのデータがありません。登録してから操作してください。	4-81
データ書込失敗	●電話帳またはBookmarkのデータダウンロードに失敗しました。もう一度操作をやり直してください。	4-82
ダウンロードに失敗しました。	●着信メロディのダウンロードに失敗しました。もう一度操作をやり直してください。	4-79
メロディデータ演奏できない形式です。	●ダウンロードした着信メロディが本電話機に対応していないか、エラーが発生しています。	—
1ページの最大サイズを超えたので中止しました。	●表示可能なサイズを超えるホームページを表示しようとした。	4-39
接続中のため、このサービスはご利用頂けません。	●Lモードゲートウェイを接続中です。接続を切断して、もう一度接続してください。	—

固定定型文一覧表

番号	定型文	番号	定型文
01	連絡下さい	14	先に帰ります
02	遅れます	15	至急！
03	ありがとう	16	集合！
04	電話下さい	17	自宅
05	中止です	18	どこにいるの？
06	時間です	19	何してるの？
07	OKです	20	変更します
08	行きます	21	待ってて！
09	NGです	22	留守電あり
10	ごめんなさい	23	E-mailあり
11	今忙しい	24	E-mailしました
12	会社	25	FAXあり
13	学校	26	FAXしました

番号	定型文	番号	定型文
27	I Love You	40	商談
28	あいたい！	41	すぐ行く！
29	アポイント	42	すぐ来て！
30	いつものとこで	43	大丈夫！
31	今暇？	44	誕生日
32	打合わせ	45	何時に帰る？
33	おしゃべりしよ	46	飲み会
34	おめでとう	47	バイバーイ
35	会議	48	PHSに電話して
36	ガンバッテ	49	部活
37	携帯に電話して	50	待ち合せ
38	コンパ	51	ミーティング
39	サークル	52	メール下さい

区点コード一覧表

7	付	録	0101	X	0163	0230	0292	0359	ず	0426	0488	0555	X	0622	0684	0751
1	1	1	0102	÷	0164	0231	0293	0360	せ	0427	0489	0556	ψ	0623	0685	0752
2	2	2	0103	0165	0232	0294	0361	0362	ぜ	0428	0490	0557	Ω	0624	0686	0753
3	3	3	0104	#	0166	0233	0301	0363	そ	0429	0491	0558		0625	0687	0754
4	4	4	0105	∧	0167	0234	0302	0364	ぞ	0430	0492	0559		0626	0688	0755
5	5	5	0106	∨	0168	0235	0303	0365	た	0431	0493	0560		0627	0689	0756
6	6	6	0107	∩	0169	0236	0304	0366	だ	0432	0494	0561		0628	0690	0757
7	7	7	0108	M	0170	0237	0305	0367	ち	0433		0562		0629	0691	0758
8	8	8	0109	8	0171	0238	0306	0368	つ	0434	0501	0563		0630	0692	0759
9	9	9	0110	∩	0172	0239	0307	0369	つ	0435	0502	0564		0631	0693	0760
10	10	10	0111	∩	0173	0240	0308	0370	つ	0436	0503	0565		0632	0694	0761
11	11	11	0112	∩	0174	0241	0309	0371	つ	0437	0504	0566		0633		0762
12	12	12	0113	∩	0175	0242	0310	0372	で	0438	0505	0567		0634		0763
13	13	13	0114	∩	0176	0243	0311	0373	と	0439	0506	0568		0635		0764
14	14	14	0115	∩	0177	0244	0312	0374	ど	0440	0507	0569		0636		0765
15	15	15	0116	∩	0178	0245	0313	0375	な	0441	0508	0570		0637		0766
16	16	16	0117	∩	0179	0246	0314	0376	に	0442	0509	0571		0638		0767
17	17	17	0118	∩	0180	0247	0315	0377	ぬ	0443	0510	0572		0639		0768
18	18	18	0119	∩	0181	0248	0316	0378	ね	0444	0511	0573		0640		0769
19	19	19	0120	∩	0182	0249	0317	0379	の	0445	0512	0574		0641		0770
20	20	20	0121	∩	0183	0250	0318	0380	は	0446	0513	0575		0642		0771
21	21	21	0122	∩	0184	0251	0319	0381	ば	0447	0514	0576		0643		0772
22	22	22	0123	∩	0185	0252	0320	0382	ば	0448	0515	0577		0644		0773
23	23	23	0124	∩	0186	0253	0321	0383	ば	0449	0516	0578		0645		0774
24	24	24	0125	∩	0187	0254	0322	0384	び	0450	0517	0579		0646		0775
25	25	25	0126	∩	0188	0255	0323	0385	び	0451	0518	0580		0647		0776
26	26	26	0127	∩	0189	0256	0324	0386	ぶ	0452	0519	0581		0648		0777
27	27	27	0128	∩	0190	0257	0325	0387	ぶ	0453	0520	0582		0649		0778
28	28	28	0129	∩	0191	0258	0326	0388	ぶ	0454	0521	0583		0650		0779
29	29	29	0130	∩	0192	0259	0327	0389	へ	0455	0522	0584		0651		0780
30	30	30	0131	∩	0193	0260	0328	0390	へ	0456	0523	0585		0652		0781
31	31	31	0132	∩	0194	0261	0329	0391	べ	0457	0524	0586		0653		0782
32	32	32	0133	∩	0262	0263	0330	0392	べ	0458	0525	0587		0654		0783
33	33	33	0134	∩	0263	0264	0331	0393	ぼ	0459	0526	0588		0655		0784
34	34	34	0135	∩	0264	0265	0332	0394	ぼ	0460	0527	0589		0656		0785
35	35	35	0136	∩	0265	0266	0333	0401	ぼ	0461	0528	0590		0657		0786
36	36	36	0137	∩	0266	0267	0334	0402	ま	0462	0529	0591		0658		0787
37	37	37	0138	∩	0267	0268	0335	0403	み	0463	0530	0592		0659		0788
38	38	38	0139	∩	0268	0269	0336	0404	め	0464	0531	0593		0660		0789
39	39	39	0140	∩	0269	0270	0337	0405	め	0465	0532	0594		0661		0790
40	40	40	0141	∩	0270	0271	0338	0406	や	0466	0533			0662		0791
41	41	41	0142	∩	0271	0272	0339	0407	や	0467	0534		A	0601	0663	0792
42	42	42	0143	∩	0272	0273	0340	0408	ゆ	0468	0535		B	0602	0664	0793
43	43	43	0144	∩	0273	0274	0341	0409	ゆ	0469	0536		Γ	0603	0665	0794
44	44	44	0145	∩	0274	0275	0342	0410	め	0470	0537		Δ	0604	0666	
45	45	45	0146	∩	0275	0276	0343	0411	よ	0471	0538		E	0605	0667	
46	46	46	0147	∩	0276	0277	0344	0412	よ	0472	0539		Z	0606	0668	
47	47	47	0148	∩	0277	0278	0345	0413	ら	0473	0540		H	0607	0669	
48	48	48	0149	∩	0278	0279	0346	0414	る	0474	0541		Θ	0608	0670	
49	49	49	0150	∩	0279	0280	0347	0415	ろ	0475	0542		I	0609	0671	
50	50	50	0151	∩	0280	0281	0348	0416	わ	0476	0543		K	0610	0672	
51	51	51	0152	∩	0281	0282	0349	0417	わ	0477	0544		A	0611	0673	
52	52	52	0153	∩	0282	0283	0350	0418	を	0478	0545		M	0612	0674	
53	53	53	0154	∩	0283	0284	0351	0419	を	0479	0546		N	0613	0675	
54	54	54	0155	∩	0284	0285	0352	0420	を	0480	0547		Ξ	0614	0676	
55	55	55	0156	∩	0285	0286	0353	0421	を	0481	0548		O	0615	0677	
56	56	56	0157	∩	0286	0287	0354	0422	を	0482	0549		Π	0616	0678	
57	57	57	0158	∩	0287	0288	0355	0423	を	0483	0550		P	0617	0679	
58	58	58	0159	∩	0288	0289	0356	0424	を	0484	0551		Σ	0618	0680	
59	59	59	0160	∩	0289	0290	0357	0425	を	0485	0552		T	0619	0681	
60	60	60	0161	∩	0290	0291	0358	0426	を	0486	0553		Υ	0620	0682	
61	61	61	0162	∩	0291	0292	0359	0427	を	0487	0554		Φ	0621	0683	

● 区点コード一覧で該当する文字がない区点コードを入力すると、スペースとして表示されます。

1535	1601	韓胃	1662	閨	1728	汚	1788	花	1854	概	1921	靴	1983	諫	2050	軌	2116	去	2178
1536	1602	唾	1663	嶼	1729	甥	1789	荷	1855	涯	1922	株	1984	貫	2051	輝	2117	居	2179
1537	1603	娃	1664	云	1730	問	1790	茄	1856	碍	1923	兜	1985	還	2052	飢	2118	巨	2180
1538	1604	阿	1665	運	1731	央	1791	荷	1857	蓋	1924	蒲	1986	鑑	2053	騎	2119	提	2181
1539	1605	哀	1666	雲	1732	奧	1792	華	1858	街	1925	箋	1987	閨	2054	龜	2120	挾	2182
1540	1606	愛	1667	元	1733	往	1793	菓	1859	該	1926	釜	1988	閑	2055	偽	2121	拳	2183
1541	1607	遣	1668	【	1734	応	1794	蝦	1860	鏡	1927	鎌	1989	閑	2056	儀	2122	虚	2184
1542	1608	始	1669	餌	1735			課	1861	骸	1928	鴨	1990	閑	2057	妓	2123	許	2185
1543	1609	逢	1670	営	1736			嘩	1862	淫	1929	鴈	1991	閑	2058	宜	2124	距	2186
1544	1610	茜	1671	嬰	1737			貨	1863	蛙	1930	茅	1992	閑	2059	戲	2125	鋸	2187
1545	1611	槐	1672	影	1738			巡	1864	垣	1931	萱	1993	閑	2060	技	2126	漁	2188
1546	1612	愚	1673	映	1739			過	1865	柿	1932		1994	閑	2061	擬	2127	魚	2189
1547	1613	握	1674	曳	1740			霞	1866	勳	1933			閑	2062	欺	2128	鯉	2190
1548	1614	渥	1675	栄	1741			蚊	1867	釣	1934			閑	2063	攘	2129	魚	2191
1549	1615	旭	1676	一	1742			俄	1868	調	1935			閑	2064	疑	2130	亨	2192
1550	1616	草	1677	沚	1743			我	1869	嚇	1936			閑	2065	義	2131	京	2193
1551	1617	蘆	1678	氷	1744			牙	1870	各	1937			閑	2066	祇	2132		
1552	1618	邊	1679	瑛	1745			画	1871	廓	1938			閑	2067	蟻	2133		
1553	1619	鰲	1680	盆	1746			臥	1872	拉	1939			閑	2068	誼	2134	供	2201
1554	1620	梓	1681	額	1747			虫	1873	攪	1940			閑	2069	掬	2135	俠	2202
1555	1621	芋	1682	穎	1748			賀	1874	格	1941			閑	2070	菊	2136	兜	2203
1556	1622	韓	1683	英	1749			雅	1875	刊	1942			閑	2071	菊	2137	競	2204
1557	1623	宛	1684	衛	1750			臆	1876	勘	1943			閑	2072	吉	2138	共	2205
1558	1624	印	1685	詠	1751			罵	1877	劬	1944			閑	2073	吃	2139	凶	2206
1559	1625	蚺	1686	鉢	1752			介	1878	卷	1945			閑	2074	喫	2140	協	2207
1560	1626	蚺	1687	液	1753			会	1879	喚	1946			閑	2075	喫	2141	協	2208
1561	1627	因	1688	疫	1754			杜	1880	覺	1947			閑	2076	橘	2142	唧	2209
1562	1628	姻	1689	益	1755			回	1881	角	1948			閑	2077	橘	2143	叫	2210
1563	1629	鉤	1690	聖	1756			塊	1882	林	1949			閑	2078	詰	2144	喬	2211
1564	1630	鮎	1691	祝	1757			恩	1883	較	1950			閑	2079	帖	2145	峽	2212
1565	1631	或	1692	謁	1758			温	1884	郭	1951			閑	2080	柁	2146	峽	2213
1566	1632	業	1693	閤	1759			忒	1885	閤	1952			閑	2081	柁	2147	強	2214
1567	1633	拾	1694	閤	1760			怪	1886	草	1953			閑	2082	客	2148	強	2215
1568	1634	庵		閤	1761			悔	1887	字	1954			閑	2083	脚	2149	性	2216
1569	1635	暗		閤	1762			快	1888	岳	1955			閑	2084	唐	2150	扶	2217
1570	1636	按		閤	1763			戒	1889	榮	1956			閑	2085	通	2151	扶	2218
1571	1637	案		閤	1764			或	1890	額	1957			閑	2086	丘	2152	久	2219
1572	1638	閣		閤	1765			拐	1891	額	1958			閑	2087	忌	2153	教	2220
1573	1639	轍		閤	1766			改	1892	掛	1959			閑	2088	机	2154	橋	2221
1574	1640	杏		閤	1767				1893	笠	1960			閑	2089	既	2155	況	2222
1575	1641	【		閤	1768				1894	樞	1961			閑	2090	棋	2156	狂	2223
1576	1642	【		閤	1769					樞	1962			閑	2091	吸	2157	狹	2224
1577	1643	以		閤	1770					欽	1963			閑	2092	弓	2158	矯	2225
1578	1644	伊		閤	1771					汗	1964			閑	2093	急	2159	胸	2226
1579	1645	位		閤	1772					漢	1965			閑	2094	救	2160	膺	2227
1580	1646	依		閤	1773					潤	1966			閑	2101	朽	2161	膺	2228
1581	1647	偉		閤	1774					渾	1967			閑	2102	求	2162	膺	2229
1582	1648	倅		閤	1775					環	1968			閑	2103	汲	2163	膺	2230
1583	1649	夷		閤	1776					甘	1969			閑	2104	泣	2164	膺	2231
1584	1650	委		閤	1777					監	1970			閑	2105	泣	2165	膺	2232
1585	1651	威		閤	1778					看	1971			閑	2106	泣	2166	膺	2233
1586	1652	尉		閤	1779					竿	1972			閑	2107	泣	2167	膺	2234
1587	1653	意		閤	1780					滑	1973			閑	2108	泣	2168	膺	2235
1588	1654	恩		閤	1781					葛	1974			閑	2109	泣	2169	膺	2236
1589	1655	易		閤	1782					綏	1975			閑	2110	泣	2170	膺	2237
1590	1656	椅		閤	1783					謁	1976			閑	2111	泣	2171	膺	2238
1591	1657	為		閤	1784					謁	1977			閑	2112	泣	2172	膺	2239
1592	1658	異		閤	1785					謁	1978			閑	2113	泣	2173	膺	2240
1593	1659	移		閤	1786					謁	1979			閑	2114	泣	2174	膺	2241
1594	1660	維		閤	1787					謁	1980			閑	2115	泣	2175	膺	2242
	1661			閤	1788					謁	1981			閑	2116	泣	2176	膺	2243
				閤	1789					謁	1982			閑	2117	泣	2177	膺	2244

【あ】

区点コード一覧表

桐	2245	2311	決	2372	呼	2438	好	2505	鴻	2567	坐	2633	察	2701	旨	2761	室	2828	綾	2890
杆	2246	2312	潔	2373	固	2439	孔	2506	剛	2568	座	2634	援	2702	枝	2762	悉	2829	需	2891
僅	2247	2313	六	2374	姑	2440	孝	2507	劫	2569	挫	2635	撮	2703	死	2763	淫	2830	因	2892
均	2248	2314	結	2375	孤	2441	宏	2508	号	2570	債	2636	擦	2704	氏	2764	疾	2831	取	2893
巾	2249	2315	血	2376	己	2442	工	2509	合	2571	催	2637	札	2705	殺	2765	實	2832	周	2894
錦	2250	2316	訣	2377	庫	2443	巧	2510	壕	2572	再	2638	殺	2706	私	2766	實	2833		
斤	2251	2317	月	2378	弧	2444	巷	2511	撈	2573	最	2639	薩	2707	紙	2767	実	2834	宗	2901
欣	2252	2318	件	2379	戸	2445	幸	2512	濤	2574	哉	2640	維	2708	紕	2768	部	2835	就	2902
欽	2253	2319	俛	2380	枯	2446	広	2513	豪	2575	妻	2641	皇	2709	紕	2769	篠	2836	州	2903
琴	2254	2320	健	2381	故	2447	庚	2514	轟	2576	妾	2642	維	2708	紙	2770	悠	2837	修	2904
禁	2255	2321	拳	2382	湖	2448	康	2515	趨	2577	宇	2643	蠅	2710	紫	2771	柴	2838	愁	2905
食	2256	2322	劔	2383	棚	2449	恒	2516	克	2578	宰	2644	蝟	2711	脂	2772	芝	2839	拾	2906
筋	2257	2323	喧	2384	傍	2450	慌	2517	告	2579	採	2645	蝟	2712	至	2773	屢	2840	洲	2907
緊	2258	2324	堅	2385	胡	2451	抗	2518	国	2580	裁	2646	晒	2713	視	2774	竊	2841	秀	2908
芹	2259	2325	喧	2386	蘆	2452	拘	2519	穀	2581	濟	2647	三	2714	詞	2775	倉	2842	秋	2909
蘭	2260	2326	堅	2387	蘆	2453	控	2520	鵠	2582	炎	2648	傘	2715	詩	2776	射	2843	終	2910
謹	2261	2327	嫌	2388	控	2454	攻	2521	黑	2583	采	2649	參	2716	試	2777	捨	2844	編	2911
近	2262	2328	建	2389	昂	2455	控	2522	獄	2584	屎	2650	山	2717	誌	2778	斜	2845	習	2912
金	2263	2329	憲	2390	髒	2456	昂	2523	更	2585	碎	2651	慘	2718	諸	2779	煮	2846	貞	2913
吟	2264	2330	懸	2391	校	2457	更	2524	澆	2586	岩	2652	散	2719	賜	2780	社	2847	舟	2914
銀	2265	2331	拳	2392	校	2458	校	2525	腹	2587	岩	2653	散	2720	賜	2781	煮	2848	葉	2915
〔	2266	2332	捲	2393	履	2459	校	2526	忽	2588	齋	2654	燄	2721	餉	2782	紗	2849	襲	2916
九	2267	2333	檢	2401	鼓	2460	梗	2527	骨	2589	齋	2655	燄	2722	餉	2783	車	2850	襲	2917
俱	2268	2334	惟	2402	五	2461	構	2528	伯	2590	細	2656	燄	2723	餉	2784	車	2851	襲	2918
句	2269	2335	牽	2403	互	2462	江	2529	伯	2591	裁	2657	燄	2724	餉	2785	車	2852	襲	2919
区	2270	2336	大	2404	伍	2463	洪	2530	伯	2592	裁	2658	燄	2725	餉	2786	車	2853	襲	2920
狗	2271	2337	猷	2405	吳	2464	洪	2531	犬	2593	際	2659	算	2726	餉	2787	車	2854	襲	2921
玖	2272	2338	猷	2406	吳	2465	洪	2532	犬	2594	際	2660	算	2727	餉	2788	車	2855	襲	2922
矩	2273	2339	猷	2407	吳	2466	洪	2533	犬	2595	際	2661	算	2728	餉	2789	車	2856	襲	2923
苦	2274	2340	猷	2408	吳	2467	洪	2534	犬	2596	際	2662	算	2729	餉	2790	車	2857	襲	2924
驅	2275	2341	猷	2409	吳	2468	洪	2535	犬	2597	際	2663	算	2730	餉	2791	車	2858	襲	2925
駟	2276	2342	猷	2410	吳	2469	洪	2536	犬	2598	際	2664	算	2731	餉	2792	車	2859	襲	2926
具	2277	2343	猷	2411	吳	2470	洪	2537	犬	2599	際	2665	算	2732	餉	2793	車	2860	襲	2927
愚	2278	2344	猷	2412	吳	2471	洪	2538	犬	2600	際	2666	算	2733	餉	2794	車	2861	襲	2928
虞	2279	2345	猷	2413	吳	2472	洪	2539	犬	2601	際	2667	算	2734	餉	2795	車	2862	襲	2929
噴	2280	2346	猷	2414	吳	2473	洪	2540	犬	2602	際	2668	算	2735	餉	2796	車	2863	襲	2930
空	2281	2347	猷	2415	吳	2474	洪	2541	犬	2603	際	2669	算	2736	餉	2797	車	2864	襲	2931
偶	2282	2348	猷	2416	吳	2475	洪	2542	犬	2604	際	2670	算	2737	餉	2798	車	2865	襲	2932
寓	2283	2349	猷	2417	吳	2476	洪	2543	犬	2605	際	2671	算	2738	餉	2799	車	2866	襲	2933
遇	2284	2350	猷	2418	吳	2477	洪	2544	犬	2606	際	2672	算	2739	餉	2800	車	2867	襲	2934
隅	2285	2351	猷	2419	吳	2478	洪	2545	犬	2607	際	2673	算	2740	餉	2801	車	2868	襲	2935
隅	2286	2352	猷	2420	吳	2479	洪	2546	犬	2608	際	2674	算	2741	餉	2802	車	2869	襲	2936
柳	2287	2353	猷	2421	吳	2480	洪	2547	犬	2609	際	2675	算	2742	餉	2803	車	2870	襲	2937
柳	2288	2354	猷	2422	吳	2481	洪	2548	犬	2610	際	2676	算	2743	餉	2804	車	2871	襲	2938
眉	2289	2355	猷	2423	吳	2482	洪	2549	犬	2611	際	2677	算	2744	餉	2805	車	2872	襲	2939
屈	2290	2356	猷	2424	吳	2483	洪	2550	犬	2612	際	2678	算	2745	餉	2806	車	2873	襲	2940
	2291	2357	猷	2425	吳	2484	洪	2551	犬	2613	際	2679	算	2746	餉	2807	車	2874	襲	2941
	2292	2358	猷	2426	吳	2485	洪	2552	犬	2614	際	2680	算	2747	餉	2808	車	2875	襲	2942
	2293	2359	猷	2427	吳	2486	洪	2553	犬	2615	際	2681	算	2748	餉	2809	車	2876	襲	2943
	2294	2360	猷	2428	吳	2487	洪	2554	犬	2616	際	2682	算	2749	餉	2810	車	2877	襲	2944
	2301	2361	猷	2429	吳	2488	洪	2555	犬	2617	際	2683	算	2750	餉	2811	車	2878	襲	2945
	2302	2362	猷	2430	吳	2489	洪	2556	犬	2618	際	2684	算	2751	餉	2812	車	2879	襲	2946
	2303	2363	猷	2431	吳	2490	洪	2557	犬	2619	際	2685	算	2752	餉	2813	車	2880	襲	2947
	2304	2364	猷	2432	吳	2491	洪	2558	犬	2620	際	2686	算	2753	餉	2814	車	2881	襲	2948
	2305	2365	猷	2433	吳	2492	洪	2559	犬	2621	際	2687	算	2754	餉	2815	車	2882	襲	2949
	2306	2366	猷	2434	吳	2493	洪	2560	犬	2622	際	2688	算	2755	餉	2816	車	2883	襲	2950
	2307	2367	猷	2435	吳	2494	洪	2561	犬	2623	際	2689	算	2756	餉	2817	車	2884	襲	2951
	2308	2368	猷	2436	吳	2495	洪	2562	犬	2624	際	2690	算	2757	餉	2818	車	2885	襲	2952
	2309	2369	猷	2437	吳	2496	洪	2563	犬	2625	際	2691	算	2758	餉	2819	車	2886	襲	2953
	2310	2370	猷	2438	吳	2497	洪	2564	犬	2626	際	2692	算	2759	餉	2820	車	2887	襲	2954
			猷	2439	吳	2498	洪	2565	犬	2627	際	2693	算	2760	餉	2821	車	2888	襲	2955

駿准循句	2957	3024	3086	3153	3218	3280	3346	3413	3474	3541	3607
2958	3025	3087	3154	3219	3281	3347	3414	3475	3542	3608	
2959	3026	3088	3155	3220	3282	3348	3415	3476	3543	3609	
2960	3027	3089	3156	3221	3283	3349	3416	3477	3544	3610	
2961	3028	3090	3157	3222	3284	3350	3417	3478	3545	3611	
2962	3029	3091	3158	3223	3285	3351	3418	3479	3546	3612	
2963	3030	3092	3158	3224	3286	3352	3419	3480	3546	3613	
2964	3031	3093	3159	3225	3287	3353	3420	3481	3547	3614	
2965	3032	3094	3160	3226	3288	3354	3421	3482	3548	3615	
2966	3033		3161	3227	3289	3355	3422	3483	3549	3616	
2967	3034	3101	3162	3228	3290	3356	3423	3484	3550	3617	
2968	3035	3102	3163	3229	3291	3357	3424	3485	3551	3618	
2969	3036	3103	3164	3230	3292	3358	3425	3486	3552	3619	
2970	3037	3104	3165	3231	3293	3359	3426	3487	3553	3620	
2971	3038	3105	3166	3232	3294	3360	3427	3488	3554	3621	
2972	3039	3106	3167	3233		3361	3428	3489	3555	3622	
2973	3040	3107	3168	3234	3301	3362	3429	3490	3556	3623	
2974	3041	3108	3169	3235	3302	3363	3430	3491	3557	3624	
2975	3042	3109	3170	3236	3303	3364	3430	3492	3558	3625	
2976	3043	3110	3171	3237	3304	3365	3431	3493	3559	3626	
2977	3044	3111	3172	3238	3305	3366	3432				
2978	3045	3112	3173	3239	3306	3367	3433	3501	3561	3627	
2979	3046	3113	3174	3240	3307	3368	3434	3502	3562	3628	
2980	3047	3114	3175	3241	3308	3369	3435	3503	3563	3629	
2981	3048	3115	3176	3242	3309	3370	3436	3504	3564	3630	
2982	3049	3116	3177	3243	3310	3371	3437	3505	3565	3631	
2983	3050	3117	3178	3244	3311	3372	3438	3506	3566	3632	
2984	3051	3118	3179	3245	3312	3373	3439	3507	3567	3633	
2985	3052	3119	3180	3246	3313	3374	3440	3508	3568	3634	
2986	3053	3120	3181	3247	3314	3375	3441	3509	3569	3635	
2987	3054	3121	3182	3248	3315	3376	3442	3510	3570	3636	
2988	3055	3122	3183	3249	3316	3377	3443	3511	3571	3637	
2989	3056	3123	3184	3250	3317	3378	3444	3512	3572	3638	
2990	3057	3124	3185	3251	3318	3379	3445	3513	3573	3639	
2991	3058	3125	3186	3252	3319	3380	3446	3514	3574	3640	
2992	3059	3126	3187	3253	3320	3381	3447	3515	3575	3641	
2993	3060	3127	3188	3254	3321	3382	3448	3516	3576	3642	
2994	3061	3128	3189	3255	3322	3383	3449	3517	3577	3643	
	3062	3129	3190	3256	3323	3384	3450	3517	3578	3644	
勝匠升	3001	3063	3130	3191	3257	3385	3451	3518	3579	3645	
3002	3064	3131	3192	3258		3386	3452	3519	3580	3646	
3003	3065	3132	3193	3259	3260	3387	3453	3520	3581	3647	
3004	3066	3133	3194	3260	3261	3388	3454	3521	3582	3648	
3005	3067	3134		3261	3262	3389	3455	3522	3583	3649	
3006	3068	3135	3201	3263	3263	3390	3456	3523	3584	3650	
3007	3069	3136	3202	3264	3264	3391	3457	3524	3585	3651	
3008	3070	3137	3203	3264	3264	3392	3458	3525	3586	3652	
3009	3071	3138	3204	3265	3265	3393	3459	3526	3587	3653	
3010	3072	3139	3205	3266	3266	3394	3460	3527	3588	3654	
3011	3073	3140	3206	3267	3267		3461	3528	3589	3655	
3012	3074	3141	3207	3268	3268	3401	3462	3529	3590	3656	
3013	3075	3142	3207	3269	3269	3402	3463	3530	3591	3657	
3014	3076	3143	3208	3270	3270	3403	3464	3531	3592	3658	
3015	3077	3144	3209	3271	3271	3404	3465	3532	3593	3659	
3016	3078	3145	3210	3272	3272	3405	3466	3533	3594	3660	
3017	3079	3146	3211	3273	3273	3406	3467	3534			
3018	3080	3147	3212	3274	3274	3407	3468	3535	3601	3662	
3019	3081	3148	3213	3275	3275	3408	3469	3536	3602	3663	
3020	3082	3149	3214	3276	3276	3409	3470	3537	3603	3664	
3021	3083	3150	3215	3277	3277	3410	3471	3538	3604	3665	
3022	3084	3151	3216	3278	3278	3411	3472	3539	3605	3666	
3023	3085	3152	3217	3279	3279	3412			3606	3667	

区点コード一覧表

低停	3667	殿	3734	雲	3862	埜	3924	舶	3985	挽	4052	媛	4118	撫	4179	警	4245	褒	4311
停	3668	灘	3735	鈍	3863	義	3925	薄	3986	晚	4053	紐	4119	武	4180	幾	4246	訪	4312
偵	3669	田	3736	【	3864	惱	3926	迫	3987	番	4054	白	4120	舞	4181	範	4247	豊	4313
刺	3670	電	3737	奈	3865	納	3927	曝	3988	盤	4055	謬	4121	葡	4182	偏	4248	邦	4314
貞	3671	【	3738	那	3866	能	3928	漠	3989	審	4056	依	4122	無	4183	変	4249	鋒	4315
呈	3672	と	3739	内	3867	腦	3929	爆	3990	審	4057	彪	4123	部	4184	片	4250	飽	4316
定	3673	と	3740	作	3868	農	3931	縛	3991	【	4058	標	4124	封	4185	編	4251	鳳	4317
帝	3674	と	3741	風	3869	視	3932	莫	3992	ひ	4059	水	4125	楓	4186	返	4252	鵬	4318
底	3675	と	3742	難	3870	重	3933	駁	3993	匪	4060	漂	4126	風	4187	辺	4253	之	4319
庭	3676	と	3743	謎	3871	工	3934	麦	3994	否	4061	票	4127	茸	4188	遍	4254	亡	4320
廷	3677	と	3744	陶	3872	【	3935	函	4001	妃	4062	表	4128	落	4189	使	4255	傍	4321
弟	3678	と	3745	鍋	3873	巴	3936	箱	4002	彼	4063	評	4129	副	4190	便	4256	剖	4322
梯	3679	と	3746	柄	3874	把	3937	峪	4003	屋	4064	約	4130	復	4191	婉	4257	坊	4323
抵	3680	と	3747	綱	3875	播	3938	箸	4004	批	4065	廟	4131	幅	4192	斂	4258	忙	4324
提	3681	と	3748	繩	3876	霸	3939	肇	4005	披	4066	柄	4132	服	4193	鞭	4259	忘	4325
梯	3682	と	3749	動	3877	把	3940	菩	4006	斐	4067	病	4133	【	4201	保	4260	房	4326
汀	3683	と	3750	同	3878	派	3941	幡	4007	比	4068	苗	4134	福	4202	鋪	4261	暴	4327
碇	3684	と	3751	堂	3879	設	3942	肌	4008	泌	4069	苗	4135	腹	4203	鋪	4262	望	4328
禪	3685	と	3752	導	3880	罵	3943	畑	4009	皮	4070	鋪	4136	複	4204	鋪	4263	三	4329
禪	3686	と	3753	撞	3881	婆	3944	昌	4010	疲	4071	蒜	4137	淵	4205	捕	4264	棒	4330
禪	3687	と	3754	撞	3882	呂	3945	八	4011	碑	4072	蛇	4138	弗	4206	步	4265	冒	4331
禪	3688	と	3755	二	3883	芭	3946	鉢	4012	秘	4073	鮪	4139	弘	4207	甫	4266	脇	4332
艇	3689	と	3756	尼	3884	馬	3947	洗	4013	髭	4074	鮪	4140	沸	4208	補	4267	肋	4333
訂	3690	と	3757	式	3885	俳	3948	兎	4014	罷	4075	彬	4141	物	4209	穗	4268	影	4334
諦	3691	と	3758	途	3886	庖	3949	醜	4015	肥	4076	斌	4142	鮪	4210	穗	4269	謀	4335
諦	3692	と	3759	句	3887	排	3950	伐	4016	避	4077	濱	4143	鮪	4211	募	4270	貿	4336
通	3693	と	3760	賑	3888	敗	3951	罰	4017	非	4078	貧	4144	鮪	4212	募	4271	鉞	4337
通	3694	と	3761	蝦	3889	杯	3952	拔	4018	費	4079	實	4145	物	4213	募	4272	鉞	4338
通	3695	と	3762	肉	3890	肝	3953	技	4019	避	4080	類	4146	鮪	4214	募	4273	鉞	4339
通	3696	と	3763	廿	3891	盃	3954	役	4020	非	4081	敏	4147	吻	4215	薄	4274	頰	4340
通	3697	と	3764	乳	3892	牌	3955	閨	4021	飛	4082	瓶	4148	噴	4216	薄	4275	僕	4341
通	3698	と	3765	入	3893	背	3956	鳩	4022	極	4083	【	4149	墳	4217	菩	4276	僕	4342
通	3699	と	3766	如	3894	輩	3957	嘶	4023	簾	4084	不	4150	焚	4218	菩	4277	僕	4343
通	3700	と	3767	尿	3901	配	3958	牆	4024	尾	4085	付	4151	粉	4219	菩	4278	僕	4344
通	3701	と	3768	革	3902	倍	3959	蛤	4025	微	4086	埠	4152	糞	4220	包	4279	僕	4345
通	3702	と	3769	董	3903	培	3960	準	4026	枇	4087	婦	4153	糞	4221	包	4280	僕	4346
通	3703	と	3770	任	3904	媒	3961	判	4027	毘	4088	富	4154	零	4222	包	4281	僕	4347
通	3704	と	3771	妊	3905	梅	3962	半	4028	毘	4089	富	4155	文	4223	包	4282	僕	4348
通	3705	と	3772	忌	3906	煤	3963	反	4029	眉	4090	富	4156	聞	4224	包	4283	僕	4349
通	3706	と	3773	認	3907	煤	3964	叛	4030	美	4091	布	4157	【	4225	包	4284	僕	4350
通	3707	と	3774	ぬ	3908	質	3965	帆	4031	【	4092	富	4158	内	4226	包	4285	僕	4351
通	3708	と	3775	濡	3909	賈	3966	搬	4032	鼻	4093	府	4159	丙	4227	包	4286	僕	4352
通	3709	と	3776	ぬ	3910	賈	3967	板	4033	稗	4094	府	4160	兵	4228	包	4287	僕	4353
通	3710	と	3777	ぬ	3911	賈	3968	板	4034	匹	4101	府	4161	堀	4229	包	4288	僕	4354
通	3711	と	3778	ぬ	3912	賈	3969	汎	4035	髭	4102	府	4162	幣	4230	包	4289	僕	4355
通	3712	と	3779	ぬ	3913	賈	3970	汎	4036	麥	4103	府	4163	幣	4231	包	4290	僕	4356
通	3713	と	3780	ぬ	3914	賈	3971	汎	4037	浮	4104	府	4164	幣	4232	包	4291	僕	4357
通	3714	と	3781	ぬ	3915	賈	3972	汎	4038	浮	4105	府	4165	幣	4233	包	4292	僕	4358
通	3715	と	3782	ぬ	3916	賈	3973	汎	4039	浮	4106	府	4166	幣	4234	包	4293	僕	4359
通	3716	と	3783	ぬ	3917	賈	3974	汎	4040	浮	4107	府	4167	幣	4235	包	4294	僕	4360
通	3717	と	3784	ぬ	3918	賈	3975	汎	4041	浮	4108	府	4168	幣	4236	包	4295	僕	4361
通	3718	と	3785	ぬ	3919	賈	3976	汎	4042	浮	4109	府	4169	幣	4237	包	4296	僕	4362
通	3719	と	3786	ぬ	3920	賈	3977	汎	4043	浮	4110	府	4170	幣	4238	包	4297	僕	4363
通	3720	と	3787	ぬ	3921	賈	3978	汎	4044	浮	4111	府	4171	幣	4239	包	4298	僕	4364
通	3721	と	3788	ぬ	3922	賈	3979	汎	4045	浮	4112	府	4172	幣	4240	包	4299	僕	4365
通	3722	と	3789	ぬ	3923	賈	3980	汎	4046	浮	4113	府	4173	幣	4241	包	4300	僕	4366
通	3723	と	3790	ぬ	3924	賈	3981	汎	4047	浮	4114	府	4174	幣	4242	包	4301	僕	4367
通	3724	と	3791	ぬ	3925	賈	3982	汎	4048	浮	4115	府	4175	幣	4243	包	4302	僕	4368
通	3725	と	3792	ぬ	3926	賈	3983	汎	4049	浮	4116	府	4176	幣	4244	包	4303	僕	4369
通	3726	と	3793	ぬ	3927	賈	3984	汎	4050	浮	4117	府	4177	幣	4245	包	4304	僕	4370
通	3727	と	3794	ぬ	3928	賈	3985	汎	4051	浮	4118	府	4178	幣	4246	包	4305	僕	4371

4372	鳴鳩	4436	諭	4501	慾抑	4561	虜	4626	裂	4686	腕	4751	于	4818	假	4880	家	4947	動	5014
4373	哩	4437	輪	4502	抑	4562	了	4627	廉	4687	腕	4752	亞	4819	假	4881	寫	4948	動	5015
4374	模	4438	唯	4503	欲	4563	亮	4628	慇	4688		4753	亞	4820	會	4882	幕	4949	勸	5016
4375	模	4439	佑	4504	沃	4564	僚	4629	慇	4689		4754	亞	4821	修	4883	？	4950	勸	5017
4376	幕	4440	優	4505	浴	4565	向	4630	慇	4690		4755	亞	4822	傷	4884	決	4951	勿	5018
4377	膜	4441	男	4506	翌	4566	凌	4631	慇	4691		4756	亞	4823	僞	4885	決	4952	勿	5019
4378	枕	4442	友	4507	澗	4567	寮	4632	慇	4692		4757	亞	4824	僞	4886	決	4953	勿	5020
4379	鮎	4443	有	4508	羅	4568	料	4633	慇	4693		4758	亞	4825	僞	4887	決	4954	勿	5021
4380	在	4444	閑	4509	螺	4569	梁	4634	慇	4694		4759	亞	4826	僞	4888	決	4955	勿	5022
4381	鱒	4445	悠	4510	裸	4570	涼	4635	慇			4760	亞	4827	僞	4889	決	4956	勿	5023
4382	亦	4446	憂	4511	來	4571	猿	4636	連	4701		4761	亞	4828	僞	4890	決	4957	勿	5024
4383	侯	4447	愛	4512	葉	4572	療	4637	連	4702		4762	亞	4829	僞	4891	決	4958	勿	5025
4384	又	4448	捐	4513	賴	4573	稜	4638	鍊	4703		4763	亞	4830	僞	4892	決	4959	勿	5026
4385	抹	4449	有	4514	雷	4574	糧	4639	【ろ】			4764	亞	4831	僞	4893	決	4960	勿	5027
4386	末	4450	柚	4515	雷	4575	糧	4640	呂	4704		4765	亞	4832	僞	4894	決	4961	勿	5028
4387	末	4451	湧	4516	雷	4576	糧	4641	呂	4705		4766	亞	4833	僞	4895	決	4962	勿	5029
4388	沒	4452	猶	4517	雷	4577	糧	4642	呂	4706		4767	亞	4834	僞	4896	決	4963	勿	5030
4389	沒	4453	猷	4518	雷	4578	糧	4643	呂	4707		4768	亞	4835	僞	4897	決	4964	勿	5031
4390	沒	4454	猷	4519	雷	4579	糧	4644	呂	4708		4769	亞	4836	僞	4898	決	4965	勿	5032
4391	沒	4455	猷	4520	雷	4580	糧	4645	呂	4709		4770	亞	4837	僞	4899	決	4966	勿	5033
4392	沒	4456	猷	4521	雷	4581	糧	4646	呂	4710		4771	亞	4838	僞	4900	決	4967	勿	5034
4393	沒	4457	猷	4522	雷	4582	糧	4647	呂	4711		4772	亞	4839	僞	4901	決	4968	勿	5035
4394	沒	4458	猷	4523	雷	4583	糧	4648	呂	4712		4773	亞	4840	僞	4902	決	4969	勿	5036
4401	漫	4459	猷	4524	雷	4584	糧	4649	呂	4713		4774	亞	4841	僞	4903	決	4970	勿	5037
4402	曼	4460	猷	4525	雷	4585	糧	4650	呂	4714		4775	亞	4842	僞	4904	決	4971	勿	5038
4403	味	4461	猷	4526	雷	4586	糧	4651	呂	4715		4776	亞	4843	僞	4905	決	4972	勿	5039
4404	未	4462	猷	4527	雷	4587	糧	4652	呂	4716		4777	亞	4844	僞	4906	決	4973	勿	5040
4405	魅	4463	猷	4528	雷	4588	糧	4653	呂	4717		4778	亞	4845	僞	4907	決	4974	勿	5041
4406	巴	4464	猷	4529	雷	4589	糧	4654	呂	4718		4779	亞	4846	僞	4908	決	4975	勿	5042
4407	箕	4465	猷	4530	雷	4590	糧	4655	呂	4719		4780	亞	4847	僞	4909	決	4976	勿	5043
4408	岬	4466	猷	4531	雷	4591	糧	4656	呂	4720		4781	亞	4848	僞	4910	決	4977	勿	5044
4409	密	4467	猷	4532	雷	4592	糧	4657	呂	4721		4782	亞	4849	僞	4911	決	4978	勿	5045
4410	蜜	4468	猷	4533	雷	4593	糧	4658	呂	4722		4783	亞	4850	僞	4912	決	4979	勿	5046
4411	湊	4469	猷	4534	雷	4594	糧	4659	呂	4723		4784	亞	4851	僞	4913	決	4980	勿	5047
4412	養	4470	猷	4535	雷	4595	糧	4660	呂	4724		4785	亞	4852	僞	4914	決	4981	勿	5048
4413	稔	4471	猷	4536	雷	4596	糧	4661	呂	4725		4786	亞	4853	僞	4915	決	4982	勿	5049
4414	脈	4472	猷	4537	雷	4597	糧	4662	呂	4726		4787	亞	4854	僞	4916	決	4983	勿	5050
4415	妙	4473	猷	4538	雷	4598	糧	4663	呂	4727		4788	亞	4855	僞	4917	決	4984	勿	5051
4416	耗	4474	猷	4539	雷	4599	糧	4664	呂	4728		4789	亞	4856	僞	4918	決	4985	勿	5052
4417	民	4475	猷	4540	雷	4600	糧	4665	呂	4729		4790	亞	4857	僞	4919	決	4986	勿	5053
4418	眠	4476	猷	4541	雷	4601	糧	4666	呂	4730		4791	亞	4858	僞	4920	決	4987	勿	5054
4419	務	4477	猷	4542	雷	4602	糧	4667	呂	4731		4792	亞	4859	僞	4921	決	4988	勿	5055
4420	夢	4478	猷	4543	雷	4603	糧	4668	呂	4732		4793	亞	4860	僞	4922	決	4989	勿	5056
4421	無	4479	猷	4544	雷	4604	糧	4669	呂	4733		4794	亞	4861	僞	4923	決	4990	勿	5057
4422	牟	4480	猷	4545	雷	4605	糧	4670	呂	4734		4801	亞	4862	僞	4924	決	4991	勿	5058
4423	矛	4481	猷	4546	雷	4606	糧	4671	呂	4735		4802	亞	4863	僞	4925	決	4992	勿	5059
4424	霧	4482	猷	4547	雷	4607	糧	4672	呂	4736		4803	亞	4864	僞	4926	決	4993	勿	5060
4425	鵲	4483	猷	4548	雷	4608	糧	4673	呂	4737		4804	亞	4865	僞	4927	決	4994	勿	5061
4426	嬌	4484	猷	4549	雷	4609	糧	4674	呂	4738		4805	亞	4866	僞	4928	決	4995	勿	5062
4427	娘	4485	猷	4550	雷	4610	糧	4675	呂	4739		4806	亞	4867	僞	4929	決	4996	勿	5063
4428	娘	4486	猷	4551	雷	4611	糧	4676	呂	4740		4807	亞	4868	僞	4930	決	4997	勿	5064
4429	娘	4487	猷	4552	雷	4612	糧	4677	呂	4741		4808	亞	4869	僞	4931	決	4998	勿	5065
4430	娘	4488	猷	4553	雷	4613	糧	4678	呂	4742		4809	亞	4870	僞	4932	決	4999	勿	5066
4431	娘	4489	猷	4554	雷	4614	糧	4679	呂	4743		4810	亞	4871	僞	4933	決	5000	勿	5067
4432	娘	4490	猷	4555	雷	4615	糧	4680	呂	4744		4811	亞	4872	僞	4934	決	5001	勿	5068
4433	娘	4491	猷	4556	雷	4616	糧	4681	呂	4745		4812	亞	4873	僞	4935	決	5002	勿	5069
4434	娘	4492	猷	4557	雷	4617	糧	4682	呂	4746		4813	亞	4874	僞	4936	決	5003	勿	5070
4435	娘	4493	猷	4558	雷	4618	糧	4683	呂	4747		4814	亞	4875	僞	4937	決	5004	勿	5071
		4494	猷	4559	雷	4619	糧	4684	呂	4748		4815	亞	4876	僞	4938	決	5005	勿	5072
			猷	4560	雷	4620	糧	4685	呂	4749		4816	亞	4877	僞	4939	決	5006	勿	5073
			猷		雷	4621	糧		呂	4750		4817	亞	4878	僞	4940	決	5007	勿	5074
			猷		雷	4622	糧		呂					4879	僞	4941	決	5008	勿	5075
			猷		雷	4623	糧		呂						僞	4942	決	5009	勿	5076
			猷		雷	4624	糧		呂						僞	4943	決	5010	勿	5077
			猷		雷	4625	糧		呂						僞	4944	決	5011	勿	5078
			猷		雷		糧		呂						僞	4945	決	5012	勿	5079
			猷		雷		糧		呂						僞	4946	決	5013	勿	5080

区点コード一覧表

5076	5143	5210	5272	5339	5406	5468	5535	5602	5664	5731
5077	5144	5211	5273	5340	5407	5469	5536	5603	5665	5732
5078	5145	5212	5274	5341	5408	5470	5537	5604	5666	5733
5079	5146	5213	5275	5342	5409	5471	5538	5605	5667	5734
5080	5147	5214	5276	5343	5410	5472	5539	5606	5668	5735
5081	5148	5215	5277	5344	5411	5473	5540	5607	5669	5736
5082	5149	5216	5278	5345	5412	5474	5541	5608	5670	5737
5083	5150	5217	5279	5346	5413	5475	5542	5609	5671	5738
5084	5151	5218	5280	5347	5414	5476	5543	5610	5672	5739
5085	5152	5219	5281	5348	5415	5477	5544	5611	5673	5740
5086	5153	5220	5282	5349	5416	5478	5545	5612	5674	5741
5087	5154	5221	5283	5350	5417	5479	5546	5613	5675	5742
5088	5155	5222	5284	5351	5418	5480	5547	5614	5676	5743
5089	5156	5223	5285	5352	5419	5481	5548	5615	5677	5744
5090	5157	5224	5286	5353	5420	5482	5549	5616	5678	5745
5091	5158	5225	5287	5354	5421	5483	5550	5617	5679	5746
5092	5159	5226	5288	5355	5422	5484	5551	5618	5680	5747
5093	5160	5227	5289	5356	5423	5485	5552	5619	5681	5748
5094	5161	5228	5290	5357	5424	5486	5553	5620	5682	5749
5101	5162	5229	5291	5358	5425	5487	5554	5621	5683	5750
	5163	5230	5292	5359	5426	5488	5555	5622	5684	5751
	5164	5231	5293	5360	5427	5489	5556	5623	5685	5752
	5165	5232	5294	5361	5428	5490	5557	5624	5686	5753
	5166	5233	5295	5362	5429	5491	5558	5625	5687	5754
	5167	5234	5296	5363	5430	5492	5559	5626	5688	5755
	5168	5235	5297	5364	5431	5493	5560	5627	5689	5756
	5169	5236	5298	5365	5432	5494	5561	5628	5690	5757
	5170	5237	5299	5366	5433	5495	5562	5629	5691	5758
	5171	5238	5300	5367	5434	5496	5563	5630	5692	5759
	5172	5239	5301	5368	5435	5497	5564	5631	5693	5760
	5173	5240	5302	5369	5436	5498	5565	5632	5694	5761
	5174	5241	5303	5370	5437	5499	5566	5633	5695	5762
	5175	5242	5304	5371	5438	5500	5567	5634	5696	5763
	5176	5243	5305	5372	5439	5501	5568	5635	5697	5764
5115	5177	5244	5311	5373	5440	5502	5569	5636	5698	5765
5116	5178	5245	5312	5374	5441	5503	5570	5637	5699	5766
5117	5179	5246	5313	5375	5442	5504	5571	5638	5700	5767
5118	5180	5247	5314	5376	5443	5505	5572	5639	5701	5768
5119	5181	5248	5315	5377	5444	5506	5573	5640	5702	5769
5120	5182	5249	5316	5378	5445	5507	5574	5641	5703	5770
5121	5183	5250	5317	5379	5446	5508	5575	5642	5704	5771
5122	5184	5251	5318	5380	5447	5509	5576	5643	5705	5772
5123	5185	5252	5319	5381	5448	5510	5577	5644	5706	5773
5124	5186	5253	5320	5382	5449	5511	5578	5645	5707	5774
5125	5187	5254	5321	5383	5450	5512	5579	5646	5708	5775
5126	5188	5255	5322	5384	5451	5513	5580	5647	5709	5776
5127	5189	5256	5323	5385	5452	5514	5581	5648	5710	5777
5128	5190	5257	5324	5386	5453	5515	5582	5649	5711	5778
5129	5191	5258	5325	5387	5454	5516	5583	5650	5712	5779
5130	5192	5259	5326	5388	5455	5517	5584	5651	5713	5780
5131	5193	5260	5327	5389	5456	5518	5585	5652	5714	5781
5132	5194	5261	5328	5390	5457	5519	5586	5653	5715	5782
5133		5262	5329	5391	5458	5520	5587	5654	5716	5783
5134		5263	5330	5392	5459	5521	5588	5655	5717	5784
5135	5201	5264	5331	5393	5460	5522	5589	5656	5718	5785
5136	5202	5265	5332	5394	5461	5523	5590	5657	5719	5786
5137	5203	5266	5333		5462	5524	5591	5658	5720	5787
5138	5204	5267	5334		5463	5525	5592	5659	5721	5788
5139	5205	5268	5335		5464	5526	5593	5660	5722	5789
5140	5206	5269	5336		5465	5527	5594	5661	5723	5790
5141	5207	5270	5337		5466	5528	5595	5662	5724	5791
5142	5208	5271	5338		5467	5529	5596	5663	5725	5792

撈撻	5793	无早	5860	代柚	5927	棘相	5989	榴掩	6056	欵欵	6123	泄洪	6185	湟渾	6252	潦澳	6319	熨熬	6381	猱猱	6448
撻	5794	早	5861	柚	5928	相	5990	掩	6057	盜	6124	洪	6186	渾	6253	澳	6320	熬	6382	猱	6449
		吳	5862	枉	5929	枉	5991	榔	6058	欵	6125	泓	6187	渾	6254	渾	6321	爛	6383	猱	6450
據	5801	吳	5863	任	5930	任	5992	槲	6059	欵	6126	沽	6188	渾	6255	渾	6322	熨	6384	猱	6451
摘	5802	吳	5864	杰	5931	杰	5993	欵	6060	欵	6127	泗	6189	渾	6256	渾	6323	熨	6385	猱	6452
擇	5803	受	5865	杏	5932	杏	5994	欵	6061	欵	6128	泗	6190	渾	6257	渾	6324	熨	6386	猱	6453
槲	5804	受	5866	杪	5933	杪		欵	6062	欵	6129	泗	6191	渾	6258	渾	6325	熨	6387	猱	6454
槲	5805	呢	5867	杪	5934	杪		欵	6063	欵	6130	泗	6192	渾	6259	渾	6326	熨	6388	猱	6455
擗	5806	呢	5868	杪	5935	杪		欵	6064	欵	6131	汜	6193	渾	6260	渾	6327	熨	6389	猱	6456
擗	5807	昂	5869	杪	5936	杪		欵	6065	欵	6132	汜	6194	渾	6261	渾	6328	熨	6390	猱	6457
擗	5808	昂	5870	杪	5937	杪		欵	6066	欵	6133	汜		渾	6262	渾	6329	熨	6391	猱	6458
擗	5809	易	5871	杪	5938	杪		欵	6067	欵	6134	汜	6201	渾	6263	渾	6330	熨	6392	猱	6459
擗	5810	易	5872	杪	5939	杪		欵	6068	欵	6135	汜	6202	渾	6264	渾	6331	熨	6393	猱	6460
擗	5811	晧	5873	杪	5940	杪		欵	6069	欵	6136	汜	6203	渾	6265	渾	6332	熨	6394	猱	6461
擗	5812	晧	5874	杪	5941	杪		欵	6070	欵	6137	汜	6204	渾	6266	渾	6333	熨		猱	6462
擗	5813	晧	5875	杪	5942	杪		欵	6071	欵	6138	汜	6205	渾	6267	渾	6334	熨	6401	猱	6463
擗	5814	晧	5876	杪	5943	杪		欵	6072	欵	6139	汜	6206	渾	6268	渾	6335	熨	6402	猱	6464
擗	5815	晧	5877	杪	5944	杪		欵	6073	欵	6140	汜	6207	渾	6269	渾	6336	熨	6403	猱	6465
擗	5816	晧	5878	杪	5945	杪		欵	6074	欵	6141	汜	6208	渾	6270	渾	6337	熨	6404	猱	6466
擗	5817	晧	5879	杪	5946	杪		欵	6075	欵	6142	汜	6209	渾	6271	渾	6338	熨	6405	猱	6467
擗	5818	晧	5880	杪	5947	杪		欵	6076	欵	6143	汜	6210	渾	6272	渾	6339	熨	6406	猱	6468
擗	5819	晧	5881	杪	5948	杪		欵	6077	欵	6144	汜	6211	渾	6273	渾	6340	熨	6407	猱	6469
擗	5820	晧	5882	杪	5949	杪		欵	6078	欵	6145	汜	6212	渾	6274	渾	6341	熨	6408	猱	6470
擗	5821	晧	5883	杪	5950	杪		欵	6079	欵	6146	汜	6213	渾	6275	渾	6342	熨	6409	猱	6471
擗	5822	晧	5884	杪	5951	杪		欵	6080	欵	6147	汜	6214	渾	6276	渾	6343	熨	6410	猱	6472
擗	5823	晧	5885	杪	5952	杪		欵	6081	欵	6148	汜	6215	渾	6277	渾	6344	熨	6411	猱	6473
擗	5824	晧	5886	杪	5953	杪		欵	6082	欵	6149	汜	6216	渾	6278	渾	6345	熨	6412	猱	6474
擗	5825	晧	5887	杪	5954	杪		欵	6083	欵	6150	汜	6217	渾	6279	渾	6346	熨	6413	猱	6475
擗	5826	晧	5888	杪	5955	杪		欵	6084	欵	6151	汜	6218	渾	6280	渾	6347	熨	6414	猱	6476
擗	5827	晧	5889	杪	5956	杪		欵	6085	欵	6152	汜	6219	渾	6281	渾	6348	熨	6415	猱	6477
擗	5828	晧	5890	杪	5957	杪		欵	6086	欵	6153	汜	6220	渾	6282	渾	6349	熨	6416	猱	6478
擗	5829	晧	5891	杪	5958	杪		欵	6087	欵	6154	汜	6221	渾	6283	渾	6350	熨	6417	猱	6479
擗	5830	晧	5892	杪	5959	杪		欵	6088	欵	6155	汜	6222	渾	6284	渾	6351	熨	6418	猱	6480
擗	5831	晧	5893	杪	5960	杪		欵	6089	欵	6156	汜	6223	渾	6285	渾	6352	熨	6419	猱	6481
擗	5832	晧	5894	杪	5961	杪		欵	6090	欵	6157	汜	6224	渾	6286	渾	6353	熨	6420	猱	6482
擗	5833	晧		杪	5962	杪		欵	6091	欵	6158	汜	6225	渾	6287	渾	6354	熨	6421	猱	6483
擗	5834	晧	5901	杪	5963	杪		欵	6092	欵	6159	汜	6226	渾	6288	渾	6355	熨	6422	猱	6484
擗	5835	晧	5902	杪	5964	杪		欵	6093	欵	6160	汜	6227	渾	6289	渾	6356	熨	6423	猱	6485
擗	5836	晧	5903	杪	5965	杪		欵	6094	欵	6161	汜	6228	渾	6290	渾	6357	熨	6424	猱	6486
擗	5837	晧	5904	杪	5966	杪		欵	6095	欵	6162	汜	6229	渾	6291	渾	6358	熨	6425	猱	6487
擗	5838	晧	5905	杪	5967	杪		欵	6096	欵	6163	汜	6230	渾	6292	渾	6359	熨	6426	猱	6488
擗	5839	晧	5906	杪	5968	杪		欵	6097	欵	6164	汜	6231	渾	6293	渾	6360	熨	6427	猱	6489
擗	5840	晧	5907	杪	5969	杪		欵	6098	欵	6165	汜	6232	渾	6294	渾	6361	熨	6428	猱	6490
擗	5841	晧	5908	杪	5970	杪		欵	6099	欵	6166	汜	6233	渾		渾	6362	熨	6429	猱	6491
擗	5842	晧	5909	杪	5971	杪		欵	6100	欵	6167	汜	6234	渾	6301	渾	6363	熨	6430	猱	6492
擗	5843	晧	5910	杪	5972	杪		欵	6101	欵	6168	汜	6235	渾	6302	渾	6364	熨	6431	猱	6493
擗	5844	晧	5911	杪	5973	杪		欵	6102	欵	6169	汜	6236	渾	6303	渾	6365	熨	6432	猱	6494
擗	5845	晧	5912	杪	5974	杪		欵	6103	欵	6170	汜	6237	渾	6304	渾	6366	熨	6433	猱	6495
擗	5846	晧	5913	杪	5975	杪		欵	6104	欵	6171	汜	6238	渾	6305	渾	6367	熨	6434	猱	6496
擗	5847	晧	5914	杪	5976	杪		欵	6105	欵	6172	汜	6239	渾	6306	渾	6368	熨	6435	猱	6497
擗	5848	晧	5915	杪	5977	杪		欵	6106	欵	6173	汜	6240	渾	6307	渾	6369	熨	6436	猱	6498
擗	5849	晧	5916	杪	5978	杪		欵	6107	欵	6174	汜	6241	渾	6308	渾	6370	熨	6437	猱	6499
擗	5850	晧	5917	杪	5979	杪		欵	6108	欵	6175	汜	6242	渾	6309	渾	6371	熨	6438	猱	6500
擗	5851	晧	5918	杪	5980	杪		欵	6109	欵	6176	汜	6243	渾	6310	渾	6372	熨	6439	猱	6501
擗	5852	晧	5919	杪	5981	杪		欵	6110	欵	6177	汜	6244	渾	6311	渾	6373	熨	6440	猱	6502
擗	5853	晧	5920	杪	5982	杪		欵	6111	欵	6178	汜	6245	渾	6312	渾	6374	熨	6441	猱	6503
擗	5854	晧	5921	杪	5983	杪		欵	6112	欵	6179	汜	6246	渾	6313	渾	6375	熨	6442	猱	6504
擗	5855	晧	5922	杪	5984	杪		欵	6113	欵	6180	汜	6247	渾	6314	渾	6376	熨	6443	猱	6505
擗	5856	晧	5923	杪	5985	杪		欵	6114	欵	6181	汜	6248	渾	6315	渾	6377	熨	6444	猱	6506
擗	5857	晧	5924	杪	5986	杪		欵	6115	欵	6182	汜	6249	渾	6316	渾	6378	熨	6445	猱	6507
擗	5858	晧	5925	杪	5987	杪		欵	6116	欵	6183	汜	6250	渾	6317	渾	6379	熨	6446	猱	6508
擗	5859	晧	5926	杪	5988	杪		欵	6117	欵	6184	汜	6251	渾	6318	渾	6380	熨	6447	猱	6509

区点コード一覧表

軋	6515	癩	6577	陡	6644	祀	6711	笏	6773	簇	6840	紫	6907	繞	6969	翊	7036	脾	7103	轆	7165
覺	6516	瘤	6578	睛	6645	祠	6712	託	6774	彫	6841	紺	6908	繡	6970	翁	7037	脾	7104	轆	7166
覺	6517	瘰	6579	睥	6646	祇	6713	站	6775	畢	6842	給	6909	線	6971	翊	7038	睥	7105	轆	7167
音	6518	瘰	6580	睥	6647	祇	6714	站	6776	遂	6843	紿	6910	繹	6972	翊	7039	睥	7106	轆	7168
背	6519	瘰	6581	睥	6648	祇	6715	站	6777	築	6844	紿	6911	繹	6973	翊	7040	睥	7107	轆	7169
瘰	6520	瘰	6582	睥	6649	祇	6716	站	6778	窶	6845	紿	6912	繹	6974	翊	7041	睥	7108	轆	7170
瘰	6521	瘰	6583	睥	6650	祇	6717	站	6779	窶	6846	紿	6913	繹	6975	翊	7042	睥	7109	轆	7171
瘰	6522	瘰	6584	睥	6651	祇	6718	站	6780	窶	6847	紿	6914	繹	6976	翊	7043	睥	7110	轆	7172
瘰	6523	瘰	6585	睥	6652	祇	6719	站	6781	窶	6848	紿	6915	繹	6977	翊	7044	睥	7111	轆	7173
瘰	6524	瘰	6586	睥	6653	祇	6720	站	6782	窶	6849	紿	6916	繹	6978	翊	7045	睥	7112	轆	7174
瘰	6525	瘰	6587	睥	6654	祇	6721	站	6783	窶	6850	紿	6917	繹	6979	翊	7046	睥	7113	轆	7175
瘰	6526	瘰	6588	睥	6655	祇	6722	站	6784	窶	6851	紿	6918	繹	6980	翊	7047	睥	7114	轆	7176
瘰	6527	瘰	6589	睥	6656	祇	6723	站	6785	窶	6852	紿	6919	繹	6981	翊	7048	睥	7115	轆	7177
瘰	6528	瘰	6590	睥	6657	祇	6724	站	6786	窶	6853	紿	6920	繹	6982	翊	7049	睥	7116	轆	7178
瘰	6529	瘰	6591	睥	6658	祇	6725	站	6787	窶	6854	紿	6921	繹	6983	翊	7050	睥	7117	轆	7179
瘰	6530	瘰	6592	睥	6659	祇	6726	站	6788	窶	6855	紿	6922	繹	6984	翊	7051	睥	7118	轆	7180
瘰	6531	瘰	6593	睥	6660	祇	6727	站	6789	窶	6856	紿	6923	繹	6985	翊	7052	睥	7119	轆	7181
瘰	6532	瘰	6594	睥	6661	祇	6728	站	6790	窶	6857	紿	6924	繹	6986	翊	7053	睥	7120	轆	7182
瘰	6533	瘰	6595	睥	6662	祇	6729	站	6791	窶	6858	紿	6925	繹	6987	翊	7054	睥	7121	轆	7183
瘰	6534	瘰	6601	睥	6663	祇	6730	站	6792	窶	6859	紿	6926	繹	6988	翊	7055	睥	7122	轆	7184
瘰	6535	瘰	6602	睥	6664	祇	6731	站	6793	窶	6860	紿	6927	繹	6989	翊	7056	睥	7123	轆	7185
瘰	6536	瘰	6603	睥	6665	祇	6732	站	6794	窶	6861	紿	6928	繹	6990	翊	7057	睥	7124	轆	7186
瘰	6537	瘰	6604	睥	6666	祇	6733	站	6795	窶	6862	紿	6929	繹	6991	翊	7058	睥	7125	轆	7187
瘰	6538	瘰	6605	睥	6667	祇	6734	站	6796	窶	6863	紿	6930	繹	6992	翊	7059	睥	7126	轆	7188
瘰	6539	瘰	6606	睥	6668	祇	6735	站	6797	窶	6864	紿	6931	繹	6993	翊	7060	睥	7127	轆	7189
瘰	6540	瘰	6607	睥	6669	祇	6736	站	6798	窶	6865	紿	6932	繹	6994	翊	7061	睥	7128	轆	7190
瘰	6541	瘰	6608	睥	6670	祇	6737	站	6799	窶	6866	紿	6933	繹	6995	翊	7062	睥	7129	轆	7191
瘰	6542	瘰	6609	睥	6671	祇	6738	站	6800	窶	6867	紿	6934	繹	6996	翊	7063	睥	7130	轆	7192
瘰	6543	瘰	6610	睥	6672	祇	6739	站	6801	窶	6868	紿	6935	繹	6997	翊	7064	睥	7131	轆	7193
瘰	6544	瘰	6611	睥	6673	祇	6740	站	6802	窶	6869	紿	6936	繹	6998	翊	7065	睥	7132	轆	7194
瘰	6545	瘰	6612	睥	6674	祇	6741	站	6803	窶	6870	紿	6937	繹	6999	翊	7066	睥	7133	轆	7195
瘰	6546	瘰	6613	睥	6675	祇	6742	站	6804	窶	6871	紿	6938	繹	7000	翊	7067	睥	7134	轆	7196
瘰	6547	瘰	6614	睥	6676	祇	6743	站	6805	窶	6872	紿	6939	繹	7001	翊	7068	睥	7135	轆	7197
瘰	6548	瘰	6615	睥	6677	祇	6744	站	6806	窶	6873	紿	6940	繹	7002	翊	7069	睥	7136	轆	7198
瘰	6549	瘰	6616	睥	6678	祇	6745	站	6807	窶	6874	紿	6941	繹	7003	翊	7070	睥	7137	轆	7199
瘰	6550	瘰	6617	睥	6679	祇	6746	站	6808	窶	6875	紿	6942	繹	7004	翊	7071	睥	7138	轆	7200
瘰	6551	瘰	6618	睥	6680	祇	6747	站	6809	窶	6876	紿	6943	繹	7005	翊	7072	睥	7139	轆	7201
瘰	6552	瘰	6619	睥	6681	祇	6748	站	6810	窶	6877	紿	6944	繹	7006	翊	7073	睥	7140	轆	7202
瘰	6553	瘰	6620	睥	6682	祇	6749	站	6811	窶	6878	紿	6945	繹	7007	翊	7074	睥	7141	轆	7203
瘰	6554	瘰	6621	睥	6683	祇	6750	站	6812	窶	6879	紿	6946	繹	7008	翊	7075	睥	7142	轆	7204
瘰	6555	瘰	6622	睥	6684	祇	6751	站	6813	窶	6880	紿	6947	繹	7009	翊	7076	睥	7143	轆	7205
瘰	6556	瘰	6623	睥	6685	祇	6752	站	6814	窶	6881	紿	6948	繹	7010	翊	7077	睥	7144	轆	7206
瘰	6557	瘰	6624	睥	6686	祇	6753	站	6815	窶	6882	紿	6949	繹	7011	翊	7078	睥	7145	轆	7207
瘰	6558	瘰	6625	睥	6687	祇	6754	站	6816	窶	6883	紿	6950	繹	7012	翊	7079	睥	7146	轆	7208
瘰	6559	瘰	6626	睥	6688	祇	6755	站	6817	窶	6884	紿	6951	繹	7013	翊	7080	睥	7147	轆	7209
瘰	6560	瘰	6627	睥	6689	祇	6756	站	6818	窶	6885	紿	6952	繹	7014	翊	7081	睥	7148	轆	7210
瘰	6561	瘰	6628	睥	6690	祇	6757	站	6819	窶	6886	紿	6953	繹	7015	翊	7082	睥	7149	轆	7211
瘰	6562	瘰	6629	睥	6691	祇	6758	站	6820	窶	6887	紿	6954	繹	7016	翊	7083	睥	7150	轆	7212
瘰	6563	瘰	6630	睥	6692	祇	6759	站	6821	窶	6888	紿	6955	繹	7017	翊	7084	睥	7151	轆	7213
瘰	6564	瘰	6631	睥	6693	祇	6760	站	6822	窶	6889	紿	6956	繹	7018	翊	7085	睥	7152	轆	7214
瘰	6565	瘰	6632	睥	6694	祇	6761	站	6823	窶	6890	紿	6957	繹	7019	翊	7086	睥	7153	轆	7215
瘰	6566	瘰	6633	睥	6695	祇	6762	站	6824	窶	6891	紿	6958	繹	7020	翊	7087	睥	7154	轆	7216
瘰	6567	瘰	6634	睥	6696	祇	6763	站	6825	窶	6892	紿	6959	繹	7021	翊	7088	睥	7155	轆	7217
瘰	6568	瘰	6635	睥	6697	祇	6764	站	6826	窶	6893	紿	6960	繹	7022	翊	7089	睥	7156	轆	7218
瘰	6569	瘰	6636	睥	6698	祇	6765	站	6827	窶	6894	紿	6961	繹	7023	翊	7090	睥	7157	轆	7219
瘰	6570	瘰	6637	睥	6699	祇	6766	站	6828	窶	6895	紿	6962	繹	7024	翊	7091	睥	7158	轆	7220
瘰	6571	瘰	6638	睥	6700	祇	6767	站	6829	窶	6896	紿	6963	繹	7025	翊	7092	睥	7159	轆	7221
瘰	6572	瘰	6639	睥	6701	祇	6768	站	6830	窶	6897	紿	6964	繹	7026	翊	7093	睥	7160	轆	7222
瘰	6573	瘰	6640	睥	6702	祇	6769	站	6831	窶	6898	紿	6965	繹	7027	翊	7094	睥	7161	轆	7223
瘰	6574	瘰	6641	睥	6703	祇	6770	站	6832	窶	6899	紿	6966	繹	7028	翊	7095	睥	7162	轆	7224
瘰	6575	瘰	6642	睥	6704	祇	6771	站	6833	窶	6900	紿	6967	繹	7029	翊	7096	睥	7163	轆	7225
瘰	6576	瘰	6643	睥	6705	祇	6772	站	6834	窶	6901	紿	6968	繹	7030	翊	7097	睥	7164	轆	7226

萱草	7232	7294	蛞蝓	7361	7428	襖	7490	諄	7557	多	7624	蹀	7686	幅	7753	邊	7820	銜	7882
草	7233		蛞蝓	7362	7429	襖	7491	諄	7558	豕	7625	蹀	7687	幅	7754	邊	7821	銜	7883
草	7234	7301	蛞蝓	7363	7430	襖	7492	諄	7559	豕	7626	蹀	7688	幅	7755	邊	7822	銜	7884
草	7235	7302	蛞蝓	7364	7431	襖	7493	諄	7560	豕	7627	蹀	7689	幅	7756	邊	7823	銜	7885
草	7236	7303	蛞蝓	7365	7432	襖	7494	諄	7561	豕	7628	蹀	7690	幅	7757	邊	7824	銜	7886
草	7237	7304	蛞蝓	7366	7433	襖	7495	諄	7562	豕	7629	蹀	7691	幅	7758	邊	7825	銜	7887
草	7238	7305	蛞蝓	7367	7434	襖	7496	諄	7563	豕	7630	蹀	7692	幅	7759	邊	7826	銜	7888
草	7239	7306	蛞蝓	7368	7435	襖	7497	諄	7564	豕	7631	蹀	7693	幅	7760	邊	7827	銜	7889
草	7240	7307	蛞蝓	7369	7436	襖	7498	諄	7565	豕	7632	蹀	7694	幅	7761	邊	7828	銜	7890
草	7241	7308	蛞蝓	7370	7437	襖	7499	諄	7566	豕	7633	蹀	7695	幅	7762	邊	7829	銜	7891
草	7242	7309	蛞蝓	7371	7438	襖	7500	諄	7567	豕	7634	蹀	7701	幅	7763	邊	7830	銜	7892
草	7243	7310	蛞蝓	7372	7439	襖	7501	諄	7568	豕	7635	蹀	7702	幅	7764	邊	7831	銜	7893
草	7244	7311	蛞蝓	7373	7440	襖	7502	諄	7569	豕	7636	蹀	7703	幅	7765	邊	7832	銜	7894
草	7245	7312	蛞蝓	7374	7441	襖	7503	諄	7570	豕	7637	蹀	7704	幅	7766	邊	7833	銜	7895
草	7246	7313	蛞蝓	7375	7442	襖	7504	諄	7571	豕	7638	蹀	7705	幅	7767	邊	7834	銜	7896
草	7247	7314	蛞蝓	7376	7443	襖	7505	諄	7572	豕	7639	蹀	7706	幅	7768	邊	7835	銜	7897
草	7248	7315	蛞蝓	7377	7444	襖	7506	諄	7573	豕	7640	蹀	7707	幅	7769	邊	7836	銜	7898
草	7249	7316	蛞蝓	7378	7445	襖	7507	諄	7574	豕	7641	蹀	7708	幅	7770	邊	7837	銜	7899
草	7250	7317	蛞蝓	7379	7446	襖	7508	諄	7575	豕	7642	蹀	7709	幅	7771	邊	7838	銜	7900
草	7251	7318	蛞蝓	7380	7447	襖	7509	諄	7576	豕	7643	蹀	7710	幅	7772	邊	7839	銜	7901
草	7252	7319	蛞蝓	7381	7448	襖	7510	諄	7577	豕	7644	蹀	7711	幅	7773	邊	7840	銜	7902
草	7253	7320	蛞蝓	7382	7449	襖	7511	諄	7578	豕	7645	蹀	7712	幅	7774	邊	7841	銜	7903
草	7254	7321	蛞蝓	7383	7450	襖	7512	諄	7579	豕	7646	蹀	7713	幅	7775	邊	7842	銜	7904
草	7255	7322	蛞蝓	7384	7451	襖	7513	諄	7580	豕	7647	蹀	7714	幅	7776	邊	7843	銜	7905
草	7256	7323	蛞蝓	7385	7452	襖	7514	諄	7581	豕	7648	蹀	7715	幅	7777	邊	7844	銜	7906
草	7257	7324	蛞蝓	7386	7453	襖	7515	諄	7582	豕	7649	蹀	7716	幅	7778	邊	7845	銜	7907
草	7258	7325	蛞蝓	7387	7454	襖	7516	諄	7583	豕	7650	蹀	7717	幅	7779	邊	7846	銜	7908
草	7259	7326	蛞蝓	7388	7455	襖	7517	諄	7584	豕	7651	蹀	7718	幅	7780	邊	7847	銜	7909
草	7260	7327	蛞蝓	7389	7456	襖	7518	諄	7585	豕	7652	蹀	7719	幅	7781	邊	7848	銜	7910
草	7261	7328	蛞蝓	7390	7457	襖	7519	諄	7586	豕	7653	蹀	7720	幅	7782	邊	7849	銜	7911
草	7262	7329	蛞蝓	7391	7458	襖	7520	諄	7587	豕	7654	蹀	7721	幅	7783	邊	7850	銜	7912
草	7263	7330	蛞蝓	7392	7459	襖	7521	諄	7588	豕	7655	蹀	7722	幅	7784	邊	7851	銜	7913
草	7264	7331	蛞蝓	7393	7460	襖	7522	諄	7589	豕	7656	蹀	7723	幅	7785	邊	7852	銜	7914
草	7265	7332	蛞蝓	7394	7461	襖	7523	諄	7590	豕	7657	蹀	7724	幅	7786	邊	7853	銜	7915
草	7266	7333	蛞蝓	7395	7462	襖	7524	諄	7591	豕	7658	蹀	7725	幅	7787	邊	7854	銜	7916
草	7267	7334	蛞蝓	7396	7463	襖	7525	諄	7592	豕	7659	蹀	7726	幅	7788	邊	7855	銜	7917
草	7268	7335	蛞蝓	7401	7464	襖	7526	諄	7593	豕	7660	蹀	7727	幅	7789	邊	7856	銜	7918
草	7269	7336	蛞蝓	7402	7465	襖	7527	諄	7594	豕	7661	蹀	7728	幅	7790	邊	7857	銜	7919
草	7270	7337	蛞蝓	7403	7466	襖	7528	諄	7595	豕	7662	蹀	7729	幅	7791	邊	7858	銜	7920
草	7271	7338	蛞蝓	7404	7467	襖	7529	諄	7596	豕	7663	蹀	7730	幅	7792	邊	7859	銜	7921
草	7272	7339	蛞蝓	7405	7468	襖	7530	諄	7597	豕	7664	蹀	7731	幅	7793	邊	7860	銜	7922
草	7273	7340	蛞蝓	7406	7469	襖	7531	諄	7598	豕	7665	蹀	7732	幅	7794	邊	7861	銜	7923
草	7274	7341	蛞蝓	7407	7470	襖	7532	諄	7599	豕	7666	蹀	7733	幅	7795	邊	7862	銜	7924
草	7275	7342	蛞蝓	7408	7471	襖	7533	諄	7600	豕	7667	蹀	7734	幅	7796	邊	7863	銜	7925
草	7276	7343	蛞蝓	7409	7472	襖	7534	諄	7601	豕	7668	蹀	7735	幅	7797	邊	7864	銜	7926
草	7277	7344	蛞蝓	7410	7473	襖	7535	諄	7602	豕	7669	蹀	7736	幅	7798	邊	7865	銜	7927
草	7278	7345	蛞蝓	7411	7474	襖	7536	諄	7603	豕	7670	蹀	7737	幅	7799	邊	7866	銜	7928
草	7279	7346	蛞蝓	7412	7475	襖	7537	諄	7604	豕	7671	蹀	7738	幅	7800	邊	7867	銜	7929
草	7280	7347	蛞蝓	7413	7476	襖	7538	諄	7605	豕	7672	蹀	7739	幅	7801	邊	7868	銜	7930
草	7281	7348	蛞蝓	7414	7477	襖	7539	諄	7606	豕	7673	蹀	7740	幅	7802	邊	7869	銜	7931
草	7282	7349	蛞蝓	7415	7478	襖	7540	諄	7607	豕	7674	蹀	7741	幅	7803	邊	7870	銜	7932
草	7283	7350	蛞蝓	7416	7479	襖	7541	諄	7608	豕	7675	蹀	7742	幅	7804	邊	7871	銜	7933
草	7284	7351	蛞蝓	7417	7480	襖	7542	諄	7609	豕	7676	蹀	7743	幅	7805	邊	7872	銜	7934
草	7285	7352	蛞蝓	7418	7481	襖	7543	諄	7610	豕	7677	蹀	7744	幅	7806	邊	7873	銜	7935
草	7286	7353	蛞蝓	7419	7482	襖	7544	諄	7611	豕	7678	蹀	7745	幅	7807	邊	7874	銜	7936
草	7287	7354	蛞蝓	7420	7483	襖	7545	諄	7612	豕	7679	蹀	7746	幅	7808	邊	7875	銜	7937
草	7288	7355	蛞蝓	7421	7484	襖	7546	諄	7613	豕	7680	蹀	7747	幅	7809	邊	7876	銜	7938
草	7289	7356	蛞蝓	7422	7485	襖	7547	諄	7614	豕	7681	蹀	7748	幅	7810	邊	7877	銜	7939
草	7290	7357	蛞蝓	7423	7486	襖	7548	諄	7615	豕	7682	蹀	7749	幅	7811	邊	7878	銜	7940
草	7291	7358	蛞蝓	7424	7487	襖	7549	諄	7616	豕	7683	蹀	7750	幅	7812	邊	7879	銜	7941
草	7292	7359	蛞蝓	7425	7488	襖	7550	諄	7617	豕	7684	蹀	7751	幅	7813	邊	7880	銜	7942
草	7293	7360	蛞蝓	7426	7489	襖	7551	諄	7618	豕	7685	蹀	7752	幅	7814	邊	7881	銜	7943

区点コード一覧表

鍍	7949	求	8016	霍	8078	駘	8145	闊	8212	鳧	8274	慶	8341		8408		8470
鍍	7950	隸	8017	竟	8079	駘	8146	闊	8213	鳧	8275	麒	8342		8409		8471
鍍	7951	隸	8018	詔	8080	駘	8147	闊	8214	鵠	8276	麕	8343		8410		8472
鍍	7952	隸	8019	頤	8081	駘	8148	闊	8215	鵠	8277	麕	8344		8411		8473
鍍	7953	隸	8020	頤	8082	駘	8149	鵠	8216	鵠	8278	麕	8345		8412		8474
鍍	7954	隸	8021	頤	8083	駘	8150	鵠	8217	鵠	8279	麕	8346		8413		8475
鍍	7955	隸	8022	頤	8084	駘	8151	鵠	8218	鵠	8280	麕	8347		8414		8476
鍍	7956	隸	8023	頤	8085	駘	8152	鵠	8219	鵠	8281	麕	8348		8415		8477
鍍	7957	隸	8024	頤	8086	駘	8153	鵠	8220	鵠	8282	麕	8349		8416		8478
鍍	7958	隸	8025	頤	8087	駘	8154	鵠	8221	鵠	8283	麕	8350		8417		8479
鍍	7959	隸	8026	頤	8088	駘	8155	鵠	8222	鵠	8284	麕	8351		8418		8480
閤	7960	隸	8027	頤	8089	駘	8156	鵠	8223	鵠	8285	麕	8352		8419		8481
閤	7961	隸	8028	頤	8090	駘	8157	鵠	8224	鵠	8286	麕	8353		8420		8482
閤	7962	隸	8029	頤	8091	駘	8158	鵠	8225	鵠	8287	麕	8354		8421		8483
閤	7963	隸	8030	頤	8092	駘	8159	鵠	8226	鵠	8288	麕	8355		8422		8484
閤	7964	隸	8031	頤	8093	駘	8160	鵠	8227	鵠	8289	麕	8356		8423		8485
閤	7965	隸	8032	頤	8094	駘	8161	鵠	8228	鵠	8290	麕	8357		8424		8486
閤	7966	隸	8033	頤	8101	駘	8162	鵠	8229	鵠	8291	麕	8358		8425		8487
閤	7967	隸	8034	頤	8102	駘	8163	鵠	8230	鵠	8292	麕	8359		8426		8488
閤	7968	隸	8035	頤	8103	駘	8164	鵠	8231	鵠	8293	麕	8360		8427		8489
閤	7969	隸	8036	頤	8104	駘	8165	鵠	8232	鵠	8294	麕	8361		8428		8490
閤	7970	隸	8037	頤	8105	駘	8166	鵠	8233	鵠	8301	麕	8362		8429		8491
閤	7971	隸	8038	頤	8106	駘	8167	鵠	8234	鵠	8302	麕	8363		8430		8492
閤	7972	隸	8039	頤	8107	駘	8168	鵠	8235	鵠	8303	麕	8364		8431		8493
閤	7973	隸	8040	頤	8108	駘	8169	鵠	8236	鵠	8304	麕	8365		8432		8494
閤	7974	隸	8041	頤	8109	駘	8170	鵠	8237	鵠	8305	麕	8366		8433		
閤	7975	隸	8042	頤	8110	駘	8171	鵠	8238	鵠	8306	麕	8367		8434		
閤	7976	隸	8043	頤	8111	駘	8172	鵠	8239	鵠	8307	麕	8368		8435		
閤	7977	隸	8044	頤	8112	駘	8173	鵠	8240	鵠	8308	麕	8369		8436		
閤	7978	隸	8045	頤	8113	駘	8174	鵠	8241	鵠	8309	麕	8370		8437		
閤	7979	隸	8046	頤	8114	駘	8175	鵠	8242	鵠	8310	麕	8371		8438		
閤	7980	隸	8047	頤	8115	駘	8176	鵠	8243	鵠	8311	麕	8372		8439		
閤	7981	隸	8048	頤	8116	駘	8177	鵠	8244	鵠	8312	麕	8373		8440		
閤	7982	隸	8049	頤	8117	駘	8178	鵠	8245	鵠	8313	麕	8374		8441		
閤	7983	隸	8050	頤	8118	駘	8179	鵠	8246	鵠	8314	麕	8375		8442		
閤	7984	隸	8051	頤	8119	駘	8180	鵠	8247	鵠	8315	麕	8376		8443		
閤	7985	隸	8052	頤	8120	駘	8181	鵠	8248	鵠	8316	麕	8377		8444		
閤	7986	隸	8053	頤	8121	駘	8182	鵠	8249	鵠	8317	麕	8378		8445		
閤	7987	隸	8054	頤	8122	駘	8183	鵠	8250	鵠	8318	麕	8379		8446		
閤	7988	隸	8055	頤	8123	駘	8184	鵠	8251	鵠	8319	麕	8380		8447		
閤	7989	隸	8056	頤	8124	駘	8185	鵠	8252	鵠	8320	麕	8381		8448		
閤	7990	隸	8057	頤	8125	駘	8186	鵠	8253	鵠	8321	麕	8382		8449		
閤	7991	隸	8058	頤	8126	駘	8187	鵠	8254	鵠	8322	麕	8383		8450		
閤	7992	隸	8059	頤	8127	駘	8188	鵠	8255	鵠	8323	麕	8384		8451		
閤	7993	隸	8060	頤	8128	駘	8189	鵠	8256	鵠	8324	麕	8385		8452		
閤	7994	隸	8061	頤	8129	駘	8190	鵠	8257	鵠	8325	麕	8386		8453		
陝	8001	隸	8062	頤	8130	駘	8191	鵠	8258	鵠	8326	麕	8387		8454		
陝	8002	隸	8063	頤	8131	駘	8192	鵠	8259	鵠	8327	麕	8388		8455		
陝	8003	隸	8064	頤	8132	駘	8193	鵠	8260	鵠	8328	麕	8389		8456		
陝	8004	隸	8065	頤	8133	駘	8194	鵠	8261	鵠	8329	麕	8390		8457		
陝	8005	隸	8066	頤	8134	駘	8201	鵠	8262	鵠	8330	麕	8391		8458		
陝	8006	隸	8067	頤	8135	駘	8202	鵠	8263	鵠	8331	麕	8392		8459		
陝	8007	隸	8068	頤	8136	駘	8203	鵠	8264	鵠	8332	麕	8393		8460		
陝	8008	隸	8069	頤	8137	駘	8204	鵠	8265	鵠	8333	麕	8394		8461		
陝	8009	隸	8070	頤	8138	駘	8205	鵠	8266	鵠	8334	麕	8395		8462		
陝	8010	隸	8071	頤	8139	駘	8206	鵠	8267	鵠	8335	麕	8396		8463		
陝	8011	隸	8072	頤	8140	駘	8207	鵠	8268	鵠	8336	麕	8397		8464		
陝	8012	隸	8073	頤	8141	駘	8208	鵠	8269	鵠	8337	麕	8398		8465		
陝	8013	隸	8074	頤	8142	駘	8209	鵠	8270	鵠	8338	麕	8399		8466		
陝	8014	隸	8075	頤	8143	駘	8210	鵠	8271	鵠	8339	麕	8400		8467		
陝	8015	隸	8076	頤	8144	駘	8211	鵠	8272	鵠	8340	麕	8401		8468		
陝	8016	隸	8077	頤	8145	駘	8212	鵠	8273	鵠	8341	麕	8402		8469		

絵文字一覧表

- 本絵文字をメールで使用して送信した場合、相手機によってはうまく表示されないことがあります。

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
001	☀	035	🚶	069	🔒	103	🌳	137	☺
002	☁	036	🏠	070	📺	104	✓	138	☺
003	☂	037	🏡	071	📺	105	📶	139	🌀
004	👤	038	🏠	072	📺	106	📶	140	📶
005	⚡	039	🏠	073	📺	107	📶	141	🎵
006	📧	040	🏠	074	📺	108	📶	142	📶
007	📶	041	🏠	075	📺	109	📶	143	📶
008	📶	042	🏠	076	📺	110	📶	144	📶
009	📶	043	🏠	077	📺	111	📶	145	📶
010	📶	044	🏠	078	📺	112	📶	146	📶
011	📶	045	🏠	079	📺	113	📶	147	📶
012	📶	046	🏠	080	♥	114	📶	148	📶
013	📶	047	🏠	081	♠	115	📶	149	📶
014	📶	048	🏠	082	♠	116	📶	150	📶
015	📶	049	🏠	083	♠	117	📶	151	📶
016	📶	050	🏠	084	📶	118	📶	152	222
017	📶	051	🏠	085	📶	119	📶	153	!
018	📶	052	🏠	086	📶	120	📶	154	!?
019	📶	053	🏠	087	📶	121	📶	155	!!
020	📶	054	🏠	088	📶	122	📶	156	📶
021	📶	055	🏠	089	📶	123	📶	157	📶
022	📶	056	🏠	090	📶	124	📶	158	📶
023	📶	057	🏠	091	📶	125	📶	159	📶
024	📶	058	🏠	092	📶	126	📶	160	📶
025	📶	059	🏠	093	📶	127	📶	161	📶
026	📶	060	🏠	094	📶	128	📶	162	📶
027	📶	061	🏠	095	📶	129	📶	163	📶
028	📶	062	🏠	096	📶	130	📶	164	📶
029	📶	063	🏠	097	📶	131	📶	165	📶
030	📶	064	🏠	098	📶	132	📶	166	📶
031	📶	065	🏠	099	📶	133	📶	167	📶
032	📶	066	🏠	100	📶	134	📶	168	📶
033	📶	067	🏠	101	📶	135	📶	169	📶
034	📶	068	🏠	102	📶	136	📶	170	📶

絵文字一覧表

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
171		205							
172		206							
173		207							
174		208							
175		209							
176		210							
177		211							
178		212							
179		213							
180		214							
181		215							
182		216							
183		217							
184		218							
185		219							
186		220							
187		221							
188		222							
189		223							
190		224							
191		225							
192		226							
193		227							
194		228							
195		229							
196		230							
197		231							
198		232							
199									
200									
201									
202									
203									
204									

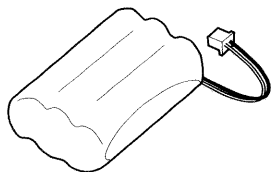
別売品・消耗品について

より便利にお使いになるための別売品・消耗品が用意されています。

別売品・消耗品をご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

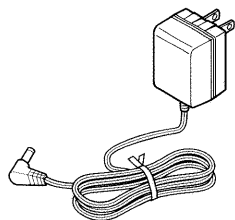
■電池パック - 062

(デジタルコードレス電話器用)

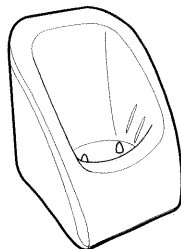


電池パックについては、NTT-ME/DOパーツサービスセンタ (☎0120-86-8289) または、お買い上げの販売店にお申し付けください。

■電源アダプタ (K) - 069



■コードレス電話器「LS1」充電器



※地域によっては、お取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

F ボタンの機能一覧

「F番号／表示」部分の最初に記載されているボタンを続けて押すと、メニューの表示を待たずに機能を選択・実行できます。(F11→**F** **L** **1**)

■Lモードに関する項目

F 番号／表示	機能の説明	お買い上げ時の設定	ページ
F11 画像表示設定	画像表示の有無を設定	表示する	4-87
F12 端末自動設定	Lモードゲートウェイへのアクセス番号を取得	—	4-17
F13 センタ番号確認	Lモードゲートウェイへのアクセス番号を確認	—	4-90
F14 電話帳データ送信	電話帳のデータをサイトへアップロード	—	4-81
F15 Bookmark送信	Bookmarkのデータをサイトへアップロード	—	4-81
F16 無通信監視タイマ	Lモードゲートウェイ自動切断までの時間を設定	3分	4-83
F17 待機画面表示	待機画面の画像表示を設定	表示しない	4-86
F18 キャッシュ優先設定	キャッシュの処理方法を設定	キャッシュ非優先	4-88
F19 FAXTO機能設定	FAX TO機能を設定	ON*	4-89

※内線番号（転送先番号指定）：06

■音に関する項目

F 番号／表示	機能の説明	お買い上げ時の設定	ページ
F211 通常着信音量	電話の着信音量を設定	音量3	6-3
F212 MSG通知音量	メール着信通知・受信時の着信音量を設定	音量3	6-4
F221 通常着信音色	電話の着信音色を設定	※	6-5
F222 MSG通知音色	メール着信通知・受信時の着信音色を設定	着信パターン5	6-7
F23 着信メロディ消去	ダウンロードした着信メロディを消去	—	4-80
F24 キー操作確認音	ボタンの確認音の設定	確認音1	6-8

※一斉：着信パターン1、個別：着信パターン3

■時計／アラームに関する項目

F 番号／表示	機能の説明	お買い上げ時の設定	ページ
F31 アラーム	アラームを設定	—	6-9
F32 日時設定	西暦・日付・時刻の設定	2001年1月1日 00:00	1-18

■その他の機能に関する項目

F 番号／表示	機能の説明	お買い上げ時の設定	ページ
F41 電話帳メモリ確認	電話帳の登録件数を確認	—	5-9
F42 特番ダイヤル	特番ダイヤルの設定	OFF	6-17
F43 照明時間設定	ディスプレイ照明時間を設定	15秒	6-19
F44 設定リセット	各種設定を初期状態に戻す	—	6-23
F45 液晶濃度調整	ディスプレイ表示濃度の設定	標準（濃度5）	6-20
F46 エコサプレス	エコサプレスの設定	OFF	6-21
F47 クイック通話	クイック通話の設定	ON	6-22

索引

英数字

Bookmark	4-40
アップロード（データアップロード）	4-81
削除	4-43
接続	4-41
タイトル編集	4-42
ダウンロード（データダウンロード）	4-82
登録	4-40
F（エフ）ボタン	1-13、7-24
FAX TO機能	4-57、4-89
INSキャッチホン サービス	6-29
INSナンバー・ディスプレイ	6-25
INSメッセージ到着お知らせサービス	6-30
Lモードゲートウェイ	4-2
Lモードサービス	4-2
MAIL TO機能	4-55
PHONE TO機能	4-54
Sメール	4-5
削除	4-70
受信	4-32
受信メール表示	4-63
署名	4-74
送信	4-26
送信可能文字数	4-6
送信済みメール編集	4-61
送信メール表示	4-58
通知音設定	6-7
定型文	4-76
転送	4-67
電話帳登録	4-72
返信	4-66
保護	4-68
メールアドレス	4-6
読み出し	4-32
URL	4-38、4-52
WEB TO機能	4-56

あ

アクセスポイント電話番号	4-90
アラーム	6-9
移動（カット）	1-35
インターネット接続	4-38
英字	1-27
液晶濃度調整	6-20
エコサプレス	6-21
絵文字	1-30、7-21
音を変える	
アラーム音色	6-11

アラーム音量	6-12
着信音量	6-3
着信音色	6-5
通話中の相手の声（受話音量調節）	6-2
ボタンを押したときの音	6-8
メール通知音量	6-4
メール通知音色	6-7

か

カーソル前消去／カーソル後消去	1-34
確認	
アクセスポイント電話番号	4-90
サイトのURL	4-52
学習機能	1-24
カタカナ	1-26
カット（移動）	1-35
壁掛け	7-2
画面メモ	4-44
削除	4-48
タイトル編集	4-46
登録	4-44
表示	4-45
保護／保護解除	4-47
漢字	1-24
キー操作確認音	6-8
記号	1-28
機能メニュー	1-15
キャッシュ	4-37
クイック通話	6-22
区点コード	1-29、7-9
固定定型文	4-78、7-8
コピー（複写）	1-35
小文字	1-28
コンテンツ	4-4、4-20

さ

再ダイヤル	2-3
消去	2-5
サイト	4-4
Bookmarkに登録する	4-40
URLを入力して見る	4-38
オフラインで見る	4-53
画面メモに登録する	4-44
マイメニューに登録する	4-49
削除	
Bookmark	4-43
画面メモ	4-48
受信メール	4-70
送信メール	4-70

時刻	1-18
自作定型文	4-76、4-78
仕様	7-29
修正	
電話帳	5-15
文字	1-33
充電	1-10
受信	
Sメール	4-32
メール (Lメール)	4-30
受信メール	4-63
削除	4-70
転送	4-67
表示	4-64、4-65
返信	4-66
保護	4-68
読み出し	4-30、4-32
受話音量調節	6-2
消去	
再ダイヤル	2-5
電話帳	5-17
文字	1-33
情報検索サービス	4-4
Bookmark	4-40
インターネット接続	4-38
オフライン表示	4-53
画像表示設定	4-87
画面操作	4-34
画面メモ	4-44
キャッシュ	4-37
キャッシュ優先設定	4-88
項目選択	4-14
コンテンツ表示	4-20
再読み込み	4-51
終了	4-20
スクロール	4-15
待機画面表示	4-86
マイメニュー	4-49
無通信監視タイマ	4-83
メロディダウンロード	4-79
文字入力	4-36
照明時間設定	6-19
署名	4-74
数字	1-27
スペース	1-29
西暦	1-18
設定リセット	6-23
全角文字	1-22

センタアクセス番号	4-17、4-90
送信	
Sメール	4-26
メール (Lメール)	4-22
送信メール	4-58
削除	4-70
表示	4-59、4-60、4-61
編集	4-59、4-60、4-61
保護	4-69
保存	4-25

た

待機画面	1-12
待機画面表示	4-86
濁点 (`)	1-26
端末自動設定	4-17
チェックボックス	4-34
着信音量調節	6-3
着信音色	6-5
着信履歴	2-7
ディスプレイ表示	1-7
停電	7-5
テキストボックス	4-36
電源	1-12
電池パック	1-8
利用可能時間	1-11
電話帳	5-2
アップロード (データアップロード)	4-81
修正/変更	5-15
消去	5-17
電話番号入力	5-6
登録	5-2
名前入力	5-3
ダウンロード (データダウンロード)	4-82
メールアドレス入力	5-7
呼び出す	5-12
読み入力	5-5
リンク電話帳	5-10
電話を受ける	
外の相手の方からの電話を	2-6
内線の相手の方からの電話を	3-3
電話をかける	
以前にかけた方に (再ダイヤル)	2-3
かかってきた方に (着信履歴)	2-7
外の相手の方に	2-2
内線の相手の方に	3-2
ドアホン	6-24

索引

登録

Bookmark	4-40
アラーム	6-9
画面メモ	4-44
電話帳	5-2
パスワード	4-18
マイアドレス	4-7
特番ダイヤル	6-17
トップメニュー	4-12
取りつき	3-4

な

内線通話	3-2
内線トークバック	3-2
内線番号	3-2
日時設定	1-18
入力モード	1-21
認証	4-36
ネーム・ディスプレイサービス	6-28

は

パスワード	4-18
貼り付け (ペースト)	1-35
半角文字	1-23
半濁点 (°)	1-26
日付	1-18
ひらがな	1-25
フォワードメール	4-67
複写 (コピー)	1-35
ブッシュ信号	6-18
ブラウザ&メールボード	4-91
ブルダウンメニュー	4-35
ペースト (貼り付け)	1-35
返信	4-66
保守サービス	7-30
保証	7-30
保留	2-9
保留転送	3-4

ま

マイアドレス	4-7
マイメニュー	4-49
解除	4-49
接続	4-50
登録	4-49

未送信メール

一括送信	4-62
送信	4-59

表示	4-59
編集	4-59
メール (Lメール)	4-5
削除	4-70
受信	4-30
受信メール表示	4-30、4-63
署名	4-74
送信	4-22
送信可能文字数	4-6
送信済みメール編集	4-60
送信メール表示	4-58
送信メール保存	4-25
通知音設定	6-7
定型文	4-76
転送	4-67
電話帳登録	4-72
返信	4-66
保護	4-68
未送信メール送信	4-59
未送信メール編集	4-59
メールアドレス	4-6
読み出し	4-30
メールアドレス	4-6

メロディ

ダウンロード	4-79
着信音にする	6-5

文字修正

文字入力

英字	1-27
絵文字	1-30
顔文字	1-32
カタカナ	1-26
漢字	1-24
記号	1-28
区点コード	1-29
小文字変換	1-28
修正 (追加/消去/変更)	1-33
数字	1-27
スペース	1-29
濁点 (°)、半濁点 (°)	1-26
入力モード	1-21
ひらがな	1-25
メールアドレス変換	1-31
文字の種類	1-20

ら

ラジオボタン	4-34
リンク電話帳	5-10

仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

■電話機

寸法	44(幅)×43(奥行)×180(高さ)mm (アンテナ、突起部含まず)
質量	約150g (電池/バック含む)
使用電源	3.6V、650mA・h ニッケル水素電池
消費電力	約1.0W(100V AC) (待機時)
充電完了時間 (充電器にて:25℃常温にて)	約6.5時間
連続通話時間 (25℃常温にて)	約8.0時間
連続待受時間(※) (25℃常温にて)	約450時間
使用環境	温度 5℃～35℃ 相対湿度 45%～85%RH

※連続待受時間とは、充電完了後、電話機を充電器に置かず、一度も通話や操作、移動などをしない状態のときの時間です。

通話したり、着信の呼出音が鳴ったりすると連続待受時間は短くなります。

■充電器

寸法	66(幅)×84.5(奥行)×81(高さ)mm
質量	約85g(電源アダプタ含まず)
使用電源	入力:AC100±10V・50/60Hz 出力:DC7.0V、150mA 入力電力:3VA
使用環境	温度 5℃～35℃ 相対湿度 45%～85%RH

保守サービスのご案内

■保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

■保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける「定額保守サービス」をお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますので、ご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

■故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは、局番なしの「113番」へご連絡ください。

■お話し中調べは

お話し中調べは、局番なしの「114番」へご連絡ください。

■その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： ☎0120-109217

電話番号をお間違えにならないよう、ご注意願います。

■補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

メモとしてお使いください

メモとしてお使いください

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ <http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： **0120-109217** トークニーナ

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。



©2001 NTEAST・NTTWEST

本2225-1 (2001.9)

デジタルコードレス電話機「LS1」取扱説明書

TINSJ0108CFZZ A0109.0.25MYM.TK244